新京日日新聞
夕刊
九月十日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

床廻材　ベニヤ板　様甲板
吉川商會
新京花松町七　電二九一三番

侮日、抗日の彈壓に 帝國政府の決意固し

陸、海軍待機の姿勢をとる

けふ陸軍は重大聲明

【東京國通】成都事件勃發後幾何も經過せざるに今又北海に於て邦人虐殺事件が勃發する等支那現地に於る排日テロ事件の頻發、抗日飛潮の昂揚は特に滿洲事變勃發直前の滿洲情勢を彷彿せしめるものあり陸軍中央部は極めて事態を重視し成行を嚴戒してゐる即ち磯谷軍務局長は九日午後海軍省に豐田軍務局長を訪問北海事件に對する海軍の方針を質し支那居留邦人を惡化せる排日風潮の中に保護すべき根本對策等を聽取し海軍側の強硬決意を絶對支持し、陸海兩々相持し居留民の保護、既得權益の確保に邁進する事となつた、而して成都事件の善後處置に關しても陸海外當局間の一致せる方針に基き南京政府の責任を糺彈すべく川越大使の交渉の成果に多大の期待をかけて居るが支那側が不誠意を繰返して我方の正當なる要求に應ぜざる場合は重大決意の下に自主的に居留民の生命財產擁護、帝國權益の保護に任ぜんとして待機中で十日陸軍當局談の形式で重大聲明を發し所信を中外に宣明するである

現地調査員乘せ

軍艦嵯峨北海乘込みに決定

【廣東九日發國通】中野氏慘殺事件の現場情勢を徹底的調査のため廣東總領事館では警察署長松浦弘人、戶根木書記生の兩氏を北海に派遣することに決し此旨支那側に通告せるところ支那側は身邊の保護の萬全を期されないと前回同樣の回答をなしたので愈よ軍艦嵯峨を派遣、兩氏の保護に當ると共に現地調査を援助せしめることとなり前記兩調査員は九日午後四時半當地發香港に向つた、兩氏は同地で待機中の嵯峨に搭乘、十日朝出港遲くも十二日頃までには北海着の豫定であるが事件後北海一帶の十九路軍の排日風潮は益々熾烈を極めて居り果して現地調査が支障なく遂行されるか否か疑問であり若し支那側が之を拒んで挑戰的態度に出ずれば我方は調査遂行と自衛上更に軍艦の增派を餘儀なくさるべく斯くて問題は一層紛糾擴大すべく成行頗る重大視されてゐる

禍根探索の爲 現地調査を通告

支那側の哀願を一蹴

【廣東九日發國通】吉竹總領事代理は九日午後三時省政府に黄主席及び兩廣外交特派員長を夫々訪問、北海事件實地調査のため戶根木、松浦兩調査員を日本軍艦に搭乘せしめ現地に派遣するに決せる旨通告し、兩名の身邊が全及び調査にあらゆる便宜を與へられたしと希望した、尙黄主席は吉竹氏に對し「本件は廣西軍の進出により惹起されたものであるから」と暗に責を十九路軍にありとなし地方事件として解決せられたしと申出たるに對し吉竹總領事代理は最近頻々として發する此種の不祥事件の原因は全て一脈相通ずる點があり我方は當面の加害者が十九路軍であらうと中央軍であらうとかゝる末梢の問題には拘泥せず事件そのものよりも其のよつて來る原因を究明し之がセン除に當らねばならぬ本問題の措置に關しては調査報告を待つて事件の全貌を明かにした上で本國政府の訓令に基き何分の返答をするとこの申出を一蹴した

中野氏の平常

【上海九日發國通】中野氏殺害事件を聞いて上海で誰よりも胸を突かれた人がある、東亜同文書院四年生道又彌平君である、同君は今夏同文書院大旅行隊の廣東班として、中溝、田島小澤の三君と共に一行四名で上海から海南島に向ひ七月三日北海に着いて中野氏邸に一夜の假の旅裝を解いたのであつた中野氏虐殺の報を驚らし八日夜宿舍に道又君を訪問すると驚いて語る

中野氏は丸一洋行と言ふ藥店を經營し北海在留二十五年その間一度も祖國に歸つた事なしと言ひ殆ど中國人同樣な生活を續けて居た風變りな老人で身體はやせがたで眼鏡をかけたとても人ざはりのよいおぢさんでした、僕達が御世話になつた時にはあの地には別に排日の空氣らしいものは感じられませんでしたが同氏の店は滿洲事變以來今日迄少しも商賣がなくそれ迄蓄へて居た金でずつと居食を續けて居ました、それに北海といふ所は蔡廷楷氏の出身地で十九路軍の一部が上海事變後敗殘兵となつて歸つて來た當時はよく中野氏の家にピストルを打ちつけて威したり投石したり家の壁に殊更に打倒日本と落書したりして無氣味の限りを盡して危險なので外出する事は殆どなかつたとの事でした、來年邊り日本へ引揚げやうかと思つて居ると僕が旅行を終へた後故郷に歸る事を聞いて羨しがつて居られましたが、眞にお氣の毒で何と言つてよいか解りません、家族は夫人と娘さんが一人のやうで、此娘さんは十四五歳位で私達に手料理で歡待して呉れたものでした

北海事件公電到着

【東京國通】北海の邦人殺害事件に關し吉竹總領事代理から九日外務省に公電が到着した、その內容は大要左の如くである

廣東省北海居住の邦人雜貨藥種商中野順三氏(五一)原籍愛媛縣喜多郡五城村)は暴徒のため殺害された旨の簡單なる電報が八日廣東總領事館に到着したので吉竹總領事代理は八日午後在廣東外交部特派員、作謙氏を訪問、口頭並に公文を以て抗議を發表邦人の保護方を要請した、之に對し特派員は遺憾の意を表したる上「三日北海に於て民衆の示威運動が行はれ遊行中の民衆が日本人中野氏を殺害したる旨の公電が七日省政府に到着した、仍つて主席黄慕松と余漢謀兩氏は連名で海口の綏靖公署交涉員に對し調査方を電命すると同時に李崇仁氏に對し犯人逮捕方を電命した旨を答へた之に對し吉竹總領事代理は三日に發生せる事件の通告を何故に八日まで遲延したか、又七日公電を接受しながら何故に即刻我總領事館に通告しなかつたか、日本側では現地調査の爲め即刻調査員を急行せしめねばならぬと詰問したるところ氏は北海地方は十九路軍の翁昭垣部隊が占領して居るが故に省政府の命令が徹底しなかつたものであると答へ、其間の事情を充分說明せず會見を終つた、仍つて吉竹總領事代理は更に省主席黄慕松氏を訪問し成都問題が未だ解決せぬ際かゝる事件の發生したのは極めて遺憾である、我方に於ては成都問題と同樣民衆運動なる點を特に重視するものであると嚴重抗議したが黄主席は省政府は李崇仁氏に犯人逮捕方を嚴訓、更に八日中野氏の死體をそのまゝ保存せしめる樣電報した、今回の事件は極めて遺憾であるから支那側としても何等責任を回避しないと一應地方官憲としての遺憾の意を表明した

交涉訓令に

排日巨頭彈壓の一項を加ふ

【東京國通】北海事件に關し帝國政府は廣東總領事館員を現地に派遣且つ事態の擴大を慮り警備艦を急派し以て調査並に警備に應急措置を講じたが更に事件の成行を重視し桑島外務省東亞局長は九日午後四時海軍省に豐田軍務局長を訪問現地よりの情報を交換してとるべき對策につき大體意見の一致を見たが更に現地に派遣された戶根木書記生の報告を待つて改めて陸、海軍、外務三省間の協議會を開催、同問題解決に萬全を期することとなつた、而して右事件そのものゝ調査に當つては曩に成都事件の際は時日の遲延もあり眞相を隱蔽された形跡あるに鑑み我調査員一行は逸早く現地に乘込み獨自の見解に於て取調べに當る方針であり、又本事件の發生により曩に我川越大使に與へられた交涉訓令內容は一層硬化され排日貨運動の絶滅の手段として排日教育運動の取締徹底排日團體解散に加ふるに事件の當該責任者より

更に

一歩を進め排日巨頭彈壓し再び蠢動せざるやうとの一項目が附加されるものと解される

北海事件も 排日思想に胚胎

國府の抜本塞源的處置要求

外、陸、海の意見一致

【東京國通】成都事件に相續き北海事件の勃發に政府は勿論在野各方面も異常なる衝激を受け國民政府の不誠意に對し極度に憤慨し我國論は愈よ硬化するに至つたが九日午後陸軍省磯谷軍務局長並に外務省桑島東亞局長は相前後して海軍省に豐田軍務局長を訪問情報交換の後、北海に於る海軍の警備狀況並に海軍の決意を聽取した上軍要協議を遂げた結果大體左の如く意見の一致を見た

今次の事件の背後には十九路軍が居る事は動かすべからざる事實で之は最も惡質にして重大視しなければならぬ然し結局に於て今次の事件も上海に於る陸戰隊員中山兵曹暗殺事件、居留民萱生氏殺害事件過般の成都事件と全く軌を一にする排日侮日の思想に胚胎せる事件であつた如何に遁辭を設けようとも全く國民政府の責任であるよつて帝國政府としては今次の事件の對策に就ては成都事件と關聯せるものとして扱ひ、三相會議を開き根本策を決定、閣議を經て川越大使に訓電せるところのものを斷乎として實行せしめ國民政府の責任に於て排日行爲の絶滅を期し日支親善に導かねばならぬ、尙ほ海軍は若し支那側に於て我方の現地調査を妨害するが如き場合には斷乎たる處置をとる決意をもつて居る

植田軍司令官

チチハル視察に

植田司令官は十日午前八時新京飛行場發視察の爲めチチハルに向つた

二宮滿鮮拓總裁 來京

二宮滿鮮拓殖會社總裁は渡邊理事等を帶同十一日午後二時來京、向陽ホテルに投宿、十二日開かれる滿鮮拓殖股份有限公司創立總會に臨む豫定である

鮎川日產社長 來滿

【東京國通】鮎川日產社長は十二日東京發、十八日大連着松岡滿鐵總裁及び青木對滿事務局次長と會見、對滿投資に就き種々打合せを爲す筈である

外務辭令

【東京國通】九日附で外務省より左の辭令が發せられた

副領事(廣東)　服部　恒雄
兼任大使館理事官
東亞局第一課長　上村　伸一
命東亞局第二課長兼務
東亞局第二課長事務取扱　佐藤信太郎
免事務取扱
特命全權大使　重光　葵
總領事(ニューヨーク)　澤田　廉三
命滿洲國及び北支出張　(各通)

湯淺支隊

古山好を斃す

【チチハル國通】林甸縣城南方卅二キロ二龍山の部落に匪首占山好以下十七名潜伏中との報に接し八日午後四時四十分同地駐屯の河村部隊湯淺支隊の野口特務曹長等〇〇名及び同縣警務局より〇〇名急遽出動、交戰三時間餘の後匪首を斃し之を北方に擊退した此戰鬪で四名の死傷者を出した

戰死　上等看護兵　早乙女一郎（東京市下谷區）
二等兵　杉山　武男（東京市板橋區）

電業今期利益 三百九十萬圓

けふ第四回定期株主總會

電業公司では十日午前十一時より定期總會を開き左の如く本年上半期の營業報告を求めた後利益金處分の承認を行ひ高橋、巴谷川三氏の重任を決定した

報告概要

△上半期損益計算
總益金　一四、四七九、〇三七円六四
總損金　一〇、五三九、六三四円〇四
差引利益金　三、九三九、四〇三円六〇

△利益金處分
上半期利益金　三、九三九、四〇三円六〇
前記繰越益金　二七九、九九八円五四
計　四、二一九、四〇二円一四
處分
一、法定積立金　四〇〇、〇〇〇円〇〇
一、從業員退職給與積立金　一〇〇、〇〇〇円〇〇
一、役員賞與金　八〇、〇〇〇円〇〇
一、株主配當金（年六分）　二、七〇〇、〇〇〇円〇〇
一、特別積立金　六〇〇、〇〇〇円〇〇
一、後期繰越金　三三九、四〇二円一四

△財產目錄（六月卅日現在）
固定資產　一〇〇、四四四、〇七三円六一
關係會社投資　五、六九五、三三〇円一四
未收金　五、〇三七、六六九円一九
預金　一二、二七一、一七六円八〇
其の他　一、二八、五三四、三三一円四六
計　四、九〇六、〇八一円八二

△貸借對照表（六月卅日現在）
資產の部
固定資產　一〇〇、四四四、〇七三円六〇
關係會社投資　五、六九五、三三〇円一四
流動資產　一九、九八三、八二二円六七
雜勘定　二、三三一、一〇六円一四
計　一二八、三五四、三三一円五六
負債の部
株主勘定　九一、九四三、〇〇〇円〇〇
長期負債　三五、〇〇〇、〇〇〇円〇〇
短期負債　六、四三二、五六八円五七
雜勘定　九六〇、八八一円〇五
利益金　四、二一九、四〇二円一四
計　一二八、三五四、三三一円五六

人事往來

▲佐々木滿鐵理事　十日午前九時大連へ
▲籾勉氏（關東局官吏）　十日午前東京へ
▲尾坂一佐（會社員）　同大連へ
▲小山健一氏（農業）　同奉天へ
▲田村忠一氏（ハルビン電業公司支店長）　同來京國都ホテル
▲高井恒則氏（電業會社次長）　同
▲細野重雄氏（滿鐵）　九日午後寧安へ
▲大澤清三氏（新聞記者）　同內地へ
▲小林英一氏（軍囑託）　同大連へ
▲井手九十郎氏（農業）　同ハルビンへ
▲野上文雄氏（福岡縣參事會員）　同
▲山本東樹氏（八幡市會議員）　同
▲高橋書一郎氏（サッポロビール社員）　同
▲熊野保一氏（商業）　同大連へ
▲澤木國衛氏（吉林高等法院）　同吉林へ
▲三本杉秀吉氏（石川島造船所技師）　同清津へ
▲和田滋穗氏（官吏）　同來京國都ホテル
▲小柳津五郎氏（出版業）　同
▲蒲池政司氏（書家）　同
▲野田納雄氏（奉天高等檢察廳檢察官）　同
▲加藤芳雄氏（滿鐵）　同
▲奧平廣直氏（滿洲電業安東支店長）　同
▲高原漸氏（同錦縣支店長）　同
▲浮田種市氏（香川縣教育視察團長）　同新京ホテル
▲前田英治氏（電々社員）　同
▲杉田幸二氏（滿鐵）　同
▲藤井康一氏（商業）　同
▲福留肇氏（社會事業家）　同大和旅館
▲田中新太郎氏（同）　同
▲田中勇氏（官吏）　同
▲牟禮勝司氏（電業社員）　同
▲東喜代松氏（滿洲國官吏）　同大和新館
▲加藤三郎氏（醫師）　同愛國ホテル
▲立山唯雄氏（滿洲國官吏）　同京都旅館
▲佐藤信太郎氏（外務省官吏）　同都ホテル
▲鹿毛繁太氏（滿洲國官吏）　同大平旅館
▲工藤敏雄氏（協和會員）　同
▲信藤齋氏（滿洲國官吏）　同新都旅館
▲田中乾一氏（鑛山業）　同ヤマトホテル
▲宮澤惟重氏（滿鐵地方部長）　同
▲多田晃氏（同地方課長）　同
▲中田覺五郎氏（九大教授）　同
▲中野俊助氏（チチハル高等檢察廳檢察官）　同富士屋旅館
▲日高丙子郎氏（光明學園）　同
▲佐藤森三郎氏（航空社員）　同
▲江口昇氏（滿洲國官吏）　同國際ホテル
▲竹內角衛門氏（辯護士）　同
▲蒲生末太郎氏（會社員）　同
▲宮部信定氏（滿鐵）　同
▲大谷堤氏（官吏）　同梅屋旅館
▲中山喜久馬氏（會社員）　同
▲薄田佐次郎氏（稅關吏）　同
▲尾阪恭一氏（會社員）　同
▲工藤幸藏氏（同）　同常盤旅館
▲相田良雄氏　旭ホテル
▲川又甚一郎氏（檢察官）　同向陽ホテル
▲竹內物治氏（鐵路局員）　同滿蒙旅館
▲大野泰作氏（滿洲國官吏）　同
▲杉下健作氏（同）　同
▲佐田準氏（同）　同
▲谷內嘉作氏（會社員）　同
▲近藤長次氏（滿洲國官吏）　同
▲松井喬而氏（同）　同太陽ホテル
▲中山義雄氏（滿鐵）　同

團體

▲大連驛、沙河口驛、T・B・J主催團二十名　十日午前十一時三十二分來京、同午後四時ハルビンへ
▲新京藤影幼稚園兒と父兄百名　南新京へ
▲香川縣教育振興會視察團十名　同
▲滋賀縣在滿部隊慰問團十名　同午後十一時ハルビンへ
▲神戶國防婦人會皇軍慰問團十三名　同午後七時四十五分來京
▲山形縣拓務協會視察團二十五名　同午前六時二十五分來京
▲司法部警官訓練所生二十一名　同八時五十分來京
▲東京市立小學校長鮮滿視察團一行廿五名　十五日午後六時四十五分雄基より吉林着一泊の上十六日午後零時卅二分新京へ
▲新潟縣教育會鮮滿視察團十一名　十六日午後六時四十五分着一泊十七日午後零時卅二分新京へ
▲朝鮮總督府警察官講習所生一行卅六名　十五日午前十時十一分新京より來吉觀光の上同日四時十五分新京へ

その日〳〵

□中山兵曹事件以來支那における邦人に對するテロ行動相次いで起る
□交涉、聲明幾回を重ねるも侮日、抗日の根をたやさざる限り百年河淸を俟つに似たり
□滿洲國の誕生、その後の日滿關係、大手術も時期を失すればその効なし
□宜しく上海事變の成果あらしめるため斷乎膺懲の師を江の南北に進めよ
□ソ聯が興凱湖西方に兵舍を造營、不可侵條約は提案のまゝで

南嶺淨水場
第一回婦人見學團募集
日時　九月十六日（水曜日）
集合　午前九時半（新京驛前南嶺行バス乘合場）
出發　午前十時
解散　午後一時西公園正門前
見學場所　南嶺淨水場、南嶺戰跡地
會費　大人五十錢 小人半額（バス乘車賃）當日御持參のこと
〆切　九月十四日午後五時限り（先着順により受付）
申込所　新京日日新聞社事業部（電話（3）三八八〇番）
主催　新京日日新聞社
後援　滿洲國々防婦女會

鉱業出願手續　實地調査測量
外鉱業ニ關スル一切
大滿鉱業測量社
新京特別市豐樂路四〇二　豐樂劇場前電（三）二〇五一

マン印
滿洲醬油合資會社
電話（3）二一六三番
◉店員募集
履歴書を新京富士町三へ郵送あれ面會日をお知らせす

新柄　秋の洋服生地
◎滿洲婦人服地
◎一般婦人用新柄
◎洋服材料化粧品
內外新柄色々陳列お買上の絶好期店內御自由に御高覽の上お早く御選擇ください
印度商　布路洋行
日本橋通六三
電話（3）五八四四番

十一日開業
純蒙古式
◉成吉斯汗鍋
於青陽ビル屋上大庭園
◎女給さん二十名大至急募集
◎青陽ビル屋上　ヂンギス館
御宴會御申込承り所（左記）
青陽ビル　浪花壽司　電話（3）三一八三番
青陽ビル　國天　電話（3）四三九五番
青陽ビル　みづや　電話（3）四五二六番
▲御宴會は三百名樣を
▲御宴會の御申込は二日前に願ひます
▲出前も御注文に應じます

寫眞
新築開館記念
特別撮影仕候
新京八島通（西公園正門前）
白井寫眞館
電話（3）三四五〇番

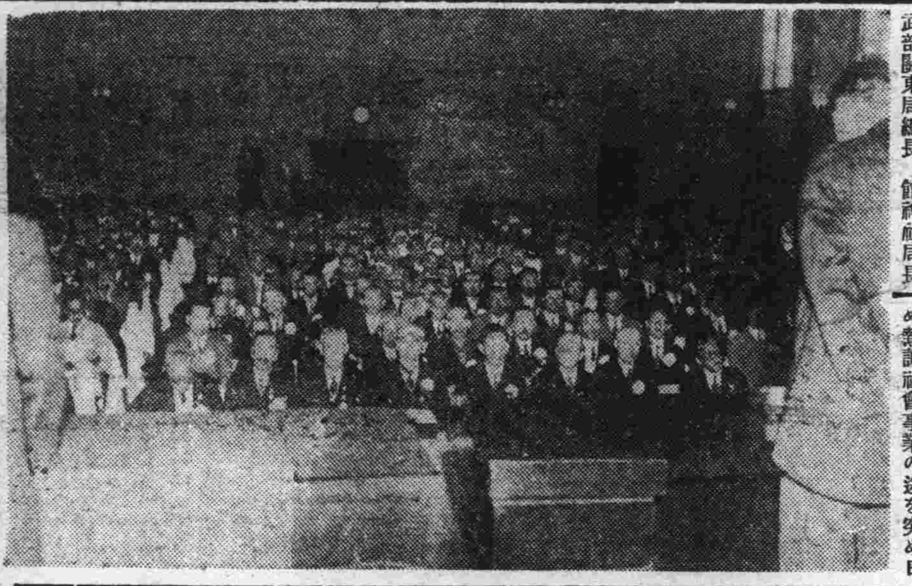
まちは相屋
東二条通廿七電話（三）五一三一五

第三回日滿社會事業大會第一日

建國の理想に則り 順天安民の大理想を實現

開會劈頭高遠な宣言を可決

滿洲國中央社會事業聯合會、滿洲社會事業協會共同主催第三回日滿社會事業大會第一日は十日午前十時から新京日滿軍人會館講堂に於て內、鮮、滿の社會事業界の權威者四百餘名一堂に會し盛大に開會式を擧行した、定刻役員、來賓出席者一同着席するや滿鐵ブラスバンドの奏樂によつて日滿兩國歌を奉唱、回鑾訓民詔書捧讀ありて滿洲國中央社會事業聯合會長大津敏男氏開會の辭を述べ、同常務理事王純古氏から第三回大會開催に至るまでの經過報告あり續いて大會會長呂榮寰氏の式辭及び國務總理張景惠、板垣關東軍參謀長、守屋大使館參事官、武部關東局總長、館神社局長、松岡滿鐵總裁、韓特別市長、日本中央社會事業協會長清浦奎吾、全日本私設社會事業聯盟會理事長丸山鶴吉氏等の祝辭あり、祝電披露、日滿來賓挨拶、終つて座長に大津社會事業聯合會長を推し別項の如き宣言を可決、記念撮影あつて開會式を無事終了した、なほ晝食後午後一時半から總會に移つた（寫眞は大津聯合會長の開會の辭）



宣言

本大會は滿洲帝國建國の本義に則り順天安民の大理想實現のために社會事業を通じ日滿不可分關係の强調に努め五民族の安寧幸福を增進し東亞永遠の和平の基礎を確立するため熟議社會事業の途を究め日滿兩國社會事業家は虛心提携し一意專心社會事業報國に献身せん事を期す

昭和十一年九月十日、第三回日滿社會事業大會

呂會長式辭

本日茲に第三回日滿社會事業大會を開催するに當り斯く多數の日滿兩國諸賢士百忙の間克く聯袂御來臨を辱ふし斯道伸展の爲め貢獻せんとせらるは邦家のため深く欣幸とする所にして衷心感謝に勝へざる所なり夫れ國家永久安寧を求めんと欲せば必ず先づ社會改進より着手せざれば功を爲さず故に友邦日本は明治維新以來特に社會事業に意を用ひ之が擴充に絕大なる努力を傾注せり、我が滿洲國は建國日尚ほ淺く社會事業の倡導は刻下喫緊の要圖なり然り而して治外法權の撤廢漸次實現し日滿親善關係愈よ緊密を加ふるの秋我社會事業の向上躍進を期せんとせば必ず兩國賢達の指導に賴り情誼を厚くし智識を交換し以つて和衷協力剴切なる施設の實現に利せざる可からざれば敢へて智者を待て後知るを要せざる所なり

今茲に社會事業に對し豐富なる學識と經驗を有せられ且つ斯業に對し夙に熱意と毅力とを具備せらるゝ大方諸賢一堂に聚會し相與に貧困、失業、疾病、犯罪等生活苦に依つて生ずる社會的諸缺陷の除去に努め更に進んで人倫を强調し風教を矯め以つて國民精神の作興と社會隆昌の方途を討研せらるゝは其の意義深遠使命神聖にして責務の益々重大なるを覺ゆ

顧みれば曩きに二回に亘り擧行せられたる此種大會に均しく斯業の向上發展に極めて顯著なる功績を爲せり、今次の大會又遠く友邦より多數の專門名家並に關係各員參集せらる、必ずや懇切協商各種重要議案を適切圓滿に解決し以つて社會民衆に無量の福祉を招徠さるること豫めとす可き也惟ふに本大會開催の主旨は社會事業を通じて日滿不可分關係を强化すると同時に各民族の安寧幸福を增進し依つて以つて東亞永遠の和平を確立せんとするに在り、深く望むらくば會合の諸賢士克く此の本義に則り以つて道德文化經濟等各方面の徹底的高揚に努め日滿兩國社會に陸離たる榮光を添へられんことを些か蕪辭を連ねて式辭に代ふ

張總理祝辭

夫れ徒法は以て國を治むるに足らず徒惠は以て政をす爲に足らず何をか徒法と謂ふ法有て世に行はれざるなり何をか徒惠と謂ふ惠有りて民に洽からざるなり我國王道を以て其國本となし而して其政を行ふ必ず王法に由る王法の始は民の衣食を足らすに在り民の疾苦を救ふに在り其衣食を足らし其疾苦を救ひ廣濟遺さず力行倦まざれば則ち何ぞ其法の行はれず其惠の洽からざるを患へんや

日滿社會事業大會は仁愛を以て我が王法を弼くるものなり而して其法の必ず事情に切なるを貴び其惠の必ず大公に合するを求むる廣く兩國の賢達を會し實に靠り審議し以て施行に資して之を統ふるに民政部大臣を以てす本會議の王法を弼けて王道を明かにする功績の重き稱揚を須ゆるなし余感激して其開會を祝す

板垣參謀長祝辭

茲に第三回日滿社會事業大會開催せらるに當り所懷の一端を述べ祝辭となすは最も欣幸とするところなり

惟ふに社會の進步發展に伴ふ社會的缺陷亦愈々深きを加へ社會狀態の環境より釀成せらるゝ、幾多の障害は絕えず社會生活の上に暗影を投じ罪惡の主因となるは誠に已むを得ざるの勢なり而して社會連帶の觀念相互扶助の精神に立脚し之が缺陷を匡し福利を增進し更に社會狀態の改善を圖らんとするは近代國家共通の責務にして社會事業に期待せらるゝ至重の任務なり

惟ふに滿洲帝國建國の理想に顧みは論なき所にして如何に諸般の建設進むと雖も保護救濟社會教化の事業に缺陷あるに於ては王化の民衆に普及する事至難にして之が指導誘掖の任は一に社會事業家各位の双肩に懸るものと謂はざるべからず時恰も滿洲帝國建國四年諸般の建設も一大飛躍を試みんとするの秋日滿社會事業大會を首都新京に於て開催せらる誠に機宜に適したるものと云ふべし

冀くば關係諸賢能く堅忍難きに耐へ在滿各民族の實狀に即し一意社會事業報國に專念し併せて本事業を通じ日滿一德一心の團結を鞏固ならしめ以て東洋永遠の平和に貢獻せられん事を

昭和十一年九月十日

關東軍參謀長板垣征四郎

滿洲事變回顧（八）

騎兵隊と共に勇躍前線へ出發（下）

新京商業學校 森松次談

飛行場構築作業

義勇團、婦人團、青年訓練所少年團其他有志の熱烈なる銃後の活躍を傍觀してをるのが心苦しく生徒職員等は何か國家的に奉仕したい特に若い生徒等は「この非常時只安閑として何もなす事なく傍觀してをるのは偲びません是非我々も働かして下さい、何でもやります命は決して惜しくはありません」と熱烈に舍監や其他先きに申出て來る、當時當直の神崎教諭も生徒の心情を察し何か國家的に奉仕させたいと生徒代表を引率義勇團本部や旅團司令部に出頭生徒等にお役に立つ事があつたらぜひお使ひ下さい、とお願に行かれた折も折軍から旅團司令部に臨時飛行場を速に構築する樣命じられた、旅團司令部では速に苦力一千名の入れ方を地方事務所へ交渉したが事變後の事とて何處かに姿を匿し一向に集らない、漸く集つたのが僅かに七十名であるこれでは速に飛行場を構築する等到底困難である、此時旅團司令部では、配屬將校坂田少佐（當時臨時旅團司令部部員）を介して商業學校へ飛行場構築作業の相談である、校長以下職員生徒の歡喜は並大抵ではない、早速非常召集で集つた職員生徒四百名は一意報國の至誠に燃えつつ圓匙や千字鍬、鎌等携へ目的地點射擊場附近へ急いだ。

▽……△

守備隊裏の臨時火葬場では南嶺の戰死者倉本少佐以下三十八勇士の亡骸を今しも荼毘に附しようとして告別式の準備中である、一同は默禱を捧げつゝ進んで行く、愈よ目的地へ着いた、高粱は丈餘にのび所々に粟畑や栗畑がある、四百の健兒は拔く者、運搬する者、積み重ねて整理するもの等各々部署につき喇叭の號音で一齊に作業を開始した、高粱はみる〳〵中に倒されて行く、その活躍は見てゐても淚ぐましい程眞摯であり熱心である、皆汗みどろである、下級生の小さいものは二人や三人がかりで一本を引拔いてをる、先生も生徒も手の掌に血が滲み水泡が出來てをる、其日は暗くなるまで業を續けたが未だ所望の半部も出來なかつた。

▽……△

明くれば廿一日昨日の繼續作業である今日は本校生徒の外に數十人義勇團青訓生並に七八百の露支鮮の勞働者が加り作業に從事してをるので仕事が捗る、高粱粟白菜等の拔かれた後には地均しの爲スチームロラーが盛に活躍してゐる、早朝からの必死の奮鬪努力で夕方には殆んど出來上つた、薄暗くなる頃には爆音勇しく二台の飛行機が着陸した我等の手によつて出來上つた飛行場が國家の用に立つたのである一同は自然に淚が出る程うれしくなつて誰の面上にも微笑が漂つた。

功績事項　長春商業學校

九月二十日長春ニ飛行場建設ノ命ヲ受クルヤ事變突發ノ直後ニシテ支那苦力ノ徵傭ハ充分豫期シ得サリシノミナラス當時ハ高粱繁茂シアリシ爲メ其作業タルヤ短時日ニ於テ完成スルコトハ頗ル困難トセシ所ナルガ學校職員生徒一同ノ獻身的努力ニヨリ作業頗ル進捗シ至二十一日ニハ飛行機ノ着陸ニ支障ナキ程度ニ完成セリ爲之爾後軍ハ飛行機ノ運用ヲ容易ナラシメ軍事行動ニ貢獻セルコト鮮少ナラス其功績大ナルモノト認ム

昭和六年九月三十日

步兵第三旅團長陸軍少將 長谷部照俉

右の樣な旅團長閣下より功績事項を戴き又關東軍司令官閣下よりは次の樣な感謝狀を戴き我校の光榮至極であるが當時盛に活動せられ生徒の指導の任にあたられた二十數名の職員方も其後の異動で、西川、田所、神崎、向井、高宮、今江、向石、の七先生だけが學校に殘つてをられる

感謝狀　長春商業學校

昭和六年九月十八日滿洲事變勃發當夜第四、第五兩學年生徒は野外教練の目的を以て配屬將校坂田少佐引率の許に公主嶺駐劄騎兵第二聯隊に宿泊中なりしが聯隊に出動命令下るや勇躍兵器材料の運搬整備搭載を援助し遺憾なく教練の精華を發揚せり

又南嶺の戰鬪に際しては獨立守備步兵第一大隊を援けて火葬場の構築復舊工事に任じ協力一致克く報國の至誠を致せり

更に九月二十日步兵第三旅團司令部より長春飛行場建設工事援助の依賴を受くるや東校長自ら生徒四百名を指揮し炎暑と飢餓を忘れて晝夜兼行すること二日遂に大作業を完成せしを以て軍の作戰を容易ならしめたり之獨り貴校教育史上の精彩なるのみならず實に滿洲事變史上の光彩たり

茲に其の奮鬪を銘して深甚なる謝意を表す

昭和七年八月七日

關東軍司令官 本庄繁

本社主催 カメラハイキング

秋の郊外はカメラマンを待つてゐる

福引のサービスもある

去る六日、擧行の筈であつた本社主催第一回カメラハイキングはあいにくの雨のため中止となつたがどうやら天候を恢復した模樣であるから來る十三日の第二日曜日に前のプランそのまゝ決行することに決めたところ、その後この催しは前に增して人氣を呼び、ぞく〳〵申込があるが、このハイキングコースは何人にも荒されず自然のまゝの美しさを誇つてゐる南嶺郊外で、深み行く秋の景色はカメラマンに取つて、誂へむきのコースである、刀家山の森の如きは家庭的なピクニックにも好適の地で今回のカメラハイキングには特に家族づれのピクニックも歡迎、歸りにはお土産として福引を行ふ事になつてゐる

圖太い詐欺

原籍大阪泉南郡信達村住所不定無職奥伊藏（三一）は羽衣町二丁目二番地おでん屋權八に借金有りその支拂に窮したあげく本月三日午後一時三十分頃權八の主人に現金がないから一つ源氏酒一斗樽で取つて吳れと相談を持ちかけその足で大經路十一番地山陽公司に至り源氏酒一斗至急おでん權八までとゞけて吳れと注文又權八に引返し山陽公司の配達夫をうまくまき權八に手渡してその儘行方をくらました

山陽公司ではその夜權八へ集金にゆくとその金は前記奥が支拂ふもので自分の方で支拂ふ義務がないとの挨拶にびつくりして新京署に屆出たので捜査中の所六日東三馬路平康里五十號野里信雄方に潛伏してゐるところを成松刑事が逮捕した、余罪ある見込みで目下追窮中である

拾得品を猫婆

朝鮮平安北道生れ無職安孝伯（二二）は本年三月三十日新義州で某印刷會社に勤務中に南關島街を通行中路上で現金五百圓、郵便貯金通帳額面百三十圓を拾得しそのまゝ着服して殆ど競馬その他遊興費に使ひ果し六月十五日來京梅ケ枝町四丁目李某方に潛伏中を財前刑事が發見逮捕した

集金を横領

原籍錦州縣生れ現在住吉町四番地の馬車夫岳樹田（二五）は石炭商組合の集金係として勤務中百一圓七十錢を集金横領犯跡をかくすため盜難にあつた如く新京署に屆出でたが不信の點あり財前刑事の嚴重な取調べに對し遂に包みきれず横領費消した旨自白した

とんな ボロ自動車が百二十一臺

首都警察の車体檢査

首都警察廳保安科交通股ではさきに管內官衙、自家用及び營業用の乘用、貨物自動車の事體檢査を行つたが受檢車總數四百九十八台のうち修理を施しても危險で使用に耐へぬ不合格自動車が百二十一台の多數ありこれ等不良車には嚴重使用禁止を命じた、なほ十日午前九時から署員總出で各種自動車、馬車、洋車の一齊取締を實施した

熟睡中盜まる　窃盗の屆

鐵道北軍用路東側九號植木職蓬原甚太郎（六一）方では八日午後八時から九日午前九時半までの間熟睡中に泥棒には入られ机の中にあつた現金百八十七圓を始めクローム側懷中時計一個、黑サージ洋服一着、和服三枚、靴その他十四點時價二百四十五圓六十錢の金品をすつかり盜まれて新京總領事館警察署へ屆出た

西村の商品券
二圓以上箱入謹進
ダイヤ街 西村洋行
電(3)二一〇一・五四五八

水兵服の迷兒

十日正午ごろ朝日通り東二條通り交叉點附近で年齡四才位霜降水兵服に半ズボン（ズボン吊り使用）着用、赤革靴を穿いた日本人幼兒が道を迷うて泣いてゐるのを通行人が發見し、領警に屆けたが全然口をきかずオートバイで乘り廻つて家を探したがそれでもおうちが判らなかつた

櫻木小學校 第一回運動會

櫻木尋常高等小學校では十三日午前八時半から同校庭で第一回秋季運動會を催す、萬一當日雨だつたら順延の豫定

室町小學校の秋季運動會

室町尋常高等小學校では十二日午前八時半から同校校庭で秋季運動會を擧行する

大同報社主催で接力比賽會

大同報社主催接力比賽（マラソン）第二回大會は來る十月三日午後一時大同公園を基點に康德會館、忠靈塔、白菊町、外交部、興行大街、國務院前、民政部を經て歸還するコースで擧行される、參加は滿洲國各官衙一般市民團體申込みは本月廿一日限二十六日午後二時公會堂で主將會議をひらく

藤影幼稚園兒遠足

市內祝町西本願寺附設の藤影幼稚園の園兒約五十名はそれ〳〵お爺さんお婆さんお母さん姉さんなどが附添ひ、秋晴れの一日を遠く南新京驛に遠足にでかけた、お辨當持參で十時半新京驛に集まり、十時四十分發の四十二列車に乘り九分で南新京驛に到着、驛員擧つての歡迎を受けて、百花らんまんと咲き亂れる有名な南新京驛員の丹精になつた花園を見物附近の野原の秋草を毎にお辨當をひらき、唱歌に遊戯に一日を樂しく過し夕刻また汽車で歸つて來た、因に南新京驛のダリヤは近く滿開となる美事な出來ばへで殆どこの邊では及ぶものが無からうと云はれるから一度は見物する價値があらう、道程も格好なハイキングコースである

荒木前爲替課長

新京中央郵便局爲替課長から佐賀郵便局庶務課長に榮轉の荒木忠夫氏は十二日午後八時發列車で赴任に決し十日暇乞挨拶に來社した

中銀總裁招宴

滿洲中央銀行總裁田中鐵三郎氏は九日午後六時半より在京各新聞通信社幹部以下七十餘名を中銀俱樂部に招待した、開宴前總裁は發展第二期の新段階に進んだ中銀の諸事業方針等に就いての抱負を語り歐洲大戰後の世界金融經濟の推移を概說する所あり、それより四川料理の宴席に移つて歡談九時散會した

ダルマヤ移轉

市內東一條通のダルマヤ布團店では益々發展しこれまでの場所では狹溢を感ずるやうになつたので祝町二丁目角祝ビルに移轉開店した

あす（十一日）

▲協和會事變記念日事前週間開始
▲社會事業大會第二日、午前九時、軍人會館
▲大阪實業組合一行來京、午後二時
▲龜井大僧正來京、午後五時半
▲八島小學校運動會、午前八時
▲淸潔檢查、西二條通、和泉町、白菊町、山吹町各派出所管內
▲野球、臺北對新京、午後四時十分、西公園球場
▲拳鬪、柔道、力士對抗試合第二日、午後六時、公會堂
▲軍犬實演、映畫上映、帝都キネマ
▲本紙讀者優待映畫會、長春座
▲第二回新人放送、午後七時より

◇今晚の主なる演藝放送◇

▲六・〇三〇講演「第三回日滿社會事業大會の意義」添田敬一郞▲七・〇〇夜間演藝、未定（東京）

天氣と氣溫

明日の天氣　南西の風晴一時曇り
日の出　前五時一二分
日の入　後五時五七分
月の出　前〇時二二分
月の入　後三時二七分
けふの氣溫　最高二二度三　最低一一度一

讀者優待割引券
長春座「マヅルカ」
十一日より本映畫上映中有効・プログラムは他に松竹「大當り八百屋先生」第一映畫「與太者サーカス」
本券持參者に限り二十錢引き
（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

讀者優待割引券
長春座「マヅルカ」
十一日より本映畫上映中有効・プログラムは他に松竹「大當り八百屋先生」第一映畫「與太者サーカス」
本券持參者に限り二十錢引き
（但大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

ダンスホール モンテカルロ
當ホール最初の大レビュー
女軍オンパレード
12日 土曜　13日 日曜
●出演●
水上弘子　川端清子　小林とよ子　前田エキ　中島瞳
紅口惠子　谷光子　牛田美代子　水谷京子　池原宏子
會費 1.20
午後二時より五時までダンサー總出
踏り放題パーティー
茶菓附ラッキーストップダンスあり
TEL(2)2187

解雇廣告
岩崎慶隆 三十一歲
右の者都合に依り八月三十一日限り解雇仕り候に付爾今弊館とは何等關係無之に付念の爲謹告候也
吉野町二丁目十六
北滿旅館

店員募集
年齡二十歲より二十五歲迄の內地人
意志强固なる奮鬪家を望む
履歷書持參本人來談のこと
新京曙町
富貴長 月ケ瀨 釀造元 森川新京支店
電(3)三八〇八 五〇八八 五六二四番

豐樂路
新築貸店舖（住宅附）あり
森六商店
電話(2)二〇五七

巡廻雜誌（御一報次第參上仕候）
一ケ月一圓でお好みの新刊雜誌が六冊讀めます
入會の絕好機
東三條通り三十八番地
星光社巡廻雜誌部

女事務員募集
一、英文タイプライターの經驗ある者
一、女學校卒業程度の者
履歷書（寫眞添付）持參本月十二日午前中迄に當事務所へ來られ度
新京特別市大同大街三〇一號康德會館
三菱商事株式會社新京出張所

小店員募集
但し日本內地人に限る
年齡十七才前後
市內に確實なる保證人を要す
希望者は自筆履歷書持參本人來談あれ
新京興安大路三〇二
大熊醫科器械新京支店
電話(2)一三四五

小店員採用
十五六才日本人少年
午前十時頃履歷書持參來談
新京興安大路五二〇
興亞印刷局新京支店

醫療の難治とする神經痛リウマチスの如き又尿閉、盲腸炎、睾丸炎、乳腫瘍、難腫の如き彼の觀血手術の如き瘢痕を遺さずして容易に治療する事を得るもの少しとせず之に付き一度御試驗を乞ふ
室町二丁目七番地
吉光堂
電話(3)三七三六番

工場員募集
工場員數名（廿四、五歲以下）
御希望の方は至急本人來談の事
西四馬路
カネタパン店
電(2)一八六六

3割引
特別賣出し
外に赤札特價品澤山
廿日迄
セトモノ 洋食器具 世帶用品
寶洋行
日本橋通七三
電話(3)三七二三

本社推薦「マヅルカ」愈よあす封切

優待割引券を御利用下さい

長春座十一日よりの番組は左の如く佛テネ・アリアンツ映畫「マヅルカ」を呼びものに松竹系一番線プロを配した三本立編成であるが、本社では「マヅルカ」を本社演藝部推薦映畫として優待割引券を發行鑑賞の便を計る事になつたから奮つて御利用ありたい

▽佛テネ・アリアンツ「マヅルカ」未完成交響樂のウイリイ・フオルストの作品で久方振りに復り咲いたポーラ・ネグリが主演する母性愛悲劇で、舞台出の新人インゲボルク・テークを配して曾つて母を弄んだ色魔が再び己の娘を誘惑しやうとしてゐるのを知つた母親が、娘のために男を射殺するまでの經緯が物語られてある、脚本は僅か二十行ばかりの新聞記事を骨子として組立てられたものでハンス・ラモーの擔當になる、助演者としてポール・ハルトマン、フリードリッヒ・カイスラー、日下アーノルド・フアンク博士と共に「新しき土」を製作中のルート・エヴエラー等が顔を並べる、キャメラはコンスタンチン・チェットの擔當、フォルスト一流の纖細甘美な手法が見事な形式をとほして香り高い感銘を傳へることであらう、今秋シーズンの最初の收獲として鑑賞の値ひある作品である

▽松竹京都「大當り八百屋先生」中村敏郎の監督昇進第一作で大山健二が特別主演するお馴染み若旦那シリーズの一つ、小林正の原作脚色により御多分に洩れず道樂が祟つて此の度びは八百屋の松三郎となつて登場する源兵衛がとこの女中成田光枝に首つたけになつてゐる裡に、妙なきつかけから易者に祭りあげられて一騒動起ると云つたお話、高松錦之助、澤井三郎、山路義人、花房みどり等達者なところが助演する、キャメラは伊藤武夫の擔當である

▽第一映畫「與太者サーカス」中野實原作小説の映畫化で歌川絹枝と月田一郎が主演する他に關西新劇畑より深見泰三が、大船から水島光代が特別出演する、脚色は原健一郎により石本統吉が監督に當つた、曲馬團の呼び込みをやつてゐる前科のある二人の若ものゝ泣き笑ひの人生を描いたもので、武田一義、芝田新、葛木香一、寺島貢、梅村蓉子等が助演してゐる、キャメラは三木稔の擔當である

"江戸秘帖" けふからの帝都キネマ

帝都キネマ十日よりの番組は左の如くメトロ「僕の脫走記」をトリに新興一番線二本を配し軍用大實演を加へた編成である

▽阪妻プロ「江戸秘帖」阪妻の「麗人像」に次ぐ主演映畫でルデイー・津村の書卸しものにより長尾史録の監督するオールトーキー、阪妻一黨の他に高津慶子、市川江梅等を配し、時は幕末に、日本全國四百幾つの城の見取圖を秘かに寫し取つた一團の秘密結社の騒動を主軸として繪圖面爭奪の殺陣が綴られる、キャメラは上岡喜三郎、齊藤和男の擔當である

▽新興大泉「青葉の夢」婦人倶樂部連載淺原六朗の原作小説「金色の柩車」の映畫化で、加藤敏の脚色を經て西鐵平が監督に當つたオールトーキー、精進湖ホテルでふと知り合つた若い男女がお互に思慕の情を胸に秘めつゝ一度は別れ別れとなるが、再び相會した時には二人は現世で相結ばれない境遇に置かれてゐたのである、そして二人が選んだ道は現世の精進湖に別離の天地を求めることであつた—といふ極くありきたりの悲戀物語り、高野由美と田中春雄の主演、御影公子、歌川八重子、ジョー・オハラ、三桝豐、菅井一郎等が助演、キャメラは青島順一郎の擔當

▽メトロ「僕の脫走記」

南廣場のミュージックではこの五日から向ふ一ケ月間午後八時から九時までをミュージックタイムとしてミュージック秘藏の名曲盤を演奏し秋の夜長大いにミュージックファンの耳を樂しませてゐます▼二年程前にカフエー三笠時代にゐた瞳クシ、レイ子クンといへばあはんあの人氣ものゝ女かとうなづく人がまだ新京には多數ゐるだらう▼その瞳クンが今度祝町一丁目のたこ岩とコロンビヤの間をは入つたところの元の三越食堂を引き受けて名も喫茶「イット」と改めて二、三日前から開業した▼しばらく女給界から隠退してゐたレイ子クレも姉さん株のマダム瞳クンに頼まれて再び女給稼業に乘り出した矢つ張り止められぬものと思はれる▼新人のフサ子、敏子クンの御兩人もレイ子姉さんの仕込みで朗かなサービスを行つてゐる

雑音

長春座の一名畫大會—は仲々人氣よく連日い、入りを見せる矢張り「モロッコ」が一番受けてゐる様である何度も言ふ様によくマアお客のおつき合ひに疲れぬ寫眞ではある▼帝都の「五百年後の世界」もハッタリが利いて仲々の入りを見せてゐるが、寫眞中途で腰をあげてゆくお客の多いのは、流石に爭へない寫眞の愚劣さ加減を物語るものである、此の週に半額券を出し、三日で切りあげやうとする此處の方針は當を得たものであらう▼慰樂、新京キネマは十二日から千惠プロの「女殺油地獄」東發の「大番頭小番頭」の二本にRKOの「愛の彈丸」を加へた三本立久方振りの大量番組である、秋祭りを迎へてボヤ〳〵してもゐられまい

柔道・力士・拳闘對抗

見よ日本男兒の意氣・歐米拳闘界の巨人と一騎打
血湧き！肉躍る！決死の國際肉彈戰展開！
柔道勝つ？拳闘勝つ？力士軍如何に興味百%

國際決死的大試合

◇日本柔道軍 中山四段 松永四段 笠島四段 但中三段 田木三段 荒田三段 神野三段 大木二段 岡田二段 西田二段 新川二段

◇歐米拳闘軍 ジョージ氏 ヘッチソン氏 ヘリー氏 ジャッキング氏 マリー氏 サデリン氏 オストン氏

◇日本力士軍 朝潮關 高ノ森關 國見山關 若櫻關 春日森關

飛入歡迎 薄謝進呈

入場料 一圓三十錢均一 一人 錢均一

十一日 十二日 二日間 毎夕六時開場

於公會堂 記念

未完成交響樂の鬼才・ウイリイ・フオルスト監督が描く

これは十年に一度映畫が贈る最高の悲劇

マヅルカ

帝國ホテルの名女優十年振りのカムバツク 歐洲のスタフ十六才の
ポーラ・ネグリ インゲボルク・テーク 主演

悲しきマヅルカの曲に、うち叩かれた女の魂が貴方の胸に轟々と迫り貴方の頬に、潸然たる涙を流さざる、愛してもゐない男の爲め意識を失つてゐる間に身を犯されたヴェラ！夫と愛兒の前に狂氣の様な生活を送る哀れなヴェラの辿つた罪の人生は、今、貴方に何を教へる

これは重々しい藝術映畫ではありません、快よい泪と爽々しい喜びが細かに、そして濃かに流れて、理窟拔きで樂しめる映畫です！御婦人の方へ！女の悲しみを描く傑作マヅルカは女の華やかな生活の底に一沫のうら悲しさを見る映畫です悲しいが故に女は一度は見なければならぬ映畫です

獨逸シネ・アリアンツ超特作
東和商事映畫部提供
●新京日日新聞社讀者優待割引券を御利用下さいませ●

京都トーキー 大船より 大山健二 主演 澤井三郎 成田光枝 共演 中村敏郎監督

大當ヶ八百屋先生

第一映畫特作オール・トーキー 原作中野實 監督石本統吉
月田一郎・武田一義・水島光代・深見泰三・歌川絹枝・梅村蓉子

與太者サーカス

十二日封切 十三日(日曜)十五日(秋祭)は十一時より

階下・一圓

長春座

世界的飼料不足で 滿洲麩、歐洲へ
＝相場上昇し九月物買却濟＝

【大阪國通】八日大阪市産業部入電によれば本年度の世界的飼料不足により歐洲方面からの滿洲麩の引合は七月頃より相當活況を呈して居たが八月に入り三菱の手で約三千噸の麩の輸出約定が纒まり目下千五百噸の船積手配中で滿洲麩の歐洲輸出は最初の事である仕向地は主としてドイツであるが、一部イギリス向けのものもある模樣で之が爲め年初以來高騰の一途を辿つて居た麩相場は七月末の高値以來より更に上昇して九月物は全部買却濟みとなり輸出餘力は皆無の狀態である

新株未拂込金を全部徵收した上資本金四千二百萬圓に對し四千八百萬圓を增加して九千萬圓となし、新株式九十六萬株は額面以上の價格を以て發行する事に決定、廿四日の臨時株主總會に附議承認を求める筈である

濠洲政府の作戰か 中等品を見ず
シドニー羊毛競賣市商況

【東京國通】七日シドニー發八日某所着電によれば、シドニー洋毛競賣市第二週第一日の市況は大要左の如くメリノ種六十四番、七十番の中品物は前週末の廿七片半と保合狀態であつた、即ち七日の競市總出貨量は一萬二千四百俵で內雜種が三%であり、賣行は八十二%であつた、主なる買付國はイギリス三千八百俵、フランス一千九百俵、ドイツ二千百俵、濠洲地元千二百俵等であり値段の相違で商談不成立が二千俵あつた、實行狀況は上等品にイギリス商人の著しい買進みあり梱物にはドイツ筋の活躍が目立つて市況は睨りしてゐたが例年日本筋の買物は中等品であつた爲昨今の市場には中等品が全く影をみとめないことは濠洲政府の作戰とも見られて注目されてゐる

全滿の小賣物價 全般的に騰貴
穀類は一昨年より九割高

國務院統計處調査によれば七月二十日現在の新京ほか主要十九都市に於ける小賣物價は前月に比し蔬菜一九%、食料品四・六%、穀類四・二%、衣料及び雜類一・三%、燈火燃料〇・九%、調味嗜好品〇五%、魚類及び肉類〇・四%各々騰貴、全品類に亘つて騰貴の傾向を辿り、總物價指數に於いて二%の騰貴を示してゐる、これを一昨年の平均物價を基準として見る時は、蔬菜のみが四・三%下落して居るほかは穀類九二・五%の昂騰をはじめその他食料品二九・九%、調味嗜好品二〇・四%、魚類及び肉類九・二%燈火燃料一・二%、衣料及び雜類一%の順で總物價指數に於いて二五・七%の昂騰を示した

日清製粉の 社債借替へ

【東京國通】日清製粉では第七回社債、第五回社債の借替へを山一證券、野村證券引受けに依り左の條件で發行する事に決定したが、發行利率は四分一厘バーで遂に社債四分一厘バーのトップが記された譯である

一、發行總額　七百五十萬圓
一、利率　四分一厘バー
一、二年据置後八ケ年間に毎半期廿萬以上抽籤又は買入償還
一、拂込期日　十月十五日

共同漁業增資

【東京國通】共同漁業會社では八日の重役會で協議の結果

人絹輸出の統制に 統御命令發令
十三日より實施に決す

【東京國通】本邦人造絹織物に對する各國の輸入防遏が最近益々熾烈なるに鑑み日本人絹糸布輸出組合會では一ヤード一錢當りの輸出統制手數料を徵收して去る八月一日より全面的輸出統制を實施してゐるが、商工省は今回此人絹織物の全面的輸出統制の效果を完全ならしめるため輸出組合法第九條に基く統御命令を發令する事に決定、九日附官報を以てその旨を告示、來る十三日より實施する事となつた

最近の日本の 輸出と輸入
―輸入品の性質が問題―

最近は日本の貿易といへば直ちに悲觀的に見られる傾向があるやうだが、下半期になつて以來も發展は極めて順調であり、むしろ樂觀材料たり得るといふ見方もある。輸出に於いて、本年上半期合計は昨年に比し約三・八%の增加を示したのであつたが七月には七・七%、八月には七・四%を增加してゐる。昨年の輸出が一昨年より增加した率に比ぶれば今年は著しく鈍つてゐるが、增加は明らかに續いてゐるのである。

×　×

輸出增加を地方別に見ると洲別にして昨年同期より增加したのは歐洲と北米でありその他は言ふに足りない。國別に言へば英國、獨逸、白耳義、北米合衆國等が增加してゐるこのほか亞細亞に於いては滿洲、關東州等が增してゐる、一方、英領並びに蘭領印度で著減し對支輸出も甚だ振はなかつた。要するにいはゆる新市場で減少に轉じたものが相當あり殊に英領諸植民地や蘭領植民地への輸出難が明白に反映されてゐるが、しかし英本國、獨逸、北米合衆國等が新しい意味で日本の大顧客となつたのである。

×　×

輸入を見ると本年上半期は對前年一〇・八%の增加で、七月は一二・九%增加であつた。輸入で問題なのはその增加したものの內容である。輸入增加が再び輸出さるべき商品の原料の增加を主因として居れば、それは將來に於ける輸出增加の前提であるから貿易尻の惡化も一時的に止まるものと見られるこれに反して國內で消費さるべき物品乃至軍需品の如きものの增加が主因である場合には、貿易尻の惡化はそのまゝに殘り續く事になるから注意を要する、日本の場合、後者の性質のものが大分强められて來たことは見逃し得ぬであらう。

中銀貨幣發行額（自八月三十日至九月五日）

貨幣發行額	一五四、七一五、九三〇、〇〇
紙幣	一三四、三三八、二五六、〇〇
準備	九二、八二六、三四五、〇〇
保證	四一、五一一、九一一、〇〇
鑄幣	二〇、三七七、六九四、〇〇

土建ニュース

▲新京地方事務所決定工事 ●新京花園町社宅一號外三六五戶ペーチカエナメル塗替工事　豫特　三百廿二圓九十三錢　藤田陽一
▲阿家屯十三號社宅窓新設及范家屯驛長社宅障子取設工事　豫特　一百一圓五十錢　戶田組
▲新京驛構內機關庫裏排水溝水害復舊工事 ●新京保線區　落札　二千二百二十九圓四十五錢　高岡組　三田組
▲哈爾濱國道廳舍及附屬建物改造其他工事 ●營繕需品局　三三五〇、〇〇　七、一〇〇、〇〇　七、四四〇、〇〇　七、六五〇、〇〇　落札　六千九百五十圓　服部組　大二公司　鈴木組　草場組　松村組
▲地籍整理局角家新設其他工事　七、八〇〇、〇〇　八、一〇〇、〇〇　八、四〇〇、〇〇　落札　二百三十八圓　康德組　辰村組
▲國務院廳舍瓦斯設備工事　三三〇、〇〇　二、三三五、〇〇　三四〇、〇〇　豫特五千三百九十九圓六十一錢　大原　齋藤辰三　田添工務所　平野工務所　南滿瓦斯

▲延吉觀象台廳舍及其他新設工事　示談一千四百六十圓　啓運工業
▲吉林專賣署屋根撤去其他工事 ●專賣總署　二回一三八〇、〇〇右同　落札　一千八百五十圓　中島組　池內組　市川組
▲吉林警察廳舍一部新築其他工事 ●營繕需品局　豫告工事　一八五九、〇〇　一九四〇、〇〇　二三三〇、〇〇　葛井組　梅本組
▲新京看守所增改築煖房給排水裝置工事　開札　九月十二日午前十時
▲小賣市場道路改修工事 ●市公署　決定工事　落札七千圓也　大同組　葛井組　京城土木
▲正陽街々渠設置工事外一件　七、一五〇、〇〇　七、三〇〇、〇〇　七、三〇〇、〇〇　九、二〇〇、〇〇　落札　一萬四千百八十圓也　三田組　京城組　福昌公司　間組　阿川組
▲新國街幹線第二號路線一部道路築造工事　一四、四〇〇、〇〇　一四、六〇〇、〇〇　一四、八〇〇、〇〇　一四、九七四、〇〇　一五、二〇〇、〇〇　一六、二〇〇、〇〇　一七、八〇〇、〇〇　落札　二千三百七圓　岡組　鈴木組　京城土木　福昌公司　北安組　鐵道工業　鹿島組　葛井組
▲哈爾濱特別市公署廳舍模替第二期工事　二、六八〇、〇〇　二、六八五、〇〇　三、一二五、〇〇　單獨　一萬三千九百圓也　北陸組　三田組　四先公司　森田組
▲海拉爾街橋梁架設工事　隨契　一萬四百八十圓也　松村組　久保組
▲地畝橋架設工事　隨契　一千五百八十圓也　久保組
▲海拉爾街一部道路改築工事　隨契　一千四百五十圓也　久保組
▲第四分段給水設備模樣替工事 ●工事處　落札　二千四百六十圓也　長谷川工務所　伊賀原組　草場組
▲第三分段給水設備模樣替工事　三、六六〇、〇〇　三、七七六、〇〇　六、六六〇、〇〇　落札　六千九百二十圓也　伊賀原組　長谷川工務所　眞田工務所
▲北鎭縣々中學校復舊工事 ●錦州省公署　六、一〇〇、〇〇　七、〇〇〇、〇〇　七、〇〇〇、〇〇　落札　一萬六千五百圓　渡邊組　吉川組
▲第二期增設作業用建物設計變更工事 ●滿洲石油會社　一八、五〇〇、〇〇　二七、四〇〇、〇〇　二七、六〇〇、〇〇　特命　三千二百四十六圓四十錢也　草場組　今井組　星野組
▲計量槽鐵管保溫工事　特命　千九百廿八圓廿二錢　福昌公司
▲大連飛行場廳舍新築工事 ●關東遞信局　伊藤工場

▲新站客車洗條所給水工事　三、三〇〇、〇〇　三、三〇〇、〇〇　三、九五〇、〇〇　二、四〇〇、〇〇　六、三〇〇、〇〇　落札　一萬八千三百圓　清水組　櫻町組　錢高組　辻組　星野組　共進組　泉屋組
▲大連航空無線標識所廳舍及官舍新築工事　落札　一萬九千四百六十圓　櫻町組　清水組　泉屋組　辻組　錢高組　共進組　星野組
▲關東水產試驗場官舍新築工事 ●關東州廳土木課　豫告工事　九、〇〇〇、〇〇　一〇、七〇〇、〇〇　二、八〇〇、〇〇　二、二〇〇、〇〇　三、五〇〇、〇〇
▲奉天各街步道築造工事 ●滿鐵地方部　決定工事　開札　九月十日午前十時　示談　五千八百五十二圓八十一錢也　柿崎組　辻組　細川組　原組
▲海岸ポンプ揚水管布設工事 ●滿洲石油會社　特命　二千百六十九萬六十錢
▲再蒸溜釜築窯工事　特命　千六百二十三圓六十錢　福昌公司
▲集合社宅二棟及職工社宅五棟新築に伴ふ電灯工事　特命　三千百九十八圓五十錢　野島工務所
▲商品倉庫新築工事三棟分　特命　六萬七千五百圓　中村電氣
▲パイプスチール鐵管保溫工事　特命　千二百七十一圓十四錢　福昌公司
▲鐵油槽保溫工事　特命　二千四百六十四圓二十錢　伊藤工場
▲東陵站前道路新設其他工事 ●鐵路局　十錢也　落札　一萬四千九百五十圓　右同
▲葉柏壽局宅給水工事　一五、〇〇〇、〇〇　一五、〇五〇、〇〇　一五、一〇〇、〇〇　一五、三五〇、〇〇　單獨　一萬七百四十圓也　釘舟組　瀋陽公司　東生公司　華與公司　錢高組　井上組
▲錦縣站棉花倉庫線延長其他工事　落札　六百八十九圓　日滿土木　同生公司
▲承德分遣隊兵舍新築に伴ひ電線路新設工事　二〇、〇〇　示談　百八十九圓也　河村組　春榮電氣
▲安城線大孤山自動車々庫新築其他工事　四四、〇〇　落札　五千八百五圓七錢　右同
▲錦縣甲種局宅煉瓦塀新設其他工事　七、三四〇、〇〇　八、一〇〇、〇〇　單獨　三千四百八十圓　柿崎組　河村組　復興公司
▲奉天驛小荷物補稅倉庫事務所新築工事 ●鐵道事務所　單獨　二萬四千二百五十圓　近藤組
▲楊頭保線區管內危險品倉庫新築工事　三、一〇〇、〇〇　三、四〇〇、〇〇　三、六〇〇、〇〇　落札　二千九百八十圓也　高岡組　大村組
▲安頭保線區管內危險品倉庫新築工事　三、五〇〇、〇〇　三、八〇〇、〇〇　落札　一千五百三十圓　水間組　細川組　吉川組　荒井組
▲新京驛構內稻田商店專用線增設工事　一、五五〇、〇〇　一、六〇〇、〇〇　一、七〇〇、〇〇　落札　四百五十圓也　長谷川組　三田組　吉川組
▲開元街富錦路附近鐵管布設工事 ●國都建設局　一四八、〇〇　三五〇、〇〇　六二五、〇〇　一二一〇、〇〇　決定工事　開札　九月十日　井上組　戶田組　京城土木　市瀨組　京城阿川
▲吉林鐵路局

▲老爺嶺隧道ケーブル保護裝置取付工事　八、九三〇、〇〇　一〇、三三〇、〇〇　一〇、四〇〇、〇〇　一〇、八七〇、〇〇　落札　二千四百七十六圓五十錢　西杉組　西島組　飛林組　大林組　福井高梨組
▲牡丹江用度事務所新築工事　一、五四〇、〇〇　一、五五五、〇〇　一、六三〇、〇〇　示談　八千八百七十一圓　鈴木組　長谷川工務所
▲五常鐵道分院給水工事　二、三五〇、〇〇　二、三四五、〇〇　二、三七五、〇〇　落札　一千四百四圓三十五錢也　鈴木組　圖們製作　眞田水道　長谷川工務所
▲牡丹江驛構內模樣替に伴ふ電氣設備其他工事　三、三三二、五〇　二、五四七、四〇　一六、四〇〇、〇〇　一六、四八〇、〇〇　落札　一萬五千八百五十圓　寒櫂北黑電氣工業　滿洲電氣土木　大滿電業社　岩井電氣　大連滿洲電機　三和電氣土木　奉天滿洲電機
▲較河站待避線場內並に出發信號機新設工事　一六、四〇〇、〇〇　一六、四八〇、〇〇　一七、二〇〇、〇〇　落札　八百四十六圓八十錢　大連電業公司　弘電社
▲吉林站構內食堂水給排水工事　八六三、四〇　事　落札　四百十二圓　金谷工務所　小宮山工務所
▲圖們站第三本線場內及出發信號機新設工事　四三一、〇〇　三四〇、〇〇　落札　六百二十九圓六十錢　瀧久組　木商會　鈴木組　長谷川工務所
▲敦化站待避線場內及出發信號機新設工事　六六八、〇〇　九四〇、〇〇　落札　九百十八圓　小宮山工務所　金谷工務所

訂正

九日附夕刊四面長谷川工務所合名會社に改組の記事中資本金二十萬圓は三十萬圓の誤りに付訂正す

長春酒

原則として無擔保信用貸付、期限は二、三年の長期で割賦償還貸付額の最高は大體一千圓、貸付先は主として都會のサラリーマン、賃銀生活者、小商工業者を對象としその消費的金融を主眼とする金利は大體は八步前後▲これが東京、大阪等六大都市に先づこしらへやうといふ大藏省立案の庶民金庫の大綱▲滿洲でもそのやうなものが待望されてゐるのではあるまいか、商業關係では既設機關がある方面で考究ありたいものだ▲關係ためのさうしたものが、が一般の言ふ如く「庶民」のなる「黎民の不塞をねがふときと」

九曜　九月十一日　金曜　丙申　友引　一白　閉　鬼宿　十月廿六日

●一白の人　氣運旺盛なれども勢に乘ぜざるが安全なり　未と壬と丑が吉
●二黑の人　着手したる上は屈せず進むべし富盛永續す　巳と丙と丁が吉
●三碧の人　氣に染まぬ事は無理に手出せず後日を待て　庚と丑と艮が吉
●四綠の人　若年甲斐なき日なれば寧ろ氣を樂に持べし　庚と辛と丑が吉
●五黃の人　永久の計畫を樹つるに吉婚儀開店起業宜し
●六白の人　順調なる發達を遂ぐる日協力家業に親しめ　乙と巳と亥が吉
●七赤の人　自重して倦くこと無ければ願望通達すべし　甲と丙と戌が吉
●八白の人　明日ありと思はず意氣衝天の勢にて進み吉　乙と巳と丙が吉
●九紫の人　節度を守り本業に出精すれば平安を保つ日　巳と丙と戌が吉　乙と庚と辛が吉

商況欄（九月十日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片一六分九
同先限	一九片一六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比一六分九
米英爲替	五弗〇仙八分七
米日爲替	二九弗六三仙
米支爲替	三〇弗二五仙
スチール株	七一弗四分三
アナコンダ	三九弗八分三
英日爲替	一志二片六分一
英支爲替	一志二片三分三
印日爲替	七七留比二分一

米棉

現物	一二仙五〇
十月限	一二仙二〇
十二月限	一二仙一〇
一月限	一二仙一八
三月限	一二仙〇五
五月限	一二仙〇二
七月限	一二仙〇〇

印棉

ブローチ	二二〇留比
オームラ	一九七留比
ベンゴール	一五九留比

市俄古小麥

九月限	一弗一仙四分一
十二月限	一弗一仙八分三
五月限	一弗〇九仙四分一

カルカッタ麻袋

青筋	二一留比〇〇
鐵筋	一九留比四分三

金銀市況

●上海標金　寄　一二三、一〇
●大連金鈔票　步　現物　一〇〇、〇〇
●大連鈔票銀大洋　安　高　引　寄付　出來高　九月十三日限　九月廿八日限　三萬五千　一〇〇、〇〇

爲替相場

▲上海爲替　日本向　第一回賣　一〇二、一二五　第二回賣
▲倫敦向　第一回賣　一志二片一六分五
▲紐育向　第一回賣　二九弗八分三
▲大連爲替　上海向　一〇二、四七五　台灣向　一〇二、四七五
▲阪神日米爲替　第一回賣　二九弗六分一
▲阪神日英爲替　第一回賣　一志二片　三〇弗一六分三

各地株式市況

▲東京株式（短期）　東新　日鐵新　滿鐵　日産　大新

▲大阪株式（短期）　大新　鐘新　東新　日産　日新
▲大連株式（短期）　五品　豆鈔　錢新　東鐵新　滿鐵　二新　日産　鐘新
▲奉天株式（短期）　滿取　東新　大新　日産　五品　豆新　鐘新　滿毛　優先　二鐵　電新　同甲　東乙　滿拓　日興　東電

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付　大引　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限　二月限　三月限
▲大阪棉花　當限　先限
▲大阪人絹　當限　先限

各地特産市況

●大連大豆　寄付　大引　袋入　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限
●同豆粕　現物　三等現物　九月限　十月限　十一月限　十二月限　一月限
●同豆油　現物　九月限　十月限　十一月限　十二月限
●同高粱　現物　九月限　十月限　十一月限　十二月限　出來高
●哈爾濱大豆　十月限　十一月限　十二月限　一月限　三月限
●同小麥　九月限　十月限　十一月限　出來高　一二〇車

新京取引所市況（九月十日前場）

現物（一石値段）　寄引　出來高
大豆　三車
高粱
小豆
大麥
十月限
十一月限
十二月限
九月限
高粱

豐樂劇場　日曜午前十一時上映　階下五十錢　9日より11日まで

上映時間	第一回	第二回	第三回
リングの王者		2.51	6.36
忠次とお萬	12.15	3.54	7.39
犯罪都市	1.14	4.59	8.44 10.17終

電話 2・1445・2・1585

帝都キネマ　料金八十錢　10日より14日まで

ニュース	12.10	4.51	9.32
僕の脫走記	12.23	5.04	9.45 終10.50
青葉の夢	1.43	6.24	
江戶秘帖	2.59	7.41	
軍用犬實演	4.18	8.59	

電話 2・1236・2・1405

新京キネマ　日曜午前十一時上映　階下五十錢　9日より11日まで

上映時間	一回	二回	三回
犯罪都市	10.50	3.29	7.08
リングの王者	1.27	5.06	8.45
忠次とお萬	2.30	6.09	9.48 10.43終

電話 3・2068

長春座　日曜祭日十一時上映　十一日封切五日間　階下一圓

大當り八百屋 先生		2.57	6.55
與太者サーカス	12.00	3.54	7.52
マヅルカ	1.20	5.14	9.12

電話 3・3134・3・5766

開店
喫茶と食事　第二太陽　曙町（東三條通角）　電話3 三六二五番
初秋の候各位益々御清祥の段奉賀候弊店（ダイヤ街本店）儀皆樣の御引立に預り御蔭樣にて日に月に隆盛に趣き候段難有御厚禮申上候就而は今回曙町東三條通に第二太陽を開店致候に付き本店同樣御愛顧御引立被下度伏而御願申上候

株式ノ御用命ハ
大一證券
投資ノ館ハ幣店ノ必勝線ヲ
御一覽ノ上御買賣ヲ願上マス
興安大路四一四　電(2)二一六五

々堂　九月十一日　開店
ダイヤ街　カフエー　凱旋
TEL 3―3899

メガネは
岡田眼鏡專門店へ
東二條通青陽ビル一階　電3-2483

ちり紙は十番
日本橋通六二　電話(三)三一九四番

新校舍落成
內容充實設備完全
邦文、滿文、歐文
タイピスト生徒募集
募集人員　百五十名
新學期開始　九月十五日
授業時間　午前、午後、夜間
入學資格　A組 邦文、高女卒業程度　B組 歐文、高女卒業以上 高等小學校卒
修業期間　四ケ月
卒業後の就職斡旋す
寄宿舍の設備完備す
新京市新發路一一號（帝都キネマ前）（申込次第規則書送呈）
菅沼タイプライター滿洲直賣所
附屬新京日滿タイピスト學院
電話(2)四四五二・四四三二番

秋のお祭り衣裳陳例會
新着荷揃
西陣お召　名古屋帶
古濱金紗　友禪各種
各地銘仙
みしまや吳服店
日本橋通（電話(3)二五三五番）

河合ダンス
滿洲建國以來初めて訪れる待望の本格レビュー
寶塚・松竹と共に本邦舞踊藝術の權威
規模の雄大絢爛たる大舞台・新作發表
九月廿一・廿二日（二日間）於記念公會堂

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可　昭和十一年九月十一日　新京日日新聞　（金曜日）　第四千八百九十四號　（一）

新京日日新聞
朝刊
本紙朝夕刊十二頁
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水谷內之介

元祖製法專賣特許
文明堂の長崎カステラ
佐賀丸ボーロ發賣
興安大路電③二八六七

虐殺事件の活動主体
明かに藍衣社別動隊
蔣氏並に國府の責任不可避
見よ歴然たる此の事實

【上海十日發國通】成都虐殺事件の背後關係如何は今次事件に於て最も重要視されて居るが、國府の宣傳する共產黨の策動云々がデマである事は既に明白であり、當地某所に入つた情報によれば虐殺事件の活動主體は藍衣社別動隊であるとの觀測が有力である、藍衣社別動隊は從前その本部を江西に置いて居たが共產軍の西遷並に四川の中央化に伴ひその主力を四川に移し、別動隊總本部始め有力な指導者達も相次で入川、現在では三萬餘の隊員を南京以北の長江一帶に配置し船舶、自動車、旅館、官廳、商店等の從業員中に工作員を潜入せしめ、各集團毎に組織の結成を急ぎ共產黨勢力に對抗すると共に蔣政權の擴大强化に努めて居る總本部の膝元たる成都に於る勢力は絶大であつて重慶行營主任の賀國光氏自身藍衣社の首腦分子であるのみならず重慶行營管下の團體成都一帶の警備に當れる軍隊及び警官等は藍衣社勢力の指導下にあると謂はれて居り、成都の各大中學々生の指導する勢力もまた同樣である、從つて今次の成都總領事館設置反對の指導者も當然藍衣社別動隊であつて、之に次ぐ街頭デモ、延いては邦人殺傷の暴虐行爲が悉く藍衣社別動隊の指導に依るものであることは明かである、又事件勃發に際し警察官隊が之を傍觀し、當然出動すべき軍隊も事件の終後漸くその姿を現す等邦人保護に何等誠意の認むべきものがなかつたのも當然である、然も藍衣社別動隊は蔣政權擁護の最も有力な機關であり、四川駐在の別動隊長も若年乍ら蔣介石の寵愛を受けて居る事實よりして成都事件の全責任が蔣介石氏並に南京政府にある事は絕對に否み難い事實であると見られて居る

"僞路から離れて 正道に立歸れ!"
陸軍當局の非公式談

【東京國通】陸軍省では成都、北海兩事件に關し十日午前十一時半非公式當局談の形式を以て左の如く態度を表明

陸軍當局非公式談―成都事件に引續き北海事件の發生は日支國交上に一大暗影を投したものと言はざるを得ず洵に遺憾に堪へぬ、帝國が東洋平和の確立を冀ひ更に人類平和を愛好するの精神は終始一貫少しも變るところはないのである、支那の國民政府が國民革命を叫んで今日に至るまで既に十數年を經過して居るがその出發に當つて國民指導精神並に其の指導工作に一大缺陷を有して居つて今日尙は其の僞路に彷徨して居ると言ふ事は爭はれぬ事實である此十數年間に兩國間に起つた所の大小各種の事件は此僞路にある荊棘に過ぎない、其の都度帝國の執つて來た措置は平和愛好のためにする其の荊棘除去の精神から出たものに外ならないのである、成都事件にしても北海事件にしても既に之と同樣のものであつて禍根はそこに胚胎して居るのである、事件そのものに對しては帝國政府に於て斷乎たる手段を取るものと確信して居るが要は國民政府が速かに僞路から離れて東洋平和確立のための正道に立歸り眞の日支親善提携の曙光を認める事にならぬ限り此種事件の根本的絶滅を期する事は不可能である

"軍服を脱いだゝけで 何もわからぬ"
大島警務司長、きのふ着京

滿洲國民政部警務司長大島陸太郎氏は四日東京出發途中伊勢皇太神宮、桃山御陵を參拜六日下關から關釜聯絡船にて釜山に上陸京城、奉天に各一泊十日午後二時着列車で着任した、奉天まで出迎への佐藤事務官、四平街まで出迎への大島總務科長らの報告の終るのを待つて刺を通じると快く引見され

「わたしは軍服を脫いだばかりで何もわからぬがむづかしいお話でなかつたら煙草でも喫みながらお話しやう」

と極めて打ち解けたまるで慈父が子に對するといつた態度である、寢台車の窓を通して稔りの畑に見入りながら

「今年は氣候が非常に涼しかつたそうだが農作物はどうかね」

と第一に百姓の上を案じるあたり仲々どうして普通の素人ではない

「滿洲もずいぶん變つたものだ、沿線到るところ日本人の姿を見ないところはない、これぢやまるで日本と同じだね、長春は明治四十五年守田利遠氏が特務機關をやつてゐる頃少尉時代に行つたのが最初でその頃は日本人は極めて少なかつたその次は大正五年頃歐洲へ行く途中寄つたがその頃は大分日本人も增へてゐた、三回目はちやうど滿洲事變當時であの時わたしは聯隊長といふ職にあつたので部下の將兵や、在留日本人が大いにやつてくれたのだ、昭和八年に滿洲を去つて丸二年目になるが新京も大した變りやうだらう、寛城子に戰蹟記念碑が建つたそうだがまことに結構なことだ、あの附近が公園になる？人口が增へて戰死者の墓が移轉されるのもやむを得ないことだが公園として保存されることは何より結構だ」

といかにも滿足の態である、話は最初に斷られたやうに抱負經綸には更に觸れないが一生滿洲國のために全力を盡す堅い決心の片鱗をちよく〳〵ほのめかしながらそれからそれへと話題のつきぬ間に列車は新京驛に辷り込んだ、モーニングに威儀を正した新司長は出迎への關東軍今村參謀副長を始め軍關係者、滿洲國呂民政部大臣、東條憲兵隊司令官、金、通首都警察正副總監步四會代表其他各機關代表者らと挨拶を交はし直ちに自動車で新京神社、忠靈塔を參拜して宿舍向陽ホテルに入つたなほ聞くところによれば大島氏は豫備役編入とともに四谷の廣大なる邸宅を整理し十月中旬頃から滿洲事變當時遺つた部下の靈を弔ふため各地を順歷されることゝなり、その準備中急に警務司長に任命されたもので家族は東京に殘し單身滿洲に骨を埋める覺悟で着任されたものと云はれてゐるが稀に見る高潔なる人格と偉大なる抱擁力及びその抱負經綸は多大の期待をかけられてゐる（寫眞は新京驛頭にての右大島警務司長）

中野氏殺害 下手人は 十九路軍の 便衣隊

【廣東十日發國通】支那側消息によれば中野氏虐殺の下手人は十九路軍の丘兆琛氏の部下の便衣隊で同氏は三日午前十時丘師長主催の下に軍民抗日大會を開催し、同大會で對日即時宣戰を議決し、第一の血祭にあげると稱し同師の便衣隊十數名は棍棒、兇器を持つた民衆約百餘名を指揮し午後四時頃丸一藥店に雪崩れ込み店を閉じて奥の一間に避難して居た中野氏を路上に引ずり出し帝國主義の走狗を殺せと絶叫し毆る蹴るの暴虐の限りを盡し慘殺した後店頭に曝して歡聲をあげて引上げた、當時同地の公安局の巡捕は傍觀態度で何等制止せず同地は完全に十九路軍の手にあり連日に亘り排日宣戰を煽動目下の空氣は極度に惡化して居る

"南京政府に 責任回避の理由なし"
上海英字紙の論調

【上海十日發國通】成都事件以來僅か旬日の內に再び北海の殘虐事件發生するに至り在支內外人の耳目は一齊に同事件の上に集中され、當地各新聞は何れも北海事件を取上げ社說に於て之を論じて居るが英字紙ノースチヤイナ・デーリー・ニユースは更に新たなる暴動と題して左の如く述べて居る

北海事件被害者中野某氏が商人である以上當然隣人の援助なしには生活し得なかつたであらうから、今回の事件は確かに十九路軍の煽動による事は明瞭であらう過般の成都にしろ今回の北海事件に於ても假令一時的にしろ民衆の暴動を南京政府が默認した事は日本としても見逃す事はあるまい、確かに四川省は不統一な擾亂地區であり民心も粗野であゝ、十九路軍は團體としても個人としても反蔣的色彩が頗る濃厚である而して之等を指導したのは一體誰であらうか、支那政府としては責任回避の理由はあるまい一般無智蒙昧な民衆を煽動して抗日戰線に驅りたて根據のない排日感情を爆發せしむるが如きは實に無謀危險である、兩事件の如き個人的殺害の暴擧は支那側への同情を漸次減退せしむるものである

民衆の排擊叫號裡に
王克敏氏天津着

問題の王克敏氏は八日午前十一時着長平丸で天津碼頭に到着したが碼頭岸壁には「血を誓つて王克敏の上陸に反對す」「王克敏は南京政府の爪牙だ」「民衆は協力して反對す」等の反王克敏スローガンが貼り廻らされ更に同樣主旨の傳單が撒布されたが、民衆約百五十名は手に〳〵王克敏反對の小旗を振翳し船が岸壁に着くや一齊に「打倒王克敏」と叫び出した、公安局員は何れも拔身の拳銃を手に物々しい警戒振り、たゞならぬ不穩な空氣に擾驅を私服公安局員にかこへられ自動車にて自邸に向つた（寫眞「打倒王克敏」の小旗を持つて罵倒する民衆の一部私服公安局員の人垣に包まれ上陸した光景）

前駐日ス公使 動亂の祖國へ向ふ

【東京國通】母國スペインの人民戰線政府に爆彈聲明を投げつけ王黨革命派の叛旗を讃して世界の外交界に衝動を與へた前駐日スペイン公使サンチヤゴ・メンデス・デ・ヴイゴ氏は愈よ十日午後三時横濱解纜の淺間丸で米國經由一路動亂の祖國へ向つて悲壯にも華々しく鹿島立つた

革命軍先鋒 サ市に入城す

【ブルゴス九日發國通】九日午後革命軍政府の放送によれば、サン・セバスチアンに迫れる革命軍の先遣隊は九日サン・セバスチアンに入城したと

嫩江地方漁業增産 政府で計畫樹立

滿洲國に於ては年々相當量の魚類を日本より輸入してゐるが高價にして滿人大衆には手が屆かず滿人大衆の口に入る魚類と言へばその住地附近の河沼より漁獲するもの及び冬期漁獲し凍魚として輸送せる淡水魚で、これでは尙供給不足で食料として魚類の行屆かない地方が全滿に尙相當面積存在してゐるので滿洲國政府では國內大衆の生活向上及び漁業開發の見地から嫩江地方漁業增産の計畫を樹立中である、即ち嫩江地方の現在の生産高は年産約五千五百萬斤、二百十五萬圓でこのうち半分以上は冬期漁獲して凍魚として國內及び北支へ輸送してゐるがこの地方は尙多量の生産能力を有するのでこれを活魚輸送及び人工冷凍に依り四季全滿各地へ輸送する計畫を樹てたもので近く實行に移すべく、目下着々準備中である、尙ほ增産に依り魚類不足を來す事を慮り生産量の調節をなすと共に人工孵化の方法等に依り增殖を圖る筈である、尙ほ同樣の見地より黑龍江の魚類生産能力調査の爲め目下臨時産業調査局より調査團を派遣してゐるが右は北滿の人口增加及日本人移民の副業として多大の期待が持たれてゐる

產業開發を基調に
財政計畫樹立
滿洲國の經濟工作着々進展

滿洲國では建國以來經濟產業各部門の建設に着々實績を擧げ經濟界基礎工作の完了を見たので、更に第二の產業五ヶ年計畫を遂行すべく實業部を中心に之が計畫樹立に努力中であつたが、この程に至り重要產業統制法の基礎案も大體完成を見、將來の產業統制の範圍、程度も判然すると同時に產業計畫も略々樹立されるに至つた、第二次四ヶ年計畫の特徵とするところはこれ迄の統制主義より積極的な產業開發主義への進展を企圖した點にあり、滿洲國の今後の政策はこの產業開發主義を基調として進められる事となつた即ち從來の滿洲國の豫算編成方針は先づ歲入を見てそれに依つて歲出を考慮する消極的編成方針であつたものを今後は積極的に政策主義を執り產業政策、その他の必要に應じて財政計畫を樹立することになつた、仍つて實業部、財政部企劃處を始め政府各部關係代表者は今後數次に亙り總務廳に會合して政策遂行を基調とする財政計畫につき協議する事となつたが、積極政策による歲入增加策については一般に刺戟を與へざる方法が考究される筈である

婦人科・婦人内科
産科・婦人泌尿器科
康德医院
電3.5397番
東二条通交番隣

人事往來

▲河本滿鐵理事 十日午後大連より
▲大島民政部警務司長 同內地より
▲澁谷三郎氏（濱江省警務廳長）新京中央ホテル
▲八田喜三郎氏（滿炭社員）同
▲松下登氏（同）同
▲神村鶴喜氏（滿洲電業チチハル支店長）同
▲今村久太郎氏（商業）同
▲吉村清晴氏（鐵山業）同
▲沼本謙二氏 同
▲山本榮吉氏（木材商）同
▲古谷光祥氏（商業）同
▲黑坂純氏（電業公司）同
▲服部正一氏（會社員）同大連へ
▲大久保龜二郎氏（同）同奉天へ
▲金川耕作氏（陸軍中佐）同通遼へ

航空往來

▲小山健一氏（農業）十日午前ハルビンへ
▲川畑吉治氏（鑛業）同
▲赤崎竹次郎氏（旅館業）同
▲原惣兵衛氏（辯護士）同ハイラルへ
▲大場長之助氏（滿洲國官吏）同
▲稻村豐一朗氏（步兵中佐）午後ハルビンより
▲高山一三氏 同
▲森田茂氏（滿洲國官吏）同
▲西島十一氏（會社員）同奉天より
▲前田金城氏（同）同
▲島川久氏（請負業）同
▲大原萬千百氏（辯護士）同ハルビンより
▲菊地佐市氏（請負業）同
▲大井清市氏（軍屬）同
▲塚本東鄉氏（同）同
▲清水元之助氏 同

第三回日滿社會事業大會は日鮮滿斯界の權威四百餘名を網羅し十日から日滿軍人會館で開催された▲開會劈頭に於て"滿洲帝國建國の本義に則り順天安民の大理想實現のために▲社會事業を通じ日滿不可分關係の强調に努め▲五民族の安寧幸福を增進し東亞永遠平和の基礎を確立する"云々と高遠なる宣言を可決した▲今までの例を見るにこの種會合は兎角形式に流れ易く眞の目的を達し得ないことが多い▲關係諸賢は形式にとらはれず事實に即して眞劍に討議し大會有終の美をおさめられんことを切望する▲新京カフエ組合ではカフエの酒が惡いといふ風評に鑑み▲組合員は今後富貴長、銘鸝、日本晴以外絶對に使ふこと罷りならぬといふことに決定した▲酒呑みにはまことに結構だが組合でこの取締が完全にゆくかどうか

第五回煖房器具展覽會
恒例になつてゐる優良な煖房器具展覽會を近く開催需要者の撰擇參考に資します
期日會場 追而發表
主催 新京日日新聞社

愈々開店 新京唯一の明朗茶房
日本橋茶房
日本橋大上洋行隣
三日間粗品進呈
喫茶とお食事

社說 社會事業の諸問題 現在要請される事業の本質

一

昨日から新京に於いて第三回日滿社會事業大會が開催されてゐる。提出された議案はすべてで三十四、それらは日滿社會事業の連絡提携に關するもの、風敎問題に關するもの、醫療救護に關するもの並びに失業對策その他の社會施設に關するもの等である。そこには從前遲れたる植民地の狀態に置かれてゐたこの國の持つ特殊性と、それによつて生じてゐる諸要請の姿態とが明瞭に盛り出されてゐるのをわれらは見出す。たとへば未成年者禁酒法の要望、麻藥患者の取締、醫療救濟に關する問題、特殊婦人に關しての問題等はその著しいものである。建國日尙ほ淺く社會事業の唱導は刻下緊の要圖であるとして、先進日本の經驗に學ばんとするこの大會がよくその目的に副ふやうな成果を擧げることをわれらは希はざるを得ぬ。

二

思ふに諸提案の說明中にも明かにされてゐる所であるが風俗敎化の問題も經濟上の壓迫により已むを得ずしてなしてゐる婦人の接待さらにそれを超ゆる生業のそれであるといふ如きことは注目されていい。醫藥の救療を民衆は最も要望してゐるのであるが、その民衆は民度なほ低くしかも國內僻陬の地にあつて殆んど醫療を受くるを得ないやうな狀態に置かれてゐるものもある。都市に於いては、要救護者激增し窮狀いよいよ深刻化せんとし都市人口を農村に還元せしむる對策を樹立することを欲してゐる。一方では農村の疲弊、農民の食糧欠除が民衆工廠の設立、生業資金の貸與が要望せしめてゐる。全般を通じて經濟の問題が根底に置かれてゐることを知り得るのである。

三

黎民不飢不寒、それが理想であるべきである。しかも現在の社會制度そして經濟の鐵則はその理想の喜びに參加し得ない部分を或る程度必然的に生ぜしめてゐる。民の疾苦を救ふといふことが優位に立つ者の側からの表現である代りに、社會自體がおのづからになすべき當然の責任として遂行されねばならぬ。いはゆる社會政策、そしてまた社會事業が曾つての何らか恩惠的なものであるかのやうな印象を與へるやり方を揚棄したところにわれらはその新しい意義を見出さうとするものである。この國が持つ惡い特殊性を解消せしめるためには、まさに精力的な努力が必要とされる。日本人移住者の增加も種々の附隨した問題の重大性を加重せしめてゐる。その良き對策は社會事業を通しての日滿不可分關係の强調に願へ得るものでなければならぬ。

滿鐵明年度社債 一億圓突破か

五ヶ年計畫豫定を遙に超過

【大連國通】滿鐵の明年度社債計畫は近く事業費豫算の査定終了を俟つて具體的に研究する事となつたが明年度社債は既設工業の擴張充實に伴ふ關係會社に對する投資が豫想以上に增大し五ヶ年計畫に豫定せる八千五百萬圓を遙かに超過するものと見られる、卽ち明年度に於ける特別事業は前年度よりの繼續事業たる石炭液化の外撫順發電所擴張露天掘等に資金を要する外、最近擡頭した問題として昭和製鋼所の增產並に電業公司の增資六千萬圓があり、滿洲炭鑛會社でも八千萬圓に增資をなし滿化、滿石等夫々に增資計畫があるので滿鐵は之に對する投資上明年度社債は依然一億圓臺に達するものと見られて居る

第四回 株主總會席上

吉田電業社長挨拶

電業公司株主總會に於て吉田社長は大要左の如き演說をなした

最近日本に於きましては電力國營問題が政治經濟界を通じ斯界最大の關心事として議論の中心となつて居る樣であります、が新聞、雜誌等に依りますと目下の所贊否の意見對立と謂つた形で果して怎う落着くか今のところ見透しのつき兼ねる狀態でありますが、この問題が怎う言ふ風に落着くかと言ふことは日本に於る電氣事業自體の消長の上から又日本延いては滿洲の經濟に及ぼす影響の上から見て注目すべき問題なのであります、滿洲に於きましては既に日本に一歩を先んじて當社の設立に依り電氣事業統制の問題が實現されて居る事は先刻御承知の通りであります

卽ち當社は滿洲に於る電氣事業を一元的に統制して之が經營に當るべく使命付けられたる國策代行の一機關たる立場に在り、具體的に申しますと日常生活の必需品であり且つあらゆる動力の根元たる電氣を低廉且つ豐富に供給し滿洲の產業文化に對する先驅的事業を國家に代つて遂行することが當社の使命となつて居るのであります。問題としては如何にして此の國策に順應し使命に立脚して經營を合理化して先進國に劣らざる業績を擧げるかと云ふことであります、此の意味に於きまして滿洲に於る當社の立場が內外注目の的となるのは寧ろ當然とも申すべき事でありまして當社が茲に力强き發展の實を示すことは卽ち滿洲電氣事業統制の成功を宣示するものと致しまして此の意味に於きましても一意專心社業興隆に努力致し度いと念じ居る次第であります

次に以下本期營業の概略を御報告申上げて各位の御諒承を得たいと存ずるのであります、先づ收支狀態に就て申しますと總收入一千四百四十七萬九千圓、總支出一千五十三萬九千圓、差引利益金三百九十三萬九千圓であります、之を前期に比較して見ますと總收入に於て百九十一萬四千圓（一五％）、總支出に於て百六十三萬四千圓（一八％）、差引利益金に於て二十八萬圓（九％）の增加を見て居ります、差引利益金の比較的增加率の少ないのは特別償却を前期より六十萬圓多く致しましたことに基くものであります、償却高は減價償却、特別償却、財產除却を合し總計二百十五萬圓でありまして、興業費に對する償却率は二・五％となります事は先づ堅實なる償却を行つたものと考へて居ります、純益三百九十三萬九千圓の興業費に對する利廻りは八・〇二％となつて居ります、利益金の拂込資本金に對する利廻りは八・七五％であり償却を前期の程度に止めたと致しますと一〇・一％となるのでありまして從來に比し良好の成績を擧げ得たと申されるのであります

次に水力發電問題に就て一言申上げて置きます、現在滿洲の發電は凡て火力によつて居るのでありますが、これ迄の調査に依りますと水力資源も可成り豐富にあるのであります、滿鐵、當社等に於て夙に之が調査研究を爲し居りました所最近之が根本方針が關東軍、滿洲國政府に於て協議決定せられまして滿洲國の國營を以て當る事となつた樣に仄聞して居るのであります、之が企業計畫官制等は未だ發表されて居ない樣でありますが、當社と致しましては社業を進める上から見て之と密接不離の關係にあります事とて案件具體化の上は充分連絡をとりまして滿洲電氣事業の發達の爲め萬遺漏なきを期したいと考へて居ります

最後に此の機會を利用致しまして一寸御知らせ致し度いと思ひますのは過般の滿鐵所有當社株式の賣出であります、滿鐵に於ては其の所有當社株式中二十八萬株を一般市場に解放せらるゝこととなり大口引受先に關しましては既に七月下旬之が名義書換の手續を了し小口引受先に就きましても八月四日より三日申込受付を開始せられましたところ其の申込株數は四十六倍に達すると云ふ盛況振であります、之は滿鐵に於て當社の爲宣傳工作宜敷きを得られました御盡力の賜物と深く感謝致し居るところであります、時偶々日本に於て未曾有の低金利時代を現出して居りました爲情勢を有利に導いたと云ふことが一面其の原因ではありましたが他面當社に對する日本內地財界に於て認識が漸く深まり其の前途が囑望せらるゝに至つたことを如實に物語るものでありまして將來の資金調達上當社の立場を有利に導くものとして寔に御同慶至極と存ずる次第であります

社會事業大會 第二日豫定

一、審議委員會、自午前十時至午後四時

第一委員會 日滿社會事業聯絡に關する議案 軍人會館講堂

第二委員會 風敎問題に關する議案 軍人會館二號室

第三委員會 醫療救護に關する議案 軍人會館十號室

第四委員會 失業對策其他に關する議案 軍人會館十四、五號室

午後五時より日滿軍人會館で關東軍參謀長招宴

體育デーに 體育ボール

來る十月三日全滿一齊に擧行される滿洲體育デーに際し、この日を盛大に意義あらしめるため四平街以北の第四區初等學校敎育研究會ではかねてその運動行事について講究中であつたが今年初めとの試みとして四平街、公主嶺、范家屯、吉林、鄭家屯、ハルピン十四校の兒童選手が相會し三日午前九時から西公園競技場で盛大な體育ボール競技會を開催に決定した

商況欄 （九月十日後場）

●上海標金 前引 一二三四、七〇

●大連金鈔票 現物 寄付 九九、九五 引 九九、九五 出來高 七千

●九月十三日限 九月廿八日限 寄付 歩 引 出來不申 出來高

●大連鈔票銀大洋 現物

●上海爲替

日本向 第一回買賣 一〇二、一二五 第二回買賣 〃 三七五

倫敦向 第一回買賣 一志二片一六分五 第二回買賣 〃 三二分一

紐育向 第一回買賣 三〇弗一六分一 第二回買賣 〃 四分一

●大連爲替

上海向 一〇二、四五 出來高八萬

煙台向 一〇二、四〇 一一二、四二五

讀者の領分 （投稿歡迎 中傷不可）

一映畵愛好者氏へ 同映畵愛好者

九月三日の一映畵愛好者氏の意見に同感の者ですがその注文の持つて行き場がいさゝか異ふ。

一、下駄履きの騷音。氏は日本人の下駄履きを如何お考へか知らないが我國獨特の履物、下駄を或は靴草履に統一することも良いかもしれぬがまさか氏は下駄を通常履物にして居られない人とも思はれない、下駄履きの騷音を消す爲に映畵館側に敷物でも敷く樣御注文されては如何ですか、あのコンクリートのタヽキは下駄履きならでも靜かに步くのは相當骨ですぞ、入場料の高い限りが御自慢でもありますまいて。

二、一向に腰を下ろさない。觀覽席での喫煙。之等は映畵館側で觀覽席の指定の方法でも考へない限り不得止ない事でせうか？氏は幕間のあの觀覽席爭奪の混亂の狀況は充分御承知の事と思ひますが、映寫中と雖も一度席を立つたならば絕對に一分の後と雖もその席は待てゐないでせう。それに喫煙室の完備してゐる常設館は一體どこでせうか？こんな狀態にしていくら館主側や當局者ががやかましく云つたとて誰がみすみす席を奪られる事を承知して喫煙に立つ者のあらう筈もないで。

三、大衆娛樂機關の絕無の新京で一家打揃ふての映畵觀覽は大いに歡迎すべきである。時に泣き叫ぶ子供を連れていつかな席を立とうとしない婦人も無いではないが、これとても前述の喫煙の場合と同樣な心理狀態。氏にある、通路に遊ぶ子供。には何がそう邪魔になるだらう、時代遲れのニュースやつまらないシーンの時間過しに物おぢもせず暗やみの中に遊び廻つてゐる子供達を眺めて御覽なさい、あらゆる腹立たしさなんか一掃されてしまいますよ。

南嶺及郊外ピクニックとカメラハイキング

一、日時 九月十三日（日曜日）

一、コース 南嶺—乃家山の森—刀家山—伅家嶺—張家店

一、人員 二百名

一、集合 往路（午前七時西公園正門前集合 午前七時半出發） 歸路（午後二時南嶺兵營前出發 午後二時半西公園前解散）

一、會費 五十錢（バス料金）

辨當は御持參のこと御希望の方には本社指定店にて御世話し五十錢增し

ピクニックには餘興として福引を行ひます

作品 自由

締切 九月十七日

審査 權威者によつて審査の上等級を決定するものとす（審査員の氏名は追つて發表）

發表 九月十八、十九の二日間驛前大興公司樓上にて展覽會を開催

其他 一、當日は午前十時頃よりモデルを準備す 一、作品は新京觀光協會にて募集中の縣賞寫眞へも出品するものとす

申込 一、提出寫眞は選外と雖も返戻せず 總經理上五日午後五時まで本社事業部電話（3）三八八〇番又は市內寫眞機材料店まで御申込み下されたし 會員券は當日出發前集合場所にて現金と引換に御渡し致します

賞品 一等 絹紬 價格十五圓 二等 義縣錫魚池 價格十圓 三等 天津銅三枚組盆 價格五圓 四等 萬年筆 價格三圓 等外佳作 魚化石 價額一圓（五名）

主催 新京日日新聞社

後援 新京寫眞機材料商組合

第三回日滿社會事業大會出席者

呂榮寰、大津敏男、黃宣俊、張明峻、森重干夫、關口保、董暘、黑井忠一、王純古、鄒田文男、王興義、杉山俊郞、白桓與、澁谷彌五郞、川口守一、闞慶紳、曾子仁、孫德隣、王傳岩、田原悅二、金子孟太郞、王孚先、李命勳、西原常男、西山辰藏、河野通文、王南洲、花野吉平、澤田豐毅、池寅奎、近山太一、葛西滿男、安松康司、森茂、金鐘善、宋全勳、張天鐸、劉浩春、高秉鈞、李春根、小野五郞、矢波平治、太田胤通、韓玉積、石塚仁治、康承敦、王世遠、張鴻藻、李長讚、周永讓、李達智、王振國、金朝文、宋香遠、劉封川、張鑾和、李寶泉、松本定敏、劉遠毅、張家驥、劉士淸、岸本壽、蔡公輔、廖興麟、張懷偶、唐立盛、白井三千丈、赤地作太郞、光岡慈照、奧村義信、永田稠、平井織之助、眞殿星磨、永井守一、細川虎太郞、守屋英都子、星野操、入江登喜子、邢子、前野百合子、永田美花輪業子、加藤久榮、中野貞子、初江、草間鶴子、猪苗代楊乃時、王玉堂、武波芳子、壽祺、楊總璧、于開第、果淸成、張蔭堂、李葆華、近藤誠、王賢偉、李文珊、中村與、王之孫榮明、徐學祚、蔣樹春、山本宗守武、曹肇元、岩崎久男、金誠德、負初、木暮廣三郞、劉周兆英、鄭新昌、喬盡卿、韓熙旭、王蔚文、王達善、耿文、植村秀一、楊眞三、郭東呂泰、陳霜寅、郭修甫、吳震澤、李存志、李穆蓮、李明遠契、津々見政俊、許慧京調、楊學成、孫玉階、趙秉齊、李茂助、董立廣、孫瀛洲

彫德恒、韓儒珍、趙國珍、馮樹堂、祿斗夫、史維翰、崔景春、孫宗武、沈子良、金芳圃、玉連泰、馬駿阿、郭德揚、呂作新、張繼有、張書翰、徐家垣、楊全必、齊耀鈞、梁書玉、劉家蔭、陳廣漢、井上實、劉聘卿、工藤敏雄、喬藍卿、日高丙子郞、水木金四郞、時任知彥、佐々木要市、堀長二、安松、季德穎、三浦直彥、白石喜太郞、米內山震作、高木㝠德、成田政次、長濱啓三郞、牛島正義、下田茂七郞、野尻哲、野村庄太郞、原田貞一、有倉善次、柴沼繁、須賀幸內、高橋甲太郞、河合義太郞、張洪五、細川淸、牛久昇治、藤井文陽、大森貞信、富永岩雄、永井軍治、江頭法紘、稻葉好延、新田神量、張田豐次郞、戶卷俊一、金賢鍘、岡安潔、佐々木元三、佐竹晉次郞、榊原喜久治、古野利秋、森田良策、大貫正、上條弘道、桑原彌一郞、遠藤峰次郞、平井齊三、田中キヨ、恩田明、小坂隆雄、松澤光一、宮澤惟重、上村哲彌、多田晃、宮部信貞、田中幸雄、武居卿一、淸水德次郞、吉田美之、武田常雄、荒高山八十八、小野寺武雄、岩木伸之、石山金治、小澤禎吉郞、小松兼松、四戶友次郞、淸水末一、龍竹三郞、田中卓二、早川武夫、久松治、山下藤藏、森原良三、千葉八十四、高橋與惣次、岩淵藤一郞、倉橋泰彥、曾田正彥、小谷健吉、小田要二、鯉沼昶、月川八百八、森景樹、鈴木善作、渡邊正四郞、影山常三郞、横井貞次郞、前田龜吉、原田周藏、井上伊右衛門、德島一郞、中山武八、岸上正男、芦澤吉雄、江島貞次、折田有信、能登博、山內繁、池野響雄、八木沼丈夫、藤木幹、入江理、梅田滿洲男、田澤禮二、服部虎雄、岡崎元雄、岡弘毅、加藤三郞

檜本勝太郞、岩野喜久代、原新太郞、柴田敬次郞、生江孝之、柏倉松藏、宇山繁、一條秀美、高木武三郞、箕浦多一、高橋照空、田中法善、成瀨豐鄕、寅學、岩崎太一郞、原善太郞、高橋重藏、秦隆眞、小林鐵之助、大谷繁次郞、岩田民次郞、岩田德子、中野秀次、古八濱德三郞、武田愼治郞、古田誠一郞、竹中勝男、佐協昇雲、中村直吉、西塚正七、三輪幸二郞、鈴木謙三、七條德了、大谷、石見卷治、窪田謙讓、植田敬治郞、定平四郞、一、木下貞美、井上泰隆、淸水喜市、山川五郞、玉置諦聽、山村淺次郞、森傳吉、手島博章、加藤淸之助、有坂泰忩、中田政郞、山田政吉、齋藤三郞、岡定六、鈴木武、佐々木祐俊、飛田新作、野口周善、大島宗太郞、川上午吉、上野純良、石井敬一郞、國井通太郞、猪瀨誠意、大坂麗司、天

笠隆玄、久保節、樽館良寬、西尾關仲、竹內角左衛門、河瀨治定、原順榮、柴田智通、小倉政博、齋藤唯夫、横山直次郞、野入稔、星野俊一、山崎國彥、笠島角次郞、中園爲市、諫山忠司、北村孝義、本城嘉守、丘道徹、末永禎一、押野源吉、松塚久助、本多信一郞、安藤謙治、川原竹次郞、中村寬澄、河合利道、田中新次郞、釜村要之進、前田淸、今村矢市、添田敬一郞、福山政一、木村盛、丸山鶴吉、有馬純彥、三輪政一、長谷川良信、三谷此治、館哲二、木村淸司、持永義夫、久山秀雄、佐藤利恭、篠塚膺之助、大野章一、田中太郞松、加藤八重相田良雄、太田信次郞、聖園クサヘラ、聖園セリシヤ、千田一郞、藤井忠治郞、松原正頌、李康、東井仁貞、加古善廣、高永均、笠軍義、太田孝作

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	—	一五、九〇
豆新	三、一〇	三、三〇
錢鈔	一五、三〇	一五、三〇
東新	一三五、四〇	一三五、〇〇
滿鐵	六三、六〇	六三、六〇
二新	三九、五〇	三九、五〇
日蠶	八〇、九〇	八〇、七〇
鐘新	一六八、五〇	一七〇、九〇

▼奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一三三、一〇	一三三、九〇
東新	六七、〇〇	—
大新	八〇、九〇	八〇、九〇
日蠶	一六八、〇〇	—
鐘品	一五、八〇	—
五新	三、一〇	—
豆新	三九、五〇	三七、三〇
二甲	三七、五〇	—
電拓	三六、一〇	—
東興	二六、六〇	—
織毛	一九、五〇	—
滿先	一三、五〇	—
億石	六九、五〇	—

各地商品市況

▲横濱生糸

	寄付	大引
現物	七三〇、〇〇	—
當限	七六〇、〇〇	—
先限	七二四、〇〇	—

手形交換高（十日）

	枚數	金額
金票	一三五枚	四三三、七五円九八
鈔票	—	
國幣	一四〇枚	二二五、九三四円一三

新京取引市況

（九月十日後場）

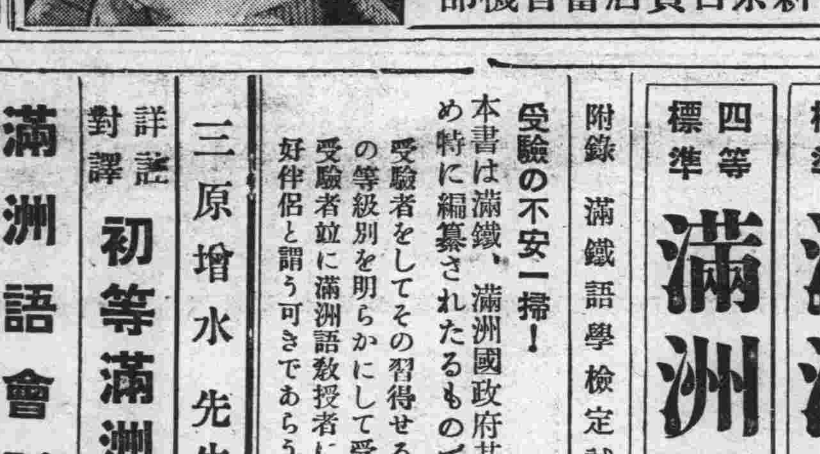
現物（一石値段）

	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—

定期（混合百斤値段）

	寄	引	出來高
大豆 九月限	—	—	車
十月限	—	—	—
十一月限	四、七三	四、七一	一九車
高粱 九月限	四、九六	四、九九	二車
十月限	—	—	—

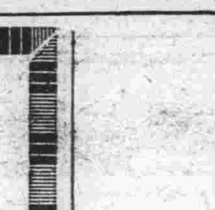
平嶺齒科醫院 新京中央通（新京神社前） 電3—三三四二



瀟洒な外裝 卓越せる性能 完璧の各部分
新京百貨店蓄音機部

お知らせ
盛夏中は休ませて頂きましたが愈九月一日から錦食堂獨特の名代の支那料理のお料理を御試食ください
出前迅速
吉野町二丁目裏通 錦食堂 電話（3）二二九〇 一六六六番

明治卅年創立 岩倉鐵道學校 學科・土木・機械・電氣・業務科
修業年限豫科共二年半 ○新學期開始十月八日 詳細ハ學則及入學案內ニアリ申込次第送付ス（郵券貳錢） 東京上野

東京大阪製 玉突台 並附屬品直輸入販賣 月掛月賦販賣の御相談にも應ず
◎修繕は迅速廉價◎
東京 仲屋玉突台製作所 新京朝日通西七馬路二五 電話（2）三三四四番 振替口座奉天一九五八番


昭和十二年度用 丸多 予約御下命は速刻に！
東京カレンダー會社代理店 廣告用品商 部マツチ社 富士町五ノ九 電（3）三五五六番

三原增水先生著
詳註對譯 初等滿洲語會話 （五版）四六版三八四頁 八拾錢
滿洲語會話獨習 （新刊）四六版四四〇頁 壹圓二十錢
發行所 滿洲文化普及會 發賣所 滿洲圖書文具株式會社 奉天千代田通四〇 電五四九四 振替奉天四九六
全滿各書店にて發賣

受驗の不安一掃！
本書は滿鐵、滿洲國政府其他語學檢定試驗受驗者のため特に編纂されたるものである
受驗者をしてその習得せる滿洲語の學識打診を行はしめ、その等級別を明らかにして受驗の便に備へたるものである 受驗者竝に滿洲語敎授者にとつて蓋し本書は缺く可からざる好伴侶と謂う可きであらう。
附錄 滿鐵語學檢定試驗豫備試驗問題（各輯） 送料二・五錢
四等標準 滿洲語讀本 最新刊
三等標準 滿洲語讀本 最新刊
今西繁利先生編著 各冊 三六版百二〇頁 定價八拾錢
滿鐵、滿洲國政府其他語學試驗受驗者に贈る

會席御料理
山川海御料理、うなぎ 天ぷら、鍋物、壽司、鯛茶、釜めし、
◎出前は迅速に御屆け致します
御宴會は特に勉强 四十人樣迄御引受け致します
食道樂 花本 ダイヤ街 電（3）四七八五

今が絕好の機會!!
邦文タイピスト生徒募集
女學校卒業者 二百名
就職保證（給料五十圓以上）
日本タイプライター株式會社 附屬 邦文タイピスト養成所
朝日通り八十一（領事館前通り）

東亞の黎明に五族撃壤歌
滿洲事變滿五年〔三〕

滿洲國政治の特性

滿洲國は如上の精神を基調として王道國家の完成に努力してゐるが、形式的方面より觀察するも多くの示唆を與へてゐる、即ちその政治指導、統治組織等の採用にあたりては新興の國家だけに、諸外國に於て既に過去の機構と見られ或は非常打開に不適當なりと目さるゝに至りしもの、或は弊害多しとせられつゝも、各種の原因によりて修正を加へ得ざりし點に放膽なる改革を加へてゐる、これ等の點は滿洲國の政治を理解し、延いては日滿不可分關係を認識する好個の資料ともなるから重要なる二、三の事項を紹介する

滿洲國が事變後の一大轉換期に於て軍閥々制時代の再來を斷乎として排斥し現代國家の形態を備へたる新なる法治國の出現を望んだのは自然の歸結であり、一般の興望であつたが、歐米物質文明の行きづまれる今日、徒らにその糟粕を嘗むるは何人も到底忍び得ざるところとなし強力なる統制政治の形態を採用した、然し乍ら一面共産主義を奉ずるプロレタリア專制、並三民主義を奉ずる國民黨政治の現狀に深く鑑みるとき、斯くの如き以黨治國の一黨專制も亦採用すべきに非ずとなし世界に類例なき獨特の組織を採用した事は興味深しと言はねばならぬ

然れども滿洲國に於ては國民殊に滿人の國家政治に對する信頼心を向上し廣く民意を求むる爲には充分なる考慮を拂つて居る、元來民意暢達の爲には官吏自ら之に當るを本則として居るが、更に政府及民間の實質的連鎖、即ち宣德達情の機關として協和會が組織せられた、之は政府と表裏一體建國精神を普及すべき政治的國家機關にして現在行はれある縣、省、全國等三階段よりなる協和會聯合協議會は政府と對立するものに非ず、禮讓を尙ぶ官民の懇談機關である、されば之が運用宜しきを得んか、官民摩擦の安全辯となり政府の善政に寄與する事疑ひなく、滿洲國に於ては既往に於るが如き意味の議會は全然不必要なるべしと觀測せられて居る

次に滿洲國政府は政府自體の機構にも重大なる反省を加へ舊政權時代に於るが如き各省割據主義に陷り不知不識の裡に豫算分取に墮し爲に國策實施の指向を困難ならしむるが如き弊を除かんとし、政策と財政との一致、人事任命權の中央掌握等に關し深甚の考慮を拂つてゐる、即ち國務に就ては皇帝輔弼の責を有する國務大臣は國務總理大臣一人にして、各部(日本に於る各省)大臣は單に行政長として國務總理大臣の下に立たしめ且人事、豫算、需要、宣傳、企畫、法制等は之を總理大臣の直轄事項として各部を統制するに便ならしめてゐる、從つてその輔佐機關として總務廳を設けて統制機能を強化し又各部にも總務司を置きその部の統制に當らしめてゐる。

但軍事に關しては統帥の本質上、一般國務に關せざるものは軍政部大臣の輔翼により奉行され、軍令中一般國務に關係ありて之を公示するの必要あるものは國務總理大臣が軍政部大臣と共に副署することになつてゐる

この國務院の外皇帝の諮詢機關として參議府が置かれ、重要國務につき皇帝の諮詢に應じ、又進んで上奏し、實行機關たる國務院の施政を冷靜に判斷して、政治の公正と政策の恒久性を保證し、更に監察院が置かれて官吏の非違と官廳の違法處分に對する監察並に會計の檢査を司掌し、以て公明なる政治の實行を保證してゐる

最後に滿洲國政府の要部には多數の日人官吏が服務してゐる、之等の日人官吏は優秀なる滿洲國の吏僚たると同時に我が對滿洲國策遂行の使徒として、五族協和、日滿提携の核心として他民族を補導誘掖し、之を指導すべき崇高なる使命を有するものである、之等日人官吏の大部は滿洲國の建設を以て、日本民族甦生の爲天與の好機となし、東亞文化興隆の一大回轉に際會した幸運を感銘しつゝ我が國策の示す所に從ひ、何れも一人の利害得失を顧みず身を殺して聖業に從事し、男子の面目として之が有終の成果を完成せんとし言語、風俗、習慣の異る邊疆に於て困苦と缺乏に堪へ、大なる犧牲を甘受しつゝ精進しつゝある次第で吾人の感謝に堪えざる所である

愈よ滿鐵も乘出し 拓く一千萬町歩
北滿農地開發會社具体化へ

【大連國通】關東軍對滿移民廿ヶ年百萬戸、五百萬人案は愈よ十二年度より實行の緒につく事となつたが、滿鐵でもこれと並行して移民助成事業に乘出す事となり、經濟調査會立案の資本金八千萬圓、北滿農地開發會社の具體化を急ぐ事となつた、右計畫によれば關東軍では五百萬人移民の實行は五ヶ年を一期として四期に分ち移民の入植を遂行する方針でこれが耕地一千萬町歩を計畫してゐるが、右一千萬町歩耕地を五百萬人全部の入植を終るまで放置するは極めて不經濟であるとの見地から右入植の耕地開拓を滿鐵が分擔せんとするものである、即ち滿鐵は北滿農地開發會社をして將來移民が入植すべき耕地に對しトラクター其他の機械力によつてこれを開墾、移民の入植と同時に此耕地を讓渡せんとするものである、從つて新設滿鐵産業部はこの方針に從ひ北滿産業助成の具體的計畫を樹てるものとみられてゐる

滿洲移民は 慥に好望
大藏男視察感想

【ハルビン國通】北滿各地の移民狀況視察を終へて歸國の途ハルビンに立寄つた貴族院議員日滿移民協會理事大藏公望男は視察後の感想を左の如く語つた

移民も各地によつて隨分遣り方も異つてをり成功か失敗かの論議の餘地も多く、而も何といつても未だ試驗期を脱せず努力や資金の不足、匪賊の脅威等幾多の困難と悲觀的材料もあるが自分のみたところでは結局成功への途を歩んでゐるといふ確信を得たそして團長始め團員の涙ぐましい努力、殊に婦人がモンペ姿で營々として農耕勞働に勵んでゐる樣を見ては敬虔な氣持ちにさへなるのだつた歸つたら政府を始め各方面に自分の意見を傳へたいと思ふが今最も強く思ふのは團長の選任が適當かどうかと言ふことだ團長は團員の統率、部落の經營、各家庭のことなど心配が多く匪賊に對しても先頭に起つて闘ひ得る人で而も精神的にも中心人物でなければならぬ、自分の考へでは今後部落は同縣人で組織し、團長は相當年配の人で村長とかその村の德識家で、副團長には技術的經營家を配するのが適當ではあるまいか、明年度入植の一萬戸(集團移民七千自由移民三千)も既に三千戸の申出があり既定計畫の實現には困難はないと思ふ

尙同男は十日午後十一時發列車で新京に向ひ四、五日滯京の上歸國の途に就く豫定

鐵道機構一元化後の 經理局職制擴大
經理局長に市川健吉氏就任か

【奉天國通】全滿鐵道機構一元化後の鐵道總局會計は滿洲國有鐵道の特殊性に鑑み滿鐵社線並に國線會計を分離獨立せしめる事は既報の如くであるが、今次の鐵道機構改革に依り新總局の業務は著しく增大し且會計が二元化せられるので、之に對應して經理局職制を擴大し、第一會計、第二會計、調度の三課を置く事に決し、經理局長には總局經理の重要性に鑑み滿鐵本社經理部長市川健吉氏を据え第一、第二會計課長も本社經理部關係から任命を見るものと見られる

鐵道人事大異動案 最後的打合

【奉天國通】鐵道總局新設に伴ふ鐵路總局、鐵道部並に各鐵路局、鐵道事務所に亘る鐵道人事大異動案は總局折田人事課長、沖田鐵道部庶務課長の手で細目に亘つて審議を急いで居たが八日夜最後的決定を見るに至つたので、折田課長が同案を携行赴連、本社で最後的打合せを行つた、而して鐵路局人事は輸送繁忙期並に十月一日の全滿鐵道ダイヤ改正等を控えてゐる關係上鐵道輸送に支障を來さざる樣滿鐵職制改正、總局人事とは切離し十五日頃正式發表を見る筈で、牡丹江鐵路局轉出者は十二日内命を發せられる事となつてゐる、尙鐵道機構一元化に伴ひ鐵道關係上層部には相當傍系會社轉出並に退職者を見る模樣で國際運輸專務には鐵道部次長山口十助氏、福昌華工專務には總局總務處長酒井淸兵衛氏の轉出就任が確定して居り、勇退者の主なるものとしては淸水鐵道部次長太田奉天鐵路局長等が擧げられてゐる

總局營業局長 平田騏一郎氏が有力

【奉天國通】鐵道總局々長級人事中最も重要な椅子として注目される營業局長には最初山口鐵道部次長並に酒井總局總務處長說が有力であつたが兩氏とも傍系會社轉出と決定したので人選方針を變更、從來の閲歴に拘泥せず實力手腕ある新人を拔擢する事となつた、目下第一候補としては現總局監察平田騏一郎氏が擧げられてゐる

ビール箱 高値
鐵道部引越して

【大連國通】鐵道部の奉天引越しは愈よ切迫し廿日過ぎから二三回に亘つて移轉することゝなり、本部では午後からその準備をはじめた、先づ差當り必要な書類書籍から荷造りを始めたが之に用ひるビール空箱が大したもので九日中に約三百個の箱を持込んで各課の廊下で荷造りを始めただらうと言ふ譯で、このところビール空箱相場の高騰を來して居る

神戸商議視察團 明日來京

【奉天國通】日滿實業協會總會に出席を兼ね滿洲、北支視察の途にある神戸商工會議所議員視察團一行十二名は九日午後一時四十五分着あじあで來奉、午後六時から商工會議所主催の招待會に臨み、十日は二班に分れ撫順並に鞍山視察、十一日奉天各方面視察、十二日あじあで新京に向ふ豫定

來奉の三大臣 各方面視察

【奉天國通】九日來奉一泊した丁實業部、張外交部、孫財政部各大臣一行十六名は九日午前九時宿舍發鐵西方面を視察、正午歸還、午後は造兵廠航空廠等を視察

伊藤新遞信局長 新任挨拶

【大連國通】中村前遞信局長の後を受けて就任した伊藤新遞信局長は九日午後六時半よりヤマトホテルに於て在連知名士を招待新任挨拶をなした

▽哈爾濱△

松花江上九五六米の大鐵橋橋下に遙けき江岸の工場地帶沖、横川兩志士の碑及ロシヤ名物ニコライ寺院等を配した圖である、エキゾチックな街々を拔けて一度歩を江岸に運べば洋々たる江の流れ、波に翔を潛らしては飛ぶ名も知らぬ鳥の群に、旅人は始めて遙か異郷に來れるを思ふ、岸に沿ふて棧橋に至れば積荷の唄も賑はしく工場地帶の活況に再び哀愁は消えるであらう、郊外廣場に聳え立つ志士の碑に詣づれば、南滿各地の忠靈塔の前に額づいた感慨も亦更に壯烈な志士の死に衣を潤はすであらう既にして歩を再び市街に廻らせば暮色夕陽と共に愈々深く、見下す街々の騒音をついてニコライの寺々より打出す鐘の哀音が、切々たる旅人の胸に迫る、明るく華やかな哈爾濱も亦しめやかな思出を其の名所古跡に止めて居る

全露ファシスト黨首領 チチハル訪問
=反共戰線結成を企圖=

【チチハル國通】在滿有力の白系露人團體全露ファシスト黨首領ロドザエフスキー氏は覺書記長を同伴、九日ハルビンより來齊黨支部を視察の後日滿各機關を訪問挨拶するところあつたが、一行はチチハルを振出しに濱洲線沿線各支部並に三河地方白系露人に反コンミニズム意識涵養とファシスト戰線結成を計畫してゐるものと見られる

滿洲國都邑計畫法の制定に就て(二)
民政部土木司長　李叔平

元來都邑の創造又は改造は其の時期が早ければ早い程宜敷いのでありまして、既に充分發展してしまつた後に於ては施設そのものよりも、既設物の破壊に多額の費用を要し、引いては、都邑民の苦痛も亦大となるのであります、斯樣な譯で將來、商工業發展の爲望多き都邑に於きましては、現在の樣な都邑の構築を以てしましては、所謂文明の利器を利用するには極めて不便でありますから、一日も早く都邑計畫を施行して其の商工業發展の力に順應せしめることが肝要なのであります、幸ひにも我が國の現狀こそ法に基き或程度の制限を加へ適當な計畫を定め、之を正しき方向に導いて行くには絕好の時期なのであります。

現在吾國には人口にして一萬以上の都邑が大約百三十餘あり、尙この外鐵道の新設、資源の開發等に依りまして人口の激增の勢を示して居るものも多數ありますが此等全部の都邑に一律に本法を施行致しますことは誠に結構なことですが中々容易なことではありませんので之等都邑中重要性並に緊急性を考慮致しまして順次早急に法適用都邑の範圍を擴張して行きたいと存じて居ります。

次に本法制の要綱に付て申述べたいと存じます。

前に述べました如く各都邑に採つては都邑計畫は眞に緊急且必要なものでありますが、各都邑が樹てた計畫又は事業は皆直ちに法律上の都邑計畫と謂ふことは出來ないのであります。即ち本法に基いて民政部大臣が指定した都邑に付本法の規定に依つて樹てられた都邑計畫にして初めて法制上効果を有するものとなるのであります。

本法制上都邑計畫、都邑計畫事業及其の年度割は都邑計畫委員會の議を經て、民政部大臣が決定することとし其の施設の事業執行者は原則として當該都邑を統轄する地方官署即ち國の一圓たる特別市長、縣長、市長でありまして事業に依ては地方官署に非ざる行政官署若は私人が之に當ることが出來、其の執行に要する費用は特別市長、縣長、又は市長が事業を執行するときには其の統轄する特別市、縣又は市が之を負擔し、地方官署に非ざる行政官署が執行する場合には國が負擔し、私人が執行する場合には其の者の負擔となるのであります。

都邑計畫を決定するに當りましては都邑計畫委員會の議決を經なければならぬことと致しましたに付ては既に述べました如く都邑計畫は元來都邑の機能のあらゆる方面を考慮して決定しなければならぬものであり、又特殊なる科學的研究を要する事項も多いので立案せられた重要なる各種の計畫の採否を其の主管である民政部大臣限りで決定すると云ふことは完全なる都邑計畫を案出する所以ではない、宜しく衆知を集め完璧を期さねばならぬと云ふので本法は都邑計畫に關する重要なる事項は皆其の議決を要することとしたのであります、其の組織は中央委員會と地方委員會に分かれてゐます。中央委員會は民政部に置かれ、民政部大臣を以て會長とし、關係各廳高等官及學識經驗ある者を委員とし組織せられてゐます地方委員會は各省、各特別市に置かれ、其の省又は特別市の名前を冠することになつてゐます。例へば都邑計畫吉林地方委員會、都邑計畫哈爾濱地方委員會といふ具合に其の名前を冠することになつて居て、其の會長は省長又は特別市長が之に當り、委員としては、省の委員會では省公署各廳長、關係市の市長及參與官關係縣の縣長及參事官、關係市の諮議會議長、諮議會員、商務會長及農務會長並に學識經驗ある者、特別市の委員會に在りては特別市公署、各處長、關係警察總監或は警察廳長、關係縣の縣長及參事官、關係各官署高等官自治委員會委員長自治委員、商務會長及農務會長並に學識經驗ある者を以て組織せられることになつてゐます。

毎度有難度う御座居ます
式長崎純
新京名物 (甘酒饅頭) 衛生、清潔 滋養、美味
出來タテハ(ホヤ〳〵)饅頭
本場長崎カステーラ
和洋生菓子
餅類一切
薄利多賣 配達迅速
興安大路六二六 郵便局前
長崎屋菓子舖 電話(2)二五七六番

公園で野遊會 運動會の好期
各位から長春時代より御下命を賜つています
規模の大小に拘わらず御用命下さい
場所の願ひ手續は當方で致します
御一報次第係員參上
西公園大同公園設備係
○現業組合 中田工務所
新京特別市清和街 専用電話(2)一九六九番

おでんは いなりや
新京東二條通 電話(3)四五五一番

御案内
旅館 氣持ちよき室 行き屆いたサービス 御値段は一泊二食付二圓五十錢より 家族連れは特に勉強致します
下宿 六疊一室 三十六圓より 御一人食事付 家族的待遇致します
貸間 六疊一室 十八圓 電氣 水道 家具持 冬期は外に煖房費申受けます
滿員にならぬ内お早く御申込下さい
西五馬路 大福旅館 電話(2)一四三八番

新界最高の權威
萬古透明萬年筆
目録贈呈
"VANCO"
江藤株式會社大連出張所

指掌整體術と血液循環療法
慢性病の治療 三井田療術所
場所 新京吉野町五ノ十 電話3六四六七番
助手、研究生募集 希望者來談の事

印刷 三友社
新京永樂町三丁目廿六 電3三四三八番

描寫が確實で
最も使ひ易い
コダクフヰルム
品質均等寛容度廣汎光輝部及暗部デテイルを鮮明に描寫し豊麗無比の階調美と雅趣に富んだ柔か味の得らるゝ獨特の優秀フヰルム
各寫眞材料店にて販賣
ロールフヰルム パツクフヰルム 各サイズ全部取揃
大連市山縣通一八一(巖昌洋行)
イーストマンコダツク會社

診療科目
産婦人科 内科　院長 醫學博士 饒村佑一
産婦人科 小兒科　女醫學士 饒村貞枝
産婦人科 内・外科　平壌醫學士 江部正保
小兒科　東京醫學士 白川勇四
皮膚・泌尿科　女醫學士 伊藤津
入院隨時 派出産婆 年中無休
新京梅ケ枝町三丁目 新都醫院
電話 三―二七六四 三―六四八〇
目下慈光路增築中

9ミリ半小型映寫機
アルマ
愉(タノシ)まんかな! 初秋の涼夜
御家庭の樂しい團欒にそしてお客樣の上手な歡待には何んと云つても活動寫眞が第一ですわけてもパテーは…一家に一台!も早や近代人の常識です!
直射式八五V・三〇〇ワット
機構完璧・操作容易
姉妹品十六ミリ用 一一五圓(州外)

價定州外 金105・00
全滿寫眞材料店にあり
大連連鎖街・伊野商店
奉天浪速通三七

日本觀光團体募集
出發 九月二十七日
日數 三十日間
團費 百八十六圓(二等)
旅行には數十回の經驗を有する崇敬會の御案内にて御老人婦人お子達連れも何等不安なし日本全國神社佛閣參拜名所古跡温泉巡り殊に北海道アイヌ部落等の視察出來旁々故郷歸り出來ます
船三等なるも二等食事差上ます船室にフトンを敷き二等變なし
門司着、別府温泉、松山、道後温泉、琴平、高松、屋島山、大阪、伊勢大神宮、二見、金澤、新潟、秋田、青森、函館、湯川温泉、小樽、定山溪温泉、札幌、旭川、仙臺、松島、鹽釜、鬼怒川温泉、日光、東京、大島三原山、熱海温泉、琵琶湖、京都
●内地にて自由解散出來 ●歸り乘船券差上ます ●夜行列車には乘りません ●乘物は多く徒歩は少なし
主催 崇敬會 大連市吉野町七一 電話長七九七四番 振替大連一七五八番
申込所 新京中央通り(菊地組) 新京大和通り(滿蒙旅館) ハルビン財門角(菊地組)

子供の寢冷えには「怎うしたらよい??」

聰明な母の注意が何より大切

時候の變り目には日中はかなり暖いが夜中過ぎから急に冷えるのが常ですから、子を持つ親は隨分氣をつけねばなりません。

油斷するとちよつとした寢冷から呼吸器、扁桃腺氣管支などを害し更に進んで腸加答兒や急性腸加答兒を併發することがありがちです。

子供は昨今食慾が最も增すときで強い子供であれば運動も活潑なので十分消化し得るが弱い子供であつたり、また途方もなく暴食やつたりして其儘眠り寢冷でもするものなら忽ち大腸加答兒などを起し赤痢などにかゝるものもある、稀には胃中に何もないのに日に數十回嘔吐下痢を催しいはゆる小兒コレラ（傳染病ではない）となつたりするものがあります。また中には晝間元氣で遊んでゐた子供が甚だしきは四五時間でコロリと死んで終ふ

疫痢 なども、實は惡い食物をたべたためでなく大抵は食ひ過ぎた食物が消化しきらぬうちに寢てまた寢冷した場合に多いのです。これは不消化物が胃中で腐り、その毒氣のために心臓と腦とが冒されて、遂に生命を奪はれるのです。若し寢冷から扁桃腺を冒され四十度近くの熱でも出したときは、まづ室内を暖かにし風にあてない樣に心掛け頸下を氷嚢でヂカに冷すことが肝腎です、子供はシップを嫌ふものですから聲がかれたり咳が出ても熱がなければ濕布をやめて二百倍位の食鹽水の吸入をやると宜しい、扁桃腺をその儘にしておくと、膿胞性扁桃腺咽後腫瘍といつて、咽喉が腫上り食物がとれず、一命を落す樣な危險なこともあります

何事 にも手廻しのよい母の聰明な手當が心要です、暑くなれば大人でも晝寢して風邪ひくことがあるが特に子供を風通しのいゝ窓下などにねむらせるのは危險至極であります

コ◇ド◇モ◇の◇ペ◇ー◇ヂ

愈よ秋季皇靈祭も近づいて來ます

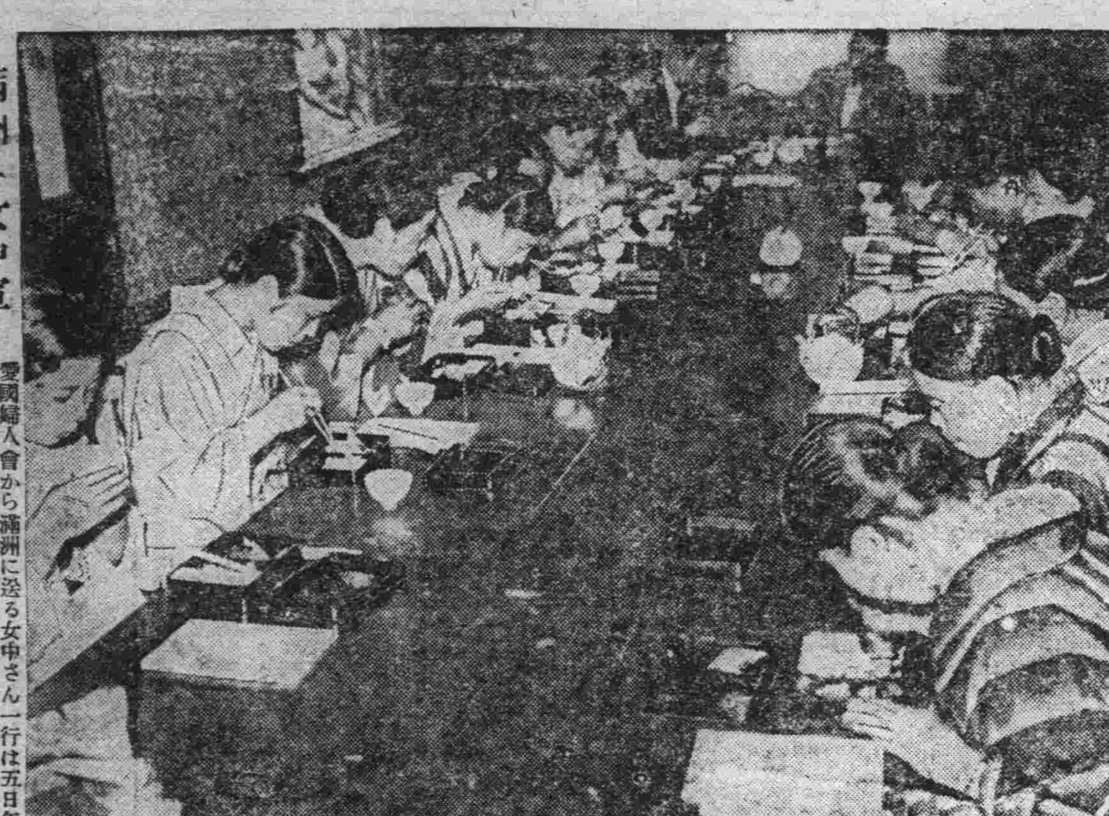
□…祖先に感謝を捧げる日…□

この月の二十三日はお彼岸のお中日と云つて皆さんのお家でも色々御馳走をしたり、お父さんやお母さんと一緒にお墓參りするでせう。これは秋季皇靈祭と云つて春三月のお彼岸と共に祖先をお祭し、私たちが日頃かうして

平和 ……に暮して行けるのはみな祖先のお蔭げであることを忘れない爲にするのです、畏れ多くも

天皇陛下におかせられましてもこうした御心持から御祖先をお祭り遊ばされるのです。此の日天皇陛下は宮中の皇靈殿へ御出ましになり、朝の祭典皇靈殿及び神殿の御祭り、夕の祭典の三つの御祭を親しく遊ばされるのです。此日は他の祭典と異つて、特に優麗古雅な舞樂を奏せられて厚く皇靈を慰め給ふ日なのです。皇靈殿とはどういふ所かと申しますと

宮中 ……殿の中の一つで神武天皇から大正天皇までの代々の天皇、皇后、皇妃、皇親の靈をお祭りしてある處です。それで皆さんのお家でも祖先をお祭りすると同時に、必ず國旗を立てゝ日本國の祖先をお祭りをし、祖先を尊ぶことを忘れてはなりません。これから丁度燈火親しむ秋ですからこうした氣持を忘れないで勉强致しませう。



滿洲へ女中軍 愛國婦人會から滿洲に送る女中さん一行は五日午後一時半東京驛發滿洲に向つた、寫眞はその一行

ゼ◇イ◇タ◇ク◇な 猛獸の食物

獅子 一日二食、一回に馬肉一貫三百匁、兎肉六百匁牛乳四合、一日の食費四圓

虎 一日二食、一回に馬肉一貫五百匁、牛乳四合、一日の食費三圓

熊 二日一食、豆腐糟、飴粕を四分六分にし、甘藷を交ぜて與へる食費僅かに三十錢位のもの

象 甘藷、馬鈴薯、蕎、にんじんを一日五六合、食費八圓内外

鰐 六月から九月まで、二日目毎に馬肉三百匁、食費五十錢

童話 金魚

小暮妙子

（あ）るお金持のお坊ちやまが、外國のお土産にと叔父さまが持つてきた。キラキラと美しいガラス鉢に入つたみごとな金魚を五匹貰ひました。それは大變なむづかしい名前のついた。大そう美しい金魚でした。お坊ちやまは最初はきれいでめづらしいものですから大事に大事にして、朝起きると夜寢るまでつききりで遊んでをりました。けれど我儘でわんぱくなお坊ちやまは一月二月とたつとあきてきて、鉢の中に手をつゝ込んでかき廻したり、つかみ出したり、水もかへてやらないので、にごつたきたない水の中で三匹もお腹を上むきにして死んでしまつたので、そしていつかその金魚鉢はお庭の片隅に置き忘れられてしまひました。ある朝、しばらく振りでこのお屋敷へやつてきた出入りの

（庭）師のお爺さんがふと變つたその鉢と金魚とに眼をとめました。お爺さんはその鉢をかかえてお坊ちやまに見せながら『これはまあ大層めづらしいものをどうしてこんな所にお置きになるのですか』。ときゝますと、コマ廻しをして遊んでゐたお坊ちやまは『うんもうこんなのあきちやつたんだ。もういらないよ』『それではお坊ちやま爺やのお願ひでございますがこれを家の孫めに頂けないもんでせうか』。『そんなの持つて喜ぶかなあ』『それはもう大喜びでございますよ』

お爺さんは仕事が終ると、お坊ちやまから頂いた金魚鉢を大切にかゝえて家に歸つてゆきました。お爺さんのたつた一人の孫は病氣で長いこと寢てゐるのでしたがこの珍らしい金魚をみて大層喜びました。キラキラと光る大きなガラス鉢の中で、二匹のみごとな赤い金魚は、新しいおいしい水をパクパクすつて、細かい草の根をはねのけたり白い小石の間をスイスイと房の樣な尾ヒレをふつて泳いだりするのでした。寂しかつたお爺さんの家は、子供の枕元に置かれた金魚によつてだん／＼と明るく樂しくなつてゆくやうでした。

（子）供はよく外國の夢を見ました。美しい着物を着た人達が港の鐘の鳴る街を歩いてゐたり、街はづれの虹の樣な流れを眞赤な船が浮んでゐたり、草色の空を小鳥が樂しく鳴いて飛んでゐたり、きれいな橋のかゝつた流れの下には、この二匹の赤い魚が何か子供に話しかけたさうに口を二三度あけたりとぢたりして泳いでゆくのでした。

子供は目が覺めると言ふのでした『お母さん、お母さんこの魚がね遠いお國の川にゐたよ、そしてね、何かお話がしたさうだつたよ』

お母さんはまあといふやうな顔をして、ニッコリ笑ひながら少しづゝ元氣な顔色になつてゆく子供の顔を、やさしくみつめました

富士山はいつたい「何時からあつたか」

二百萬年前とは驚くでせう

一體、富士山がこの地上に現はれ出たのはいつでせうか。

（昔）の本をしらべて見ると、次の樣な事が書いてあります。『神武天皇から七代目の天皇樣の孝靈天皇の御代に近江國では一夜の中に大穴があい琵琶湖が出來、そのかはりに、駿河國と甲斐國との境には富士山がポッカリと浮かび出た』。然しこれは傳説といつて、昔からいひ傳へられてゐる面白いお話ではあるが、然し本當にさういふ事があらうとは、文明の開けた世の中の人には、信じられさうも無いお話なのです。それならば、富士山は一たいどういふ風にして、この世の中に現はれたらうか。火山といふのは、火を噴いたり

（煙）を吐いたり、そして時々大爆發をしますが、これをよく研究して見ると、火山全體が地中から噴き出た岩や石ころや砂や灰が積つて出來たものなのです。地面の下の方には、眞赤に燒けてどろ／＼になつた岩がありますとこのどろ／＼が勢を增すと地面の弱いところを突き破つて噴き出して來る。そして地上に出ると、その燒けたどろどろのものが冷え固つて岩になつたり、輕石になつたり灰や砂になつたりして積るのです。ところが、學者の研究によると、今からざつと百萬年か二百萬年位前に、我が日本ではそちこちにこの

（燒）けどろが噴き出して、あちらにもこちらにも火山が出來たらしいのです。尤も百萬年といふのは極めて大ざつぱな話で、誰も見る人が無いから幾年かはつきりした事は言はれません。なにしろその頃には、この地球の上に人間といふものはまだ現はれてゐなかつたのです。人間が現はれてゐなかつたのはこれ幸ひ、もしその頃に人間がゐたとしたら、あちらでも大噴火こちらでも燒岩の噴出が天をこがす、燒岩、燒石、燒灰がドカンバラ／＼と降りつゞけたのですからたまつたものではありません。人間は全滅したでせう、とに角さういふ風にして箱根の山も出來た伊豆の天城山も出來たあちらにもこちらにも

（火）山がどか／＼と噴き出して出來たので、その頃に富士山も、地面の弱いところを突き破つて噴出した燒岩が降り積つて出來たのです。然しさうかといつて一晩や二晩にあの美しい美しい富士山の形が出來たのではなく、幾千年幾萬年も噴き出しては積り、岩の燒けどろが噴き出して上皮をうまく張らせる……と、さういふ風な事をくりかへしてあの扇を倒さまにしたやうなよい恰好の山が出來たのです。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十一日（金曜日）

朝

六、〇〇 建國體操
六、二〇 ラヂオ體操（東京）
六、四〇 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、〇〇 初等日本語講座（奉天） 講師 近藤喜助
七、二〇 氣象通報（大連）
引續き 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座（大連） 流行を語る 山本三郎
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京 新京）

晝

〇、〇〇 經濟市況（大連、新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）
〇、四〇 建國體操
一、〇〇 日人演藝（哈爾濱） 淸唱 跑城 唱 于松山 胡琴 高貴亭 外
一、二〇 ニュース（滿語）
一、三〇 宗教講座（奉天） 奉天萬壽寺法丈 佛教「般若心教波羅密多之路解」 省縁
一、五〇 下午演奏（大連）
二、〇〇 經濟市況
引續き 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京、新京）
三、三〇 經濟市況（大連、新京）
四、三〇 ニュース、演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（奉天） 合唱と獨唱 奉天朝日高等女學校生徒 一、合唱 虫に寄せて 外 ピアノ伴奏 宮下トミ子
五、二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
五、二五 氣象通報、番組豫告

夜

六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組・官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 講演 九・一八記念日の意義と其の行事とに就て 滿洲帝國協和會中央本部長 井上忠也
七、〇〇 新新京小唄 第二回新人放送當選者 唄 千鳥小いね 尺八 大橋雅博 箏 大橋由子 パイプシロホン 大橋左知子
七、一五 獨唱 一、トスティのセレナーデ 二、四ツ葉のクローバ 三、オー・ソレ・ミオ 第二回新人放送當選者 秋山もみぢ ピアノ伴奏 細田透
七、二八 落語 長屋のオリンピック（東京）
七、五〇 竹曲（福岡） 太宰府神社樂部
八、〇〇 長唄（東京） 紀文大盡 中内蝶二作詞 吉住小三郎 稀音家六四郎作曲 唄 吉住小四郎 同 吉住小三八 同 吉住小兵衛 三味線 稀音家和三郎 同 稀音家四郎助 同 稀音家五郎
八、三〇 時報、ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況
氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 講演 迎滿洲事變五周年考察其意義 滿洲帝國協和會首都本部 第三支部長 韓雲楷
引續き 舊劇（哈爾濱） 南陽關 唱 程濟川 同 劉德昌 同 郭君甫 場面 于恒斌 外
一〇、〇〇 北滿の時間

ラヂオの御用は 東京無線 電③四九二〇、五三八九番

滿洲伎藝界に贈る 絢爛・秋の饗宴

本社主催「第二回放送新人」發表

本社では新京放送局とタイアップ主催の下に、世に出ぬ有能伎藝家、又は新進藝徒の滿る成果を公開し來つたが、既報の如く「第二回演藝放送新人募集」の當選者の放送を特に建國記念放送中の特輯プロとして愈よ本日を皮切りに十二、十四、十七、十八の五日間に亘つて放送される事になつた、未だ昆迷模索の中にある滿洲伎藝界に贈る秋の花束として、その絢爛淸冽の色香はひろく絶讃されるものと思ふ、倘第一日目今晩の放送は左の通り大橋雅博さん外の新新京小唄と秋山もみぢさんの獨唱である

大橋雅博さん等の「新新京小唄」

唄ふは千鳥小いねさん

後七時 新京 唄……千鳥小いね 尺八……大橋雅博 パイプシロホン……大橋左知子

尺八の大橋雅博さんは大正五年より尺八の研鑽につとめ傍ら洋樂を勉强してゐる人で、作曲四十餘曲に及び都山流の懸賞作曲に數回當選、本社の第一回新人募集にもパスして放送した事がある倘今夜の「新新京小唄」は同氏の作曲せるところである（寫眞は大橋雅博さん）

一、大和男子の血汐の色か
今日も南嶺日は赤い
明日も鐵路は北滿がよひ
月は照る／＼寬城子

二、北は興安南は熱河
間を流るるスンガリー
五色いろどる霞の中に
仰ぐ御旗よ宮廷府

三、新京花だよ滿洲の都
咲いて匂ふてどこまでも
ポプラ並木を馬車が走りや
可愛いあの娘が出て招く

秋山もみぢさんの獨唱 セレナーデ其他

後七・一五より新京 ピアノ伴奏 細田透氏

秋山もみぢさんは本年東京府立第八高女を卒業され目下精進中の優秀なる新人であり、〃行け我が歌よ汝をたづねて〃と可憐な少女が唱ふ曲のいみじさはおのずから聽く者をして秋の感傷に奉入れずには措くまい、左に各曲目の歌詞を紹介する（寫眞は秋山もみぢさん）

一、トスティのセレナーデ トスティ作曲

一、行け我が歌よ汝をたづねて
君が夢路をめぐりて
おゝ我が歌よ思ひつたへよ
月は照りつゝ風もいこひて
淡き光のとぼしみる
夜は更くる月は照りつゝ
君を見守る行けよ我が歌
ゆけよ我が歌ゆけアーラー
アーラー（以下略）

二、四ツ葉のクローバ （吉丸一昌作歌）（ロイテル原曲）（山田耕作編曲）

うらゝに照る日影に
百千の花ほゝゑむ
人知らぬ里に生ふる
四つ葉のクローバ
三つの葉は希望信仰
愛情のしるし
茂る一葉は幸福
求めよとくその葉
希望深く信仰かたく
愛情厚くあれ
やがて汝もつみてとらん
四つ葉のクローバ

三、オー・ソレ・ミオ （妹尾幸陽譯詞）（デイ・カップア作曲）

一、晴々と太陽は輝く
嵐去りし清き空に
和風はそよと吹きて
晴々と太陽はかゞやく
我が身にはいとしの
なれの身ぞ
太陽と照る
あゝなれの身ぞ
ときはの光よ

二、黄金なす太陽の光は
汝の窓をさまよひて
我が胸に祕めし言葉
なれに語らんよすがと
我が身にはいとしの
なれの身ぞ
太陽と照る
あゝなれの方ぞ
ときはの光よ

出生

▲本籍長崎縣現住所市内美濃町二丁目一番地宮本武三氏長女紀子さん八月二十九日出生

死亡

▲本籍大阪市現住所市内朝日通四十五松村淸藏氏次男丘さん（六）七日死亡

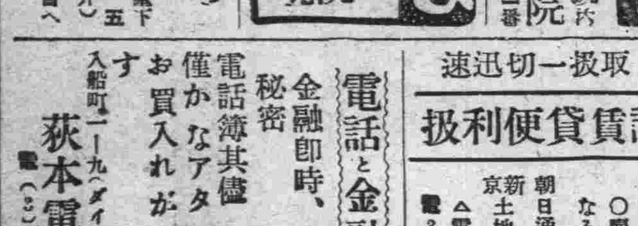
日日案内 廣告料 ◇三行一回金六十錢 ◇被履度一回金四十錢 ◇五行一回金八十錢 ◇十行一回金一圓八十錢

寫眞 キットお氣に召す 青陽寫眞所 青陽ビル三階 電（3）二四六六番
南京虫、家ダニ全滅 責任附御用命は親切本位 安眠社 電取次一五八八
寫眞 出張撮影、記念撮影は新京一の定評ある 青陽寫眞所 電3二四六六
生田流箏三絃譜本速成教授 小松雅蓉師 興安通二三ノ八（派出所向）
尺八 教授並製作準師範試驗準備 秋元隆山 興安大路四〇七 電2三四七一

古物 不用品高價買入 値ち八百屋ガタ？ 事務所 電（3）四四〇七
カメラ 中古買入交換 現像燒付に自信の 大黒屋 電話（3）二五四八番
引伸 有技術者至急求む 本人來談 電（3）二五四八 大黒屋
謄寫 版 謄寫印刷 專門 不二 大氣堂 電話3一二四二五
外交店員 二十五歲以上確保 を要す月給歩合支給 朝日通朝日座隣 仲屋玉突台店 電2三三四四
新京看護婦會 室町三丁目七番地 電（3）五一四八產婆野本齊
貸家 住吉町二丁目（新京驛裏） 六疊二間 二十五圓 八疊六疊 二十八圓 電（3）五一七五
●金融● 大和通り六五（金光教前向）（3）六五五〇 福海商事
電話專門 公益社 賣買、金融秘密嚴守 電話簿名義其儘仲介謝絶 錦町第一錦ビル二十六號室 電話（3）二三〇七
新京 大猫病院 犬猫病院 十八年之經驗
三省堂製本所 帳簿專門 三笠町三ノ九 電話3三三三四番
金融 入船町三丁目 三 昭和洋行（東三條橋詰） 電話（3）三七〇九番
貸室 事務室向數室あり 中央郵便局前 滿鮮ビル 電（3）四九五八番
鍼灸 あんま 新京永樂町三ノ一 一陽堂療院 電話3五八二九番
ほねつぎ 中央通一五裕泰號内 末松接骨院 電（3）二三〇三番
あんま 東一條橋詰 九州堂療院 電三一六五〇九
人を雇はれるなら本會へ 東三馬路無線電臺下 自彊會本部（平井） 電（2）一〇八五 失業路頭に迷うものは本會へ 男女を問はず

金融 創業五年 新京三笠町一丁目赤玉カフェー西横入 新興社 電（3）四九〇二番
裁縫教授 東京仕立 夜間部 晝間部 教師 神谷孝惠 御教授ス 祝町二丁目五ノ四銀パレス前 神谷裁縫專修院 電（3）三一六三
鍼灸術教授 按摩マッサージ術 傳授男女多數 一般治療專門 鍼灸按摩マッサージ科 高橋治療所 新京中央通九番地 電話（3）五八六七
高等御下宿 六疊、四半（賄付金三十五圓より煖房電燈料を含む 靜で室内日當り良し） 祝町五丁目十四ノ五（東公園裏門口） 住宅店舖向貸家も有り 東屋 電話三・三七二一番
看板とネオンは 工藝社 アルス 室町四丁目（三井物產前） 電話（3）三九二二番
お寫眞は 日本橋通四七 永清 電3五九五二
高級御下宿 一、場所 富士町二丁目 一、各室六疊風呂付 一、朝夕二食 一ヶ月四十圓・五十圓・六十圓 御用のお方は 電話3四九三七へ
公認 電話貸借便利扱 取扱一切迅速 電話即時金融 帖名其儘多額貸 ○賣買は老舖なる當社へ!! 朝日通十七番地 新京土地建物會社 △電話用達部 電3四八二八
電話と金融 貸買 賣買 金融即時、長期、秘密 電話簿其儘僅かなアタマ金でお買入れができます 荻本電話店 入船町一ノ一九（メイヤ街橋際） 電（3）六二六七

家傳お灸 ◎脚氣 △ロイマチス △胃腸病 ◎淋病 △關節炎 ◎婦人病 △痔疾 ◎神經痛 中央通大阪商船横 ハリ灸專門 清水鍼灸院 電話（3）六七二七番
撫順壽司米 在庫 米米 豐富 並に一等米 御待チカネの徳用米到着 一叺七、九五 一斗二六三 何品も安い店 食料品店 上田商行 新京東三條通五四 電（3）四五二八番
請官廳拂下御用 不用品買入 德屋古物店 東三條通叶 電（三）六二六五番
公債と勸業債券買入 恩給と金融 便利秘密 迅速立替 入島通り六番地（神社裏通） ポシンコ商會 出張所哈爾濱一面街卅番地廿九 電話（3）二八七五
新座敷と庭園 鳥溫泉料理 溫泉閣 宴會は特に御相談 三圓七品 酒二本 電話（3）三五一六二 イヤ 街四八五五
貸間あり 臨時宿泊 御下宿 共 家族的優遇 閑靜清朗の室あり 高級旅館 滿日館 東五條通一五 電話3三八〇二



茅盾について

王哲甫

本名は沈雁冰である。浙江省桐鄕の人、一八九六年に生れ「五四」以來新文學運動の最も力ある人物の一人である一九二一年には鄭振鐸、周作人等と文學研究會を組織し、國內に於ける最も有力な文學團體となした。『小說月報』が文學研究會によつて編輯されるに至るや、沈氏は自ら編輯を主宰し、自然主義的文學を提唱し、また外國文壇消息を紹介し、功績甚だ偉であつた。その弟沈澤民が嘗つてソ聯に留學し、多くのロシア文學書を飜譯した。一九二四年には沈氏は『小說月報』編輯を辭し、上海に於いて實際の革命工作に從事した。一九二六年革命軍が北進し、武漢政府成立するや、沈氏は武漢に於いて政治宣傳部の職に就き中央日報の附錄に多くの文章を發表した。後ち武漢政府取消さるゝや、氏は嶺に赴いて病を養つた。この年（一九二七年）八月、上海に歸つてその傑作と言はれる「茅盾三部曲」を書きはじめたのであつた。それは「幻滅」「動搖」「追求」の三部から成つてゐる。三ヶ月餘を費して大部分を完成したものである。その後東京に行つて住んだ。「牯嶺から東京へ」の一文は三部曲を書いた態度を說明したものである。

沈氏の「五卅」以前の作品は多く文學論と飜譯であつた『小說月報』當時には「文學と人との關係」「未來派文學の現勢」「自然主義と中國現代小說」等を書いたものであつた。

「幻滅」は一九二七年九月中旬から十月まで、現代青年が革命の潮壯んなときに經過する「革命前夜の興奮と、革命既に面前に到つての幻滅」を書いたものである。S大學の學生靜女史がゐる。彼女に對して男のクラスメートたる抱素が級友の噂を利用して求愛する。しかしそれは虛僞な戀愛狂のそれであつた。靜女史は外國から歸つた友人慧女史の忠告を聽いて抱素の愛を受け容れない、慧女史は愛情の酸苦を嘗め飽きた女であつて、男女に對して極端に信用する事がない。適當な職業が見付からぬので靜女史の所に寓居する。抱素はやがて慧女史を戀ひするが。慧女史は好感を示さない。つひに抱素は靜と一夜を過す、が靜女史は抱素が軍閥のスパイだつた事を發見せねばならなかつた。やがてその友人たちと武漢に赴いて實際の革命工作に參加する、そこで再び慧に會ふ。革命の工作中に、靜は政治家たちの醜態を見、自身の工作にも不滿で、また幻滅の悲哀に陷入る。その後、傷兵のゐる病院で看護婦になつて、年若い强連長と戀愛をする。それもやがて幻滅の悲哀に陷入る題目の如くに、そこでは描寫の主要な對象は幻滅である。

「幻滅」「動搖」「追求」を茅盾三部曲と通稱してゐるが「蝕」のなかに收めてある彼の代表作と言へやう。この外「虹」と題する長篇、「創造」「自殺」「一個女性」「詩與散文」「曇」の五篇を收めた「野薔薇集」がある。（川內堯譯）

文藝批評（上）

都甲文之

吾人は各國の文藝史を繙くに或る作家の傍には必ず一批評家が現れるを知る。實に批評は作者の味方であり又敵である、併し若し後者であれば友人であるより遙に作者の缺點を指摘する故に之に再考を促し更に鞭撻する最も役立つ存在である。

思ふに、文藝批評とは之を行ふ者行はれる者にしろ仲々眞面目に考へれば困難な事で同時に優秀な批評は原作を見ぬでもマザ／＼と原作の長所短所を吾人に示して吾人の眼前に浮び現はれるのである。

實に批評は之れ迄來ぬと無用であり無責任なる第三人者の放言に終り果ては近來の如く批評無用論の聲を聞くに至るのである。

今自分は文藝批評の學問的檢討を試みその歸趨を考察致し世上諸賢の御敎旨を乞ふ。

抑も文藝批評を試るに際しては何人も批評の標準を對象物の中におくか或は他に法則價値の標準を定めて之をその標準とするかの何れかの場合である。即ち之を私は大別して內在批評とし更に左の如く細別してその說明を試みやう

內在批評（印象批評）
1歸納批評（說明的批評）
2創造批評（科學的批評）

外在批評（文藝的裁斷批評・社會的裁斷批評）

前述せる如く文藝批評は各時代の何れたるかを問はずジヤナリズムの世界が絕對的理想境でない限り、その必要ある事は言を俟たぬものであるが、近來の文藝批評とは、印象批評でなく又裁斷批評でなく實に獨斷的である故に批評の不必要論を見るに至つたのである。

先ず私は順次苟も文藝批評者として、必ず試みなければならぬ各種の批評を考察して見やう。

一、印象批評

印象批評とは對象物のもつ本質、特質を吾人の印象と考へる事で之に對しては假設を以て臨まず。唯受ける印象を主とせねばならぬ。故に好、嫉の結果となる、殊に文藝家的素質者には特に好、嫉の念が强いから之によつて批評されると自己の感情により嫌惡をもつ作品は必ず惡品となり之を葬り去り屢々惡評を與へる例が少くない。而し、之に反して充分なる經驗と同感力と時代性を備へる者により、その人の受けた印象で直感的に批評の與へられた時はそれは名批評となる。何れにしても印象批評とは個人的で、危險である。だが吾人の日常生活に於ては大いに第一印象として成立つ場合が多い。

二、歸納批評と裁斷批評

批評は神科活動を主とし認識活動を付屬する故に、之を補ふ爲に生じたのが歸納批評である。即ち作品の與へる印象により之を批評するより寧ろ作品を理解說明することを發ぶ批評の仕方である。受けた印象の特殊性を認め之を確認し歸納する事である、故に此の態度は發生學的研究法と比の態度は直接な關係をもち更に歷史的に言へば后述の裁斷批評に反對し、心理的に印象批評に缺げたる適確な認識を主とする批評運動である。

私は今歸納批評と裁斷批評との比較研究に入らう、即ち前者は、後者の價値等級を定めるに反して、作品の程度の差は認めず種類の差を認める即ちセックスピアーとモリエルの作品を比較するに、それ自體から異る事は認めても優劣は定められぬとす。更に前者は科學者が自然現象の中に認める法則と同じく外から課せられたるものでなく內在の法則である、即ち、作品を律する法則も作品の作られて行く間に內的に必然的に起るものであり外部から加へられる可きものでないとす。後者は文藝現象の中に存在する法則を人間が約束により決めて行し道德の如くに考へて之を行はんとするのである。批評家自身が、自分の文藝感から對象物に判斷を下す事がある故に或る場合には作品に大へん註を加へたり罵倒したりする結果となるのである。

總括するに、後者は作品を批評すべき標準を外的に置き、それより判斷を下さんとするも前者は外的標準を認めず、若し假令、認めても時代により人により異る故に、標準は立て得ぬものとするのである

思ふに、文藝は絕えず進化を遂げて行くもので一定の標準を立てゝ行く事は不可能である。實に終局の無い文藝現象に對して終局を豫想する標準を立てる事は當らぬ事は當然である。

以上により作品の特性は示さるゝも未だ作品に對して積極的に試みねばならぬ、批評が缺げてゐる事に氣がつかねばならぬ、それは創造批評である。

爆撃機

惡い流行

—批評の昏迷—

檀一雄氏の橫光利一論（滿日連載）を讀むには、誰しも相當の努力を要したことであらう。評論とは斯くも難しいものだぞと、鬼面人を脅かす態の語彙が羅列されてあつてインテリゲンチアを自負する者すらがこれからは逃げ出したくなるであらう。檀氏によつて解明される代りに、橫光の作品が一層難しく色づけられ近づき難くされたとしたらこの批評は乃至は待望は甚だ不生產的であつたと言はねばなるまい。吉野治夫氏の「麥死なず」評を讀んでもいさゝかそのやうな傾向が察せられた。惡い流行である。

一方に、勝本清一郎の如きは「です」口調をつかつた文章を近頃熱心に書いてゐる。これは出來榮えがどうであるにしろ、その意圖は充分買つていゝ。そのかみの先達が「大衆にもよく判るやうに書け」と唱へた言葉は今日の批評家諸君に最も必要であらう。批評の昏迷が文體の昏迷と重複しては讀者はやりきれない。（納朗士）

信心銘（十六）

鹽谷壽石

文日

「勿惡六塵」

官場現形記 (153)

李寶嘉作
大內隆雄譯

—第十三回の九—

文が言つた。

「周君は今では統領のお氣に入りですからねえ、統領は一時一刻といへども彼を離さうとはしませんよ。あの人の眼中にはわれわれなんか無いのだ。われわれも何もあの人をさう大事にしなくてもいいでせう」

趙が

「先生を呼ばないと、ひよつとしたら親爺の前でわれわれの事を兎や角言ふかも知れない」

と言ふ。王が

「周さんはあなたとはこれまで何も敵視したりなんかした事は無かつたでせう、あの人があなたを惡く言つたりなんかすることはありませんよ、この點はまあ心配しなくたつていいですよ」

と言ふので、趙もそのまゝにして置く外無かつた。それでも心中には、疑惑が殘つてゐて、何だか不愉快なのをどうする事も出來なかつた。

酒はどうやら飲み終へた、拳も打たず酒も外の者は多くは飲まなかつた。ただ文だけが愉快になつて、更に酒を盼付けた。それには趙大人、嘗總爺も呼んだ、各々小さなはしけに乘つてやつて來た。それに趙大人は自分が好い仲になつてゐる愛珠といふ名の妓を連れて來た。文はそれを見ると、非常に喜んで言つた、

「やつぱり趙大人は御氣質が爽快だ」

そして嘗總爺にも女を呼ぶやうに催促した。嘗には好い仲の女といふのがゐなかつたのである、それで文が周の呼んでゐる招弟の姉たる翠林といふの推薦した。

やがて賓主客六人、まるく席を取つた。文は趙のテーブルで痛快なまでに飲まなかつたので、續けさまに大きな碗を命じたのであつた。王、黃の二人は大して酒を飲まない趙も量は知れてゐた、幸ひ砲船乘組の趙大人は行伍出身で生れ付きの大酒であつた年若い時には、毎晚一人で紹興酒を三大罎飲んだものである、吐いてはまた飲む、飲んでまた吐く、飽きるといふ事が無いのであつた。今や年齡老ひて、酒量は以前より大いに減じてゐた、しかしまだ五六十斤の酒量は有つた、今も文が相手となつてかなはないくらゐであるが文も好漢であつた人が一碗飲めば、彼と必らず一碗相手をするのである。人が十碗飲めば彼も必ず十碗相手をする。酒を飲み過ぎて血を吐いた。それに喘息の病も得た、がやはり飲む酒を見たら見境ひ無しに飲む女を見ると更に見境ひ無しに飲むといつた有樣であつた。最初は三度拳を打つて一碗といふことだつた、やがてそれも面倒ばかり、一度の拳で一碗といふことにした。趙大人は醉つて赤くなつた。帽子を取り、上衣を脫ぎ棄てた。文もシヤツ一枚になつて、白い肉體を見せた。王、黃の二人は半分ほどつき合つて、船屋の方に阿片を吸ひに行つた趙不了はその際に闘仙にまつはりついてゐた。テーブルには嘗だけが殘つてゐた。

この嘗といふのは江南、徐洲府の人間であつた。もとは怪しい事をしてゐたのだが、改めて投じ來つたのであつた兩眼は黑々としてゐる、東を見、西を覗き、坐つたかと思へば立ち上り、寸時もじつとしてゐなかつた。何か考へ事があるらしかつたが、幸ひみんなは氣が付かぬ模樣であつた。（つゞく）

淋疾に ウラルゴール

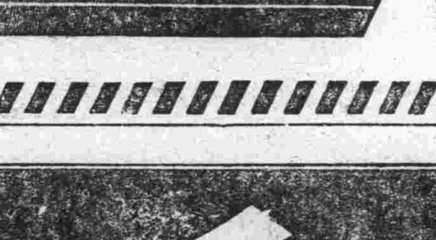
淋疾に就て

男子の淋病は其の病源地帶である尿道內の淋菌を撲滅せざれば、到底根本的に全治しないのである。然るに從來の治療法たる內服藥、或は洗滌藥、注入藥、棒狀固型座藥等にては、此の頑强なる潛在淋菌は容易に撲滅し難く、從つて淋疾の治療期間は頗る長期に亘り、患者は其の間、往々不攝生を犯し、時にいかゞはしき藥品を使用して治療を企てるなど病症は一進一退、つひに患者をして淋病は不治に非ざるやとの疑惑を抱かしむるに到れるは頗る遺憾である。

こゝに鑑み、男子淋病の根源たる尿道內に潛在繁殖する淋菌を撲滅し、眞の治療效果を發揮すべく、各專門家の指導協力の下に、多年にわたり苦辛研究の結果、創製したのが、日、英、米、佛、製法特許ウラルゴールである。」

T.163

日英米佛 製法特許



ウラルゴールとは殺菌力强き特殊の銀劑と粘膜深達性に富む色素劑とを、獨特の方法により化學的に結合して粉末とし、此の粉末は直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中に入れてある。故に之を尿道へ挿入すると、外管は忽ち溶解し、內容は粉末なるが故に、水溶液の如く僅か二、三分にて外部へ流出する事なく、尿道彈力によつて却つて尿道粘膜の微細なる部分にまで平等に分布密着し、其のまゝ徐々に溶解浸潤しつゝ、一本にて數時間にわたり間斷なく殺菌深達作用を持續し、其の殺菌力は感染早々は勿論、尿道粘膜の側管及び深層に潛在する慢性淋菌をも殺菌し、排膿淋絲の消失を速やかならしむると同時に、再發防止に奏效するのである。實に之は銀の局所注入或は內服等と全然相違せるウラルゴール獨特の作用である。

適應症

一、感染後早々なれば、短管を使用すべし。」
一、慢性、或は再發は、最初に短管を使用し、次ぎに中管を使用すべし。
一、惡性か、或は數年、十數年の固疾慢性症は短管、中管の次ぎに長管を使用すべし。
一、豫防用としては、（其の翌日にても可）一回に短管一本を挿入すべし。
（治療用としては一日一本或は二本使用の事）
（使用に要する時間、一本僅かに二、三分）
（殺菌作用持續時間、一本にて三時間より六時間）

附言

ウラルゴールは內容が粉末なれば、水劑の如く從つて、後部へ淋菌其他の汚物を移送する危險なし、また長時間の作用中も、無刺戟にて副作用なく、平常と何等異なる所なし。使用法も頗る簡單にして安全、携帶にも便利なり。之等の諸點も亦、本品の大なる特長である。

ウラルゴールは單に二三の博士、或は一二の病院にて實驗したるものに非ず、幾多の專門家の研究實驗を經て發賣したるものにて、その獨特の效力と、簡單な使用法とにより專門醫は勿論、專門外にまで着々として使用せられ名聲益々高し未實驗各位は即時これを使用して快心の結果を得られよ。」

日、英、米、佛製法專賣特許

ウラルゴールの種類と價格

短管三本入	（豫防用及び試用品）	クリーム カバー付	〇円七五
同 十本入	（初感染用 男子輕性及再發初期用品 少女膣用、子宮頸管用）	同	二円〇〇
中管十本入	（男子輕性及再發病用 女子尿道及膣用）	同	二円五〇
長管十本入	（男子慢性固疾用）	同	三円〇〇

（外に大箱入、病院用あり）

類似名あり、ウラルゴールの短管、又は中管、或は長管と必ず御指定を乞ふ。

全國の藥店及びデパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御註文あれば代金引換其他便宜の方法にて直ちに送附す。

（前金註文は送料當社負擔 郵券代用にても可）

【實驗各博士の說明書進呈】

輸入貿易商 發賣元 東京市日本橋區本町三ノ一 友田合資會社

電話日本橋（24）七四七〇 二八一一 四八〇 振替口座・東京・一四九三八

新北地那兒

ネオペヂナール

鎭痛・鎭咳 鎭靜新藥

NEO Pedinal

（特長及適應範圍）

本劑は臨床上各科に亘り能く鎭痛、鎭咳、鎭靜作用を呈し、胃腸に對し麻痺作用なく、又習慣、中毒性を認めず、故に極く少量を以て、モルヒネ、ヘロイン等の中毒を完全に脱除し得るものなり。

（用法及用量）

一回、一c.c宛皮下又は筋肉內に注射す、錠劑は一回三—五錠宛。

（包裝）

注射液 一、一c.c一〇管入、一、一c.c五〇管入、一五c.c瓶入、三〇c.c瓶入、五〇c.c瓶入

錠劑 一〇錠入、三〇錠入、一〇〇錠入、二〇〇錠入

製造發賣元 金剛製藥所

滿洲國總發賣元 金剛製藥奉天支店 奉天加茂町十三番地 電話(局)七一八四番 振替奉天二三五七番

各地藥店ニテ販売ス

M.N.2

滿洲 菊正宗

滿洲土木建築界の現勢

萎微沈衰の極に達した滿洲土木建築界が、昭和六年九月十八日暴戾なる張學良麾下の鐵道爆破を端緒とし勃發せる滿洲事變を一劃期として俄然好轉し頓に殷盛を極め、滿洲景氣は卽ち土建景氣であるとまでいはれる盛況である、隨つて內地及び朝鮮の一流業者の進出も夥しく、滿洲生粹の業者を加へて滿鐵指定請負人としての大立物のみを數へても實に數十名に及び、これ等一騎當千の驍將連が我が同胞の血と肉とを以て培ひたる新天地に、開發の前驅者として匪賊の脅威に怯げず、酷暑と戰ひ嚴寒を征服して只管我が生命線の築造に餘念なき活動振りは實に雄々しく目覺しいものがある、今此處に滿洲土建界の巨豪が活躍の跡を辿り將來を眺めて見たいと思ふ

三十年の歷史を誇る 滿洲土木建築業協會
見よ！堂々たるこの陣容

（大倉土木取締役）
副會長 川邊 謙司氏
（福昌公司取締役）
常務理事（大連）大島大平氏
常務理事（奉天）小黑隆太郎氏

相談役 有賀定吉氏
同 吉川 康氏
同 志岐信太郎氏
顧問 堀 三之助氏
（元滿鐵工務局長）
顧問 中村 謙介氏
（同技師）
顧問 鷹田 [illegible]氏
陸軍[illegible]監

社團法人滿洲土木建築業協會は『滿洲に於ける土木建築請負業者の向上進步を圖り、斯業に關する學術技藝の研究をなし、併せて同業の堅實なる發達に努むるものとす』との目的の下に明治四十一年五月二十七日滿洲土木建築業組合を創立したのに始まり、昭和三年九月組織を社團法人に變更、名稱も滿洲土木建築業協會と改稱し今日に至つたもので本年五月日滿土木建築協會を併合して鞏固なる陣容を整へ、磐石の如く微動だもせざる協會となつた

現在正會員一〇二名、地方正會員五七名、準會員三六〇名、贊助會員二名を有し、奉天、新京に分會を、撫順、鞍山、安東、ハルビン、チチハル、牡丹江、錦州、吉林、等全滿樞要地に支部を置き模範的な協會として、滿洲開設のために多大なる貢獻をなしつゝあり、いま事業の大要を擧ぐれば

（一）協會會報の發行（二）土木建築に關する學術技藝の研究、講演、著述及び技術員の養成（三）工事用材料品質、品格の査定（四）勞銀、物價、工事費及び工事成績の調査（五）勞働者の善導及び需給調節（六）工事用材料並に器具類の紹介（七）官公署並に公共團體その他に對する諸問照會事項の應答（八）使用人及工事從業員の善行表彰又は惡風の矯正（九）會員相互間に生じたる紛議の仲裁判斷（一〇）官廳公共團體其他の依賴に應じ土木建築工事に關する諸種の調査又は査定並に工事監督の請負業者の推薦等

である、主たる記念事業として創立二十周年に大連に協會會館を建設、續いて安東に支部會館を設け、更に二十五周年には新京、奉天に各分會館を建設した、協會附設機關として共濟會、火曜會、購買組合を設け會員間の相互扶助親睦、向上を圖つてゐる、現在の協會役員は次の諸氏である

滿洲土木建築業協會
會長 榊谷仙次郎氏（榊谷組）
副會長 高岡又一郎氏（高岡組主）
副會長 牛島 蒸氏

滿洲土建界の重鎭 榊谷仙次郎氏
熱と努力で今日を築く

榊谷組主 榊谷仙次郎氏

滿洲土建界の大御所として、滿鮮は勿論遠く內地の請負業者にまでその名を謳はれてゐる榊谷組主榊谷仙次郎氏は廣島縣安藝郡の出身、明治三十七年三月京釜線鐵道工事中の荒井組現場係として始めて斯業に身を投じ、後、堀內組に轉じ釜山大邱金泉鐵道の敷設工事に從事したが、『請負業者として獨立するのには今の狀態では駄目だ、自分は若いしもつと勉强せねばならん』と遂に意を決し上京明治三十九年東京工手學校に入學し同四十二年卒業と同時に大連に來り菅原工務所に入社し、安奉線鷄冠山隧道工事、四鄭線新線工事、鞍山地築工事等を擔任して非凡の手腕を見せたこの時から榊谷は將來必ず一流の請負業者になるものと業者から言はれてゐたが、果然大正十年四月榊谷組を創立し爾來時代の潮流に棹さして業績は好調を續け、事業は益々擴大し、從來の本店事務所にては狹隘なるを以て三層の事務所を新築し益々其の基礎を强固ならしめ、奉天、新京、哈爾濱、鞍山、撫順、牡丹江京城其の他各地に支店出張所を設け鐵道土木建築請負業者として滿鮮土建界の重鎭たるに至つた、組主榊谷仙次郎氏は齡漸やく五十四、滿洲土木建築業協會會長、大連商工會議所評議員として斯界の發展に努力し、その間には北は大黑河璦琿より南は熱河、東は佳木斯國境方面に至るまで全滿各地を走破し、人煙稀なる現場まで屢々視察し、時には中央に赴いて政府及び民間要人と折衝を重ねる等東奔西走常に席の溫まるを知らず、事業卽ち榊谷と謂はれる程である、先般滿洲事變論功行賞に際して勳五等に叙せられたが斯は全く榊谷氏一個人の名譽のみならず滿洲土建界の燦たる光榮と稱すべきであらう、勇將の下に弱卒のあらう筈もないが組員亦頗る粒揃ひで土木部長土肥隆氏は滿鐵技師東亞土木常務を經て入店した人、續いて筒井彌一氏、明石貫八氏等馬を第一線に進めての活躍振りである事務方面には圓轉滑脫の手腕家として有名な堀純一氏、西川久稙氏あり組員總數日本人約三百名を擁し、大苦力頭には資產數十萬圓を有するものあると稱せられてゐる、寫眞は榊谷氏

鐵道建設の雄 鹿島組の威容
權威たるの貫錄充分

我が國土木建築界一方の雄として既に定評ある鹿島組が、世界的難工を以て聞えた丹那隧道を完成して我が鐵道建設史上に輝かしき功績を殘したことは余りにも有名である、滿洲には事變後進出し拉賓線第三、第四工區、圖寧線第七工區、林密線第二工區、凌承線、林佳線等々矢つぎ早やに建設工事を完成して天晴れ鐵道建設業者としての名を高めた、拉賓線工事の如き實に匪害多く多大の犧牲を拂つたが些の故障もなく立派に完成したなど、流石に斯界の權威たる貫錄を示してゐる、同組は本店を東京市京橋區湊町に滿洲營業所を大連市佐渡町に置き、全滿各地に出張所を設けて更に積極的に活躍をなしつゝある、滿洲代表者松井眞吾氏は日本に於て鐵道建設工事十數ヶ所、水力電氣工事數ヶ所其他土木工事數ヶ所に技師或は主任として携りしだけあつて實際上の手腕家であり我が土建界の逸材である、事務主任の山原拓氏は松井總師を輔けて功あり、今後益々飛躍するものと期待されてゐる松井眞吾氏は滿洲事變功勞者として勳六等に叙せらるゝの光榮に浴した

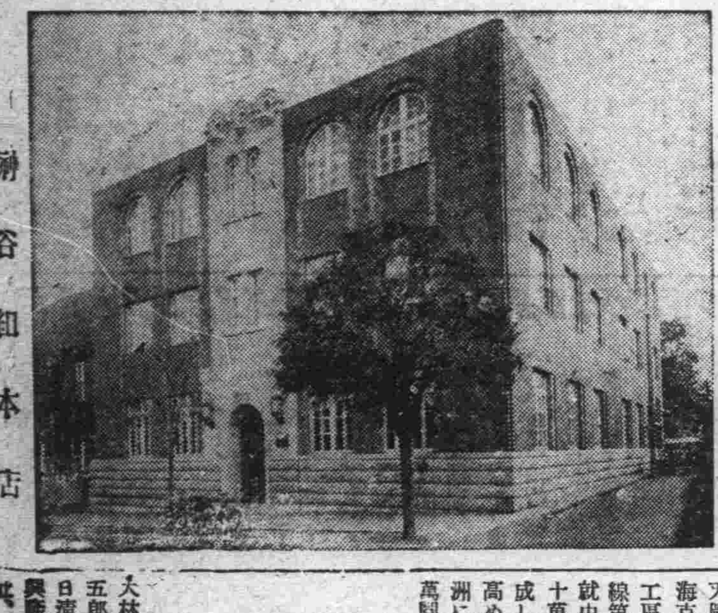
自他共に許す 建築界の最高權威
高岡組主の人格と經驗

高岡又一郎氏

土建協會副會長高岡又一郎氏の經營する高岡組は、土木、建築、鐵材工業、設計及施行て活躍すること十年、大正八年二月加藤定吉氏より工事部の營業一切を讓り受けて久留年久留氏病沒するに及んで高岡組と改稱し、爾來氏の學理の實際化と重厚な氣質は業界の信用を博し、今や滿洲建築界の最高峰としての信望を博するに至つた同組の施工にかゝる主なる工事を擧ぐれば大連埠頭、滿洲化學工業會社工場、鞍山住友工場、鐵路總局電業公司等の大工事を完成し現に大連驛の新築、關東州廳の廳舍新築工事等を施工中である、現在は主として建築方面のみやうであるが、昭和七、八年には敦圖線第五工區拉賓線第十工區、續いて洮大線四西線の建設工事に携はり偉大なる足蹟を滿洲鐵道建設史上に殘した。

滿洲に於ては土木方面にて成功せる者多きに比し建築方面は實に寂寞の感ありしに、獨り高岡組のみ毅然として建築界の王座を占むるに至りしはこれ全く高岡氏の二十數年間の經驗と、崇高なる人格の然らしむる處と謂はねばならぬ氏は既に還曆を迎へた人とも思へぬ程元氣潑剌として壯者を凌ぎ、先般の滿洲事變功勞者として勳六等に叙せらるゝの光榮に浴した（寫眞高岡氏）

名聲愈々高まる 大倉土木の功績
滿洲探題牛島技師長


榊谷組本店

大倉土木株式會社は創業古く明治二十三年日本土木株式會社として創立され、同二十六年大倉土木組と改稱、同四十四年大倉組に併合、大正六年分離して株式會社大倉土木組となり同十年日本土木株式會社と改め次で大正十三年六月大倉土木株式會社と改稱して今日に至つた『資本金は現在二百萬圓拂込濟』事業は土木建築工事の請負、其他附帶工事、設計の施行請負等である、而して同社大連出張所の創設は明治三十九年にして爾來滿洲土木建築界に活躍し、滿洲建國後更に各所に進出して、チチハル、羅津、鞍山、奉天撫順、新京、ハルビン、熱河等に出張所を有し、滿洲國開設の基礎事業に一大躍進を續け敦圖線第八工區を始として天圖線改修工事、嫩江橋梁、海克線第二工區、圖寧線第一工區、熱河線第四工區、林密線第四工區等の建設に當り、就中嫩江橋梁の如き實に百數十萬圓を要したる大工事を完成して大倉土木の名聲を益々高め、昭和九年度の如きは滿洲に於ける總請負高一千數百萬圓と稱せられた程で、其の後益々堅實優秀なる足どりを以て今日に到つた、橫山氏の沒後、情熱の人加藤眞利氏は常務取締役として東京に駐在し、滿洲探題としては技師長牛島蒸氏が其の任に當つてゐる、牛島氏は東京工科土木科卒業後滿鐵の中樞たる鐵道保線課長、大連鐵道事務所長を經て昭和五年退社と同時に大倉土木の招聘により同社に入り技師長となり今日に至つたもので、現に滿洲土木建築業協會副會長の椅子にあり斯界のために多大の貢獻をなしつゝある、また事務主任たる新納謙吾氏は老練なる手腕家として聞え大大倉土木の庶務會計を完全に處理して益々其の名聲を高めつゝある

獨自の活動振 大林組支店
高橋、皆川の名コンビ

大林組は明治二十五年大林芳五郎氏個人經營を以て創設し日清日露兩戰役後事業は累年興隆の時機に際會し、合資會社、株式會社と其後組織を變更し昭和五年三月資本金五百萬圓全額拂込を完了し社業益々隆盛を致し今や同組創設以來の總請負施行せる各種土木建築工事の總請負額拾五億圓に達し我が國土建界に對する偉大なる功績は實に燦然たるものがある。

大林組が大連に出張所を設置したのは昭和六年一月よりで日淺きも既に滿洲國々務院廳舍、關東軍司令部廳舍、關東軍憲兵隊司令部廳舍、關東局廳舍、三菱新京ビル、滿洲中央銀行、滿電甘井子發電所、平泉豐寧間道路、敦圖線、天圖線、圖寧線、牡丹江機關庫等數多の工事を受託施行し着々とその眞價を發揮しつゝある、大連支店長高橋誠一氏は山形縣の出身明治四十五年京大土木工科卒業後大林組に入社し、明治大帝の桃山御陵築造工事、昭憲皇太后御陵築造工事の光榮に奉仕、大正八年建築土木現業視察のため米國に派遣され、二年有半各地を遊歷して歸朝、工務監督營業部第三部長を歷任して昭和七年理事に就任した、かくて滿洲事變を契機とする全滿土木工事の勃興に際し、大林組も從來の出張所を支店に昇格せしめ、事務擴張と共に人事の刷新を斷行したが、氏はこの初代支店長として來滿し業界爭覇戰の陣頭に立つて才腕を揮ひ建築、鐵道新線工事を請負し、名實共に滿洲に於ける一流業者の貫錄を示すに至つた、氏は昭和九年一月大林組取締役に推薦され、また他方滿洲土建協會理事に推され、今や內外共に信望厚く將來の活躍愈々期待されてゐる。

支店次長皆川成司氏は福岡縣の出身、八幡製鐵所、島根縣土木課、京城居留民團土木課主任等を經て明治四十三年宮崎組大連支長となり、大正二年獨立して土木建築業を創始し、同八年大連土木建築會社常務取締役に就任、次で大正コンクリート、大連窯業、東洋防水材會社等の重役を兼任、昭和三年福昌公司土木部顧問に招聘され同六年大林組大連出張所主任として就任、滿洲事變後大林組大連支店と昇格するや支店次長として高橋支店長を補佐して滿洲土木建築界に獨自の活動振りを示してゐるが業界でも高橋皆川の名コンビとして賞讚されてゐる。

堅實第一を誇る 阿川組支店

本店を京城に置く京城阿川組は朝鮮土木建築界一方の雄として鐵道建設並に一般土木工事等偉大の功績を收めて朝鮮開發に貢獻しつゝあるが、事變後滿洲に進出して寧佳線第六工區其の他を竣工して滿洲鐵道建設史上に其の名を殘した本店には代表として大海信一氏あり、大連支店には杉本一氏ありて采配をふり新京、チチハル、ハルビン、牡丹江、奉天、吉林、羅津に出張所を設けて一段の努力を續けてゐる。

杉本氏は朝鮮鐵道局に長く勤めて建設方面を擔任し測量の大家として聞え、鮮內到る處其の足跡を印せざるなく、同組が滿洲に進出するや大連支店長の椅子に就き老軀を提げ日夜寢食を忘れて同組の地盤開拓に努めた、其の獻身的努力は遂に企業者側の認める處となつて、今や堅實なる足どりの下に進む一流組として益々將來を囑望されるに至つた

人の和を以て業界に活躍
吉川組愈々期待される

滿洲の吉川組と云へば余りにも有名な土木建築業界の重鎭である、同組は明治四十三年奉天に設立、翌四十四年滿鐵の指定請負人となり、爾來年々數百萬圓の工事を請負ひ、特に吉敦線老爺嶺の隧道工事は百數十萬圓を要した最大難工事であつたが、前組主吉川康翁は老軀を提げて自ら現場に臨み、晝夜督勵、幾度か危險を冒して終に竣工し滿鐵より表彰されて大いに吉川組の名譽を高めた、翁は斯界の長老として現に滿洲土建協會の相談役であるが、事業は益々强大を加へ、老軀猶壯者を凌ぐの元氣を有するも既に七十余歲の老齡に達し、業界益々多事ならんとする折柄、不慮の事故の爲めに其の晩節を汚すことありてはとの明哲保身の深慮の結果、昭和九年吉川組の一切を擧げて永吉由藏氏に引渡し自らは勇退した、現組主永吉由藏氏は大正六年南滿洲工業學校土木科を卒業して吉川組に入り各出張所主任を歷任して昭和二年獨立し永吉組を創設し爾來內外の信用は年と共に加り益々其の業績を擧げつゝあつたが吉川翁の勇退によりて總べてを繼承し益々堅陣を張りて事業へ擴大强化を計り、押も押れもせぬ滿洲土建界の生粹兒たるの面目を高めた、氏は本年四十四歲の働き盛りに當り果斷氣銳、資性眞摯にして寡慾恬淡、部下に對しては慈父の如き溫情を以てし相信じて疑はず、抱擁力實に大なるものあり、組員は融和協力して水火をも、辭せざるの概あるは全く驚嘆の外なく永吉氏の人格の然らしむる處と云はねばならぬ、事務主任平田仙三氏は圓轉滑脫の人、土木主任宇土正司氏、建築主任和田喜藏氏、ともに優秀なる手腕家として聞えてゐる。本店は奉天稻葉町、支店を大連、新京に置き、出張所を哈爾濱、鞍山、牡丹江等全滿到る處に置きて大飛躍をなしつゝあり今後の活躍更に目覺しきものがあらう。

名聲嘖々 橋梁の權威
間組の笠原氏

本邦橋梁工事界の權威として我が土建界に名聲嘖々たる間組の滿洲に於ける活躍の跡を辿れば先づ第一に松花江橋梁工事、北黑線第四工區、洮大線第二工區、辰黑線第一工區、凌承線第十二工區、新義線第二工區等々卓越せる成績を收めてゐるが、就中昭和八年完成せる拉濱線と呼海線とを結ぶ松花江橋梁工事の如き、實に其の總工費二百數十萬圓の大工事を僅々一ヶ年の短日月を以て完成せしめた、しかも冬期には絕對に施行出來ないと謂はれてゐるコンクリート工事を零下四十度の北滿の地、松花江の氷上に於て施行したのである、これ實に同組の熱と努力との結晶にして間組の名は此の松花江の橋梁とともに永く北滿の大地に刻み込まれ、此の偉業は永久に讃へられることであらう

現滿洲支店長笠原秀彥氏は松花江橋梁工事に當つた間組生え拔きの手腕家、女房役小[illegible]恒雄氏は滿鐵土木技術方面に勤めること三十年、滿洲工事界の事情に精通せる溫厚篤實なる人格者として同業者間の信望厚く兩氏今後の活躍こそ期待すべきである

株式會社 大信洋行
大連市監部通
電話二・一一〇一番

西本組
滿鮮に大活躍

和歌山市小野町に本店を置く西本組は貴族院議員西本健次郎氏の主宰する組にして支店を京城に大連、新京、奉天、牡丹江、哈爾濱、吉林、敦化等に出張所を設けて土木建築界に堂々の陣容を張り、一大雄飛をなしつゝあり朝鮮に於ては鐵道建設、水利工事等朝鮮產業開發の基礎工事に携つて顯著なる功績を擧げ、滿洲事變後滿洲に進出して貔子窩鹽田工事を手始めに圖寧線第三工區、同第九工區等を請負ひ、日夜間斷なき匪襲に備へ東滿の酷寒と戰ひつゝも頗る立派な成績の下に工事を竣工して西本組としての名聲を博した、滿鮮總司令として元鐵道局技師岡俊雄氏あり、大連には溫厚篤實なる廣島氏、新京には北村氏ありて共に同組の擴大强化の爲めに不斷の努力を捧げつゝある

長谷川組の躍進に期待

長谷川組の今日の地盤を築き上げたのは故長谷川辰次郎氏である、氏は菅原工務所の下請より獨立し大正九年長谷川組を創設し爾來數年にして滿洲一流業者としての地位を獲得したるも昭和三年遂に逝去したのは誠に惜しい、沒後令息長谷川甚雄氏遺業を繼承し現在益々隆盛に向つてゐる、現組主長谷川氏は早稻田大學政經科を卒へて米國に遊學、昭和三年歸朝して父の業を繼ぎ、內外の信用を一身に集め昭和四年長谷川坂本組と改組し坂本泰通氏と共に同組の代表となり本年更に坂本泰通氏は分離して別に坂本組を組織し、合資會社長谷川組と改組改稱して同組の代表者となつた、今後の活躍は益々期待される

▽天下の松本組▽

貴族院議員松本勝太郎氏の主宰する株式會社松本組は本店を廣島市に、支店を京城府漢江通に、出張所を大連、新京奉天其の他數ヶ所に置く、海田事務取締役は本店にありて總べてを統轄し、樺島常務は京城支店に、數田常務は北鮮に、寺田常務は新京にあり、奉天出張所には佐藤武雄氏あり大連出張所には松藤重臣氏あり、滿洲にありては圖寧線外數ヶ所を竣工して天晴れ天下の松本組として腕を揮ひ確固たる地盤を獲得し特に軍部方面の評判もよいとの事である

合名會社 滿洲土建金物商會
代表社員 山村儀二
大連市榮町二 電話三・三〇〇七番
新京梅ヶ枝町二 電話三・四九五六番

擴大强化せる西松組の滿洲陣
本春來頓に事務擴張

日本の鐵道建設史を繙いた者は必ずや西松組が九州及四國に於て如何に多くの足蹟を殘したかを見るであらう、この西松組はたゞに鐵道建設工事にのみ止らず朝鮮に於ける朝鮮窒素會社の大工場、水力發電所、黃海水利工事等々幾多の大工事を完成し、今や日本土木界屈指の堅實なる組として其の翼を延し、滿洲關係としては北鮮に於ける雄羅線の隧道、北滿に於ける寧佳線第四工區を完成し、天晴れ其の手腕を滿洲の企業家に認識せしめた、元來滿洲に於ける同組は頗る堅實なる足どりの下に進んでゐたため、消極的方針であるかの感なきにしもあらずであつたが、本春來頓に其の翼を擴げ新京に出張所を新設して敏腕家有馬敏行氏を配し、齊々哈爾にも出張所を新設し、奉天出張所を擴大して荒川倪四郎氏其の主任となり、滿洲總元締たる滿洲營業所長田本辰治郎氏の女房役として元滿鐵技師庄子誠一氏を招聘して技師長とし、事務主任として新進氣鋭の門田見耕作氏を配する等强豪なる陣容を整へ各面に向つて積極的大飛躍を試みつゝあり、將來の活躍たるや實に刮目すべきであらう。

鐵道工業株式會社の活躍

內鮮滿を通じて『長さ』に於て第一位と稱せらるゝ雄羅鐵道第一工區を竣工して滿洲へ一步を踏み出した鐵道工業株式會社は寧佳線、索溫線、林佳線と滿洲鐵道建設の難工事に携り、讀んで字の如く『鐵道工業』の名に恥ぢぬ立派なる功績を以て滿洲鐵道建設史の數頁を飾つた、土木建築界の古豪菅原恒覽氏を社長とし現滿洲土木建築業協會相談役有賀定吉氏も重役の椅子にあつて日本土木界の雄として活躍しつゝあり、滿洲には大連に滿洲營業所を置き奉天、新京、齊々哈爾、哈爾濱、牡丹江等の出張所を統轄しつゝあり、所長山岸源藏氏は老軀をもいとわず常に第一線に進出して現場方面の指揮を怠らぬ、事務主任には圓轉滑脫の人宮山氏ありて益々滿洲に於ける地盤擴張に努力し滿洲開發に盡しつゝある

偉大なる功績に輝く
福昌公司の巨姿

新興滿洲國建設途上の土建事業及鐵道敷設等に多大の業績を顯はしてゐるものに福昌公司がある、同社は明治四十二年先代相生由太郎氏によつて創立され、昭和四年五月組織を變更し資本金一百萬圓の全額拂込の株式會社としたるもので業者中でも古參會社である、事業は土木建築請負、煉瓦製造販賣、石炭其他採掘、貸家、倉庫、保險代理、貿易等各方面に事業種目は擴張され社業頗る隆々たるものがある右の中土木建築業は明治四十三年寺兒溝海面約十萬坪第一埠頭先端埋立地に始まり、建築請負は土木五十萬圓建築三十萬圓合計八十萬圓前後であつたが昭和三年に奉天、次で撫順、新京にも出張所を設置しこれ等の事業に密接なる關係を有する苦力、鐵材、機械、器具、石材、煉瓦の自給自足は勿論のこと運送事業に至るまで引受け事變後に到りて事業は益々好轉し、工事部代表者川邊謙司氏は東大土木科出身、台灣總督府技師として鐵道建設に從事したが大正九年福昌公司工事部長として來連當時福昌公司は經濟界の大恐慌を受けた後なので川邊氏の非凡な腕前に惚れ込んで招聘されたわけで、工事部を双肩に擔つた氏は豫想通り窮境より救ひ遂に昭和四年組織變更と同時に取締役に推されるに至つた、かくて滿洲建國後の未曾有の土建事業勃興に自ら陣頭に立ちて采配を揮ひため社業隆盛の因をなした、技師長長澤生五氏は東大土木科出身大正五年卒業と同時に關東都督府に奉職し同十四年大連土木課出張所長となり昭和七年歐米視察歸朝後やがて技師長となり今日に至るまで隱れたる功績をあげてゐる

谷克己商店
大連市駿河町
電話二・四〇三〇番

"悪い酒は絶對に今後買ひませぬ"
カフエー組合で使用酒を指定
ビール會社にも値下げ運動

新京カフエー組合では別項の如く十日女給に對して精神講話を聽かせたが同日午後二時から組合員（經營主）だけ居殘り臨時總會を開催してその協議事項の内容を

酒屋恐慌時代

仄聞するに從來新京におけるカフエーで使用せる日本酒はそれ〲勝手なもので中には著しく悪い酒を使つてお客の不平さへ出るにいたり斯くては同業者一同にとつて種々不利な點あるに鑑み今後二三優秀の滿洲酒を指定して、指定外の酒は絶對に使用せぬことを決議し酒の指定は別に選ばれた十六名の委員附託となり續いて從來問題にされてゐた日本ビール會社に對する組合側の徹底的强硬態度を決することを決議、同樣委員附託となり午後四時半總會を開會した、續いて同五時から前畑組合長外十五名の委員は委員會を開き前記酒決議事項の審議に入つたが第一の日本指定の件は「富貴長」「名鬪」「日本晴」の三銘酒が指定酒として決定された、第二のビール會社に對する態度については相常强固意見が出、從來ビール會社がカフエー組合にとつて來た態度は殆ど顧客として無視したものがあり滿洲産ビール産と同値で賣りつけられ再三再四の値下相談も何等認めて呉れぬので更めて滿洲産ビールの値下方を交渉し聽入れらぬ際は別に滿洲産に限つたことでないから上等の品物を内地から引くことに大體意見の一致をみた、なほ同問題はどこまでも徹底した態度をとるものとみられる、同委員會は六時三十分漸く解散した

デンマークの人類學者ク氏 蒙古古樂を錄音

一九三七年開催されるデンマーク皇帝陛下御誕辰祝賀博覽會に出品する蒙古民族の古樂美術品等を蒐集のため來京中のデンマークの人類學者、蒙古研究家として知られてゐるH・ハスルンド・クリステンセン氏は十日蒙政部、外交部新京放送局等を歷訪したが、氏は近く蒙政部より樂器其他の提供を受け新京放送局に於て携帶せるポータブル錄音器を以て蒙古々樂の錄音を爲す筈である

南嶺戰跡憑弔と淨水場の見學
本社主催 婦人に限る催し

來る十八日の滿洲事變五周年記念日にあたり各方面では色々な催しを行ふことになつてゐるが本社では婦人團體を集め事變記念日二日前十六日に南嶺戰跡憑弔と掃墓を行ひ南嶺攻略當時の模樣を聽きかねて南嶺淨水場の見學を行ふことゝなつた

この南嶺淨水場は去る五日竣工式を擧げた双陽縣腰站に國都建設局が鉅費を投じて構築した淨月潭貯水池の漫々たる水が取水塔から自然流下により七百ミリの大鐵管を通つて十二キロの蜿蛇たる道程を辿つて送水され來る所で、こゝでまづ藥品の混和處理および沈澱池で雜物の脫離を行つた上二百馬力の送水ポンプ三台により南新京の給水槽に送られこゝから一齊に全市に給水されるのである、この淨水場の諸設備の見學こそ家庭のお台所を預る婦人に取つては是非必要な事であらう、プランは當日午前九時半新京驛前バス乘場に集合、十時出發、會費は往復のバス料金として五十錢を申受けるだけ申込〆切は十四日午後五時まで本社事業部電話（3）三八八〇番へ御申込み下さい

滿鐵消防隊、消費組合聯合防火演習擧行

滿鐵消防隊、滿鐵消費組合聯合防火は演習十日午後一時半から橋國監督總指揮のもとに實施された、寫眞は屋上に避難せる顧客、女從事員の救助作業

滿洲國承認記念日
慶祝諸行事決定

九月十五日—日本が滿洲國を承認してよりはやくも滿四年は經過した、この承認記念日に滿洲國宮中に於かせられては植田關東軍司令官以下日本側各官廳の主腦者を召され午餐を賜はる、なほ政府各部に於てはそれそれ嚴肅なる祝賀式を擧行するが總務廳も午前十時より國務院會議室に於て左の式順に依り式典を行ふ

一、開式
二、國旗に敬禮
三、回鑾訓民詔書奉讀（國務總理大臣）
四、訓詞（國務總理大臣）
五、國歌合唱
六、日本帝國萬歲三唱（國務總理大臣）
七、滿洲帝國萬歲三唱（總務廳長）
八、閉式

終つて食堂に於て祝杯

尚當日新京放送局は承認記念の夕べを催し張外交部大臣の所感及日滿國歌、日滿交驩等のラヂオ放送する筈である

馬車料金計算 懸賞當選者發表

かねて首都乘用馬車人力車營業組合で募集中であつた改正區劃計算表による料金計算懸賞投票審査會は八日午後六時から所轄首都警察廳、新京署及び新聞社員關係者立會の下に嚴重審査されたが應募者總數一千三百七十名の多數に達し正解者一千百七十名で抽籤の結果左の通り決定發表された、即ち

▲一等當選者 興安大路陸軍官舍 中里矢一
▲二等當選者 興安大路陸軍官舍 中野光子
同 高橋秀夫
▲三等當選者 曙町四の一 渡邊方 竹内俊彦
水仙町二丁目警察官舍二一 高洪林方 赫秀芝
三笠町四の三 田中順子
▲四等當選者 西四道街一八 傳家大院 張秀友
北安南胡同八〇八 西原ひさ
二條通七〇 陳之内内 二瓶節男
千早町四の二十二 瀧口一二三
▲五等當選者 上等陶器菓子器 五名
吉野町一ノ二四 森野商店 足立廣信
祝町五丁目二 吉川義夫
三笠町四の三 丸金アパート 西尾勝
錦町四丁目陸軍官舍三二 田中稔
第一代用官舍三號山口方 拓植敏雄
▲等外當選者五十名（省略す）

忠靈塔遺骨
哈、齊兩市に一部移送

滿洲事變この方北滿各地の聖戰に護國の鬼と化した戰歿勇士の遺骨は新京忠靈塔に靈ろつて遷安され、春秋二回の慰靈祭の外二六時中參拜者の後をたゝぬ所であるが、今回哈爾濱、齊々哈爾の兩市に夫々忠靈塔が竣工したのを機會に新京忠靈塔内に安置の遺骨の中から一千三百九十九體を分祀することゝなり左の日時に夫々兩地に移送されることになつた、當日は市民各位の擧つて奉送されんことを望む

▲哈爾濱忠靈塔 十四日午前九時十分新京發列車、遺骨一千十二體
▲齊々哈爾忠靈塔 十五日午前九時半新京發四平街經由、遺骨三百八十七體

大阪實業組合聯合會 視察團けふ來京
百五十餘名の賑やかな顏觸れ

十一日午後二時着列車で來京する大阪實業組合聯合會滿支產業視察團員は左の通り百五十五名で、着京後自由行動、ヤマトホテル外に分宿、十二日はバスにて各方面視察、懇談會等あり、十三日朝七時發列車でハルピンに向ふ、一行の宿泊所は驛前ジャパン・ツーリスト・ビユローに照會の事

視察團々員名簿

第一次團長中山太一、副團長麻殖生德次郎、副團長藤井滿彥、第二次團長藤井滿彥、副團長藤村洪輔、副團長鹿島爲次郎、陸軍指導員、山中中佐、大阪府特派玉置敬三、大阪市特派佐藤滿次、○大阪印刷同業組合、森川粂三郎、阪本修造、安部可祐、酒井嘉吉、山田積次、○織物、中橋吉長、○服裝雜貨卸商、黑川精一、渡邊一良、○菓子、江崎誠一、○紙商前田圭三、上野平八、狩野藤吉、○玩具卸商、三木伊作、熊野伊三郎、○稍子製造、伊藤吉太郎、堀口貞、○硝子商別所留吉、津山宗七、村上得三、田中長左エ門、永市壽一、○貴金屬商、中里治三郎、出海政一、明石忠雄、○計量器大澤廣治、○粉商工同業、麻殖生德次郎、伊賀宗五郎、山本要、小林定雄、○コークス同業、越水儀一郎、○紙製品卸商、道野莊太郎、松村末吉、○紙器、竹原作太郎、山中長之助、富内政之助、林銀治郎、西村幸次、納谷向信、木村義俊一、鹿島爲次郎、吉川、○酒類商、鹿島正敏、○醤油卸商海老秀二、○製藥、増田俊三、○石炭協會、杉田九十九、小川伊太郎、○鐵工業、中島市二郎、中島勇、永江民一、西村清市、森原源太郎、福岡智內田仙太郎、松本泰輔、岡田坂藏、二十一兵藏、中村眞十郎、森村米太郎、渡邊富吉、豐島辰二郎、富谷三郎、葭藤吉、大原松之助、相谷昌次、內藤萬樹、○大阪度量衡村指輔、富田弘、大石本太郎、村上富雄、田中源之助、吉川恒二郎、杉原三、榎木彥三郎、龍野右忠、坂本篤、永田平太郎、石田晉吉、林一通、瀧井一夫、○陶磁器、高島米藏、○砥石卸商、宮永馬太郎、竹內菊太郎、富田金次郎、柏崎孝松、山田安次郎、○履物山本政太郎、○大阪刷子同業組合、西村伊藏、杉本政三、藤倉義雄、御代田萬近、奧西宗正、○文具卸商、澤井幸助、○大阪帽子同業組合、藤井滿彥、伊藤米治郎、伊藤米藏、西川眞三、永日龜吉、江指卯之助、竹村儀太郎、藤井晉次郎、本城源之助、曾根民吉、遠藤武治郎、小原房吉、山下猛、○編帶品商工、今永駒吉、○滿鮮貿易商、野田嘉七、山蔭順造、○莫大小タオル、伊藤忠二、多田永之亮、中村正、大野淺吉、和田傳治、荻田太四郎、村田武夫、○大阪藥種卸仲買、中西清次郎、吉田萬治、岡本忠雄、乾富之助、澤田修太郎、祖父江篤一、西村總次、山元篤藏、○洋酒食料品、東田湖一、○洋裝附屬品卸、桐本楠茂、三澤勇、○羅紗商、森居小七郎、古川左一、○化粧品、中山太一、三浦耕作、奧村友三郎、高城辰美、中島成郎、安藤權左衞門、飯田要藏、○莫大小タオル、岡村敬次郎、○度量衡、白井松之助、○文具卸商、澤井信治、○刷子同業、小島十郎、○竹商、硝子商同業、小野助井勇治郎、勢山善次郎、平實治、經濟調査班、山下中嚴、同佐藤昌幸、事務局田夫、同內藤萬樹、同瀧井一、同吉村一三、同山下猛、同杉原正行、寫眞班工藤榮水、合計三七組合一四四名外九名

第三回日滿社會事業大會
第一日總會終る

第三回日滿社會事業大會第一日の總會は午前の開會式に引續き、十日午後一時半から日滿軍人會館講堂に開催された先づ正副議長選擧は滿洲國中央社會事業聯合會長大律民政部總務司長を議長に、滿洲社會事業協會副會長三浦關東局行政課長及び中央社會事業聯合會副會長黃民政部地方司長を副議長に推薦萬場の拍手裡に正副議長着席し、續いて提出議題の總括審議に移り一應提案者の說明ありたる後全部委員附託に決定、其の間緊急動議により大會代表者として中央社會事業協會理事添田敬一郎、全日本私設社會事業聯盟理事長丸山鶴吉、內務省社會局保護課長持永義夫、大連民政署長米內山震作、滿鐵地方部地方課長宮澤惟重、民政部衞生司長張明峻、齊々哈爾市長楊乃時、奉天省公署民政廳長劉貞初、吉林省公署民政廳長張書翰、哈爾濱特別市行政處社會科長郭文の十氏を宮內府及び國務總理大臣へ挨拶廻りに出向させる事となり、代表等は午後二時半會場を出發す、かくて大會第二日の審議委員會正副委員長及び委員を議長指名により決定、出席者一同忠靈塔に參拜し午後四時半第一日の日程を滯りなく終了したが、午後五時から中央飯店に於ける張國務總理大臣の招待宴に臨んだ、なほ審議委員會の正副議長は次の通りである

▽第一委員會、（正）韓雲階（副）白石喜太郎外委員二十九名
▽第二委員會、（正）黃富俊（副）上村哲彌外委員廿名
▽第三委員會（正）黑井忠一（副）王純古外委員二十名
▽第四委員會（正）長濱哲三郎（副）董錫外委員二十四名

三つの記念日を期し日本全國で勵行
來る十八日第一回體操日實施

滿洲建國体操

滿洲に於いて創始された建國體操が日滿兩國間の緊密な關係をしるしづける三つの記念日に日本全國で勵行されることとなつた……滿洲建國體操を通じ一德一心不可分關係にある日滿の國家的民族的の融合を期すると共に日滿親善の精神と保健との兩方面より之が徹底を計る爲日本帝國に關係ある建國記念日（三月一日）訪日宣詔記念日（五月二日）滿洲事變記念日（九月十八日）を建國體操日とし當日は日本全國の中等學校、小學校、各會社及工場等に於て建國體操を勵行せしめんとする建議案は去る五月六日文部省に開催された全國體育主事會議に於て滿場一致可決され爾來日本國民體育保健協會に於いて趣意書、蓄音機、レコード等に依り徹底的に普及宣傳をなして居たが愈よ來る十八日を第一回建國體操日とし日本全國に右の體操を勵行せしむることとなつたものである

【寫眞】＝きのふ午後二時から大同公園で行はれた各廳お役人連の滿洲建國體操

戰蹟訪問マラソン 打合會開催

協和會主監新京體育聯盟滿洲國體育聯盟主催本社後援の滿洲事變記念戰蹟訪問マラソンは十八日擧行されるがこれが打ち合せ會は十一日午後三時から滿鐵綜合事務所二階會議室で開催される

故千葉軍曹の慰靈祭擧行

撫松附近の剿匪工作に名譽の戰死を遂げた布施部隊故陸軍步兵軍曹千葉勝男氏（岩手縣出身）の慰靈祭は十日午後一時半から新京敷島高女講堂に於て岡田委員長司祭の下に佛式にて擧行された、中央祭壇の左右には各方面から贈られた花輪が所狹きまでに飾られ香煙濛々と立ち上る中を新京佛教聯合會僧侶の讀經裡に軍司令官代理山本大佐、駐滿海軍部代表、憲兵隊司令部總務部長藤井少將、中野總領事代理、武田地事所長、四戶岩手縣人會長、稻川驛長、在鄉軍人、大日本國防婦人會、滿洲國國防婦女會、各學校代表等順次燒香をなし喪主岡田少佐、四戶岩手縣人會長、伊通縣長等切々肺腑をつく弔辭は並居る人々の袖をしぼらせ午後二時半頃盛大裡に終了した、當日は伊通縣長、增田四平街地事所長、各驛長等も態々參列された

ハンドバツグ落主に告ぐ 正直馬車夫・王

市內二馬路車夫王玉亭（三十）は九日午後四時頃中央通り中央ホテル前を通行中路上でハンドバツク一個が落ちてゐるのを拾得し、拾日朝馬車組合に屆出た內容品は皮製財布に現金十八圓八十錢と郵便切手を合せて十九圓と口紅其他の雜品と石田信人なる名刺一葉が入つてゐたので組合では奬勵金として金一圓を與へ現物は所轄大經路署へ移送した心當りの人は至急申出られたい

先頃、長春座で「一萬圓當つたら？」といふ懸賞課題を出して一般から解答を募つたところ「次のオリムピツクが待ち遠しいわ」といふ適切な答へが飛び出して來たが▼そのやうにオリムピツクへの關心は滿洲でも仲々旺んである、その最近の一例を紹介すると▼國際運輸支店員で八月二十日よりオリムピツク貯金積立會を組織し八十名の參加を得てゐる▼其方法は每月月給より三圓を積立て昭和十五年七月迄で四十八回總掛金一百四十四圓に對し日步二錢の利子を附す事になつてゐるので十五年七月には百六十圓が受取られ之れに四、五十圓の小使を持てばオリムピツク見物から鄉里歸りも出來ると言つた寸法なんである▼お互に四年だけは身體に注意してガツチリ生きねばナラン

女給さんに精神講話

新京カフエー組合では女給の精神修養向上發展を目的に十日正午から約一時間乃木精神普及、國防軍事講話講師拜志幸太郎氏を招じて精神講話を試みた、なほ聽きに來た女給さんは約五百名に及び非常な好成績であつた

蒙古名寶珍寶展覽會

今回皆樣の御薦めに依り蒙古文化を御紹介する爲め名寶、珍寶を取り揃へて參りました、二度と見られぬ好機でありますから是非共御觀覽を御願ひ致します

展覽品
一、釋迦如來足跡一、佛像佛畫一、佛前水供（神秘的發音壺）一、地極々樂十枚續一、頭骸骨酒供一、世界珍寶龍の化石一、珍品變化動物一、御筆數點 其ノ他
場所 吉野町三丁目五（金泰洋行橫）
支那書畫骨董即賣も致します
日時 昭和十一年九月十三日より 自午前九時 至午後九時
入場料 金二十錢

熱河省凌源高橋蒙古軒臨時出張所

貸家
所在 忠靈塔附近
間取 平家八、八、六他三疊物置あり 煖房、水便、其の他設備完全
照會は 電（2）一五七五番

乘用馬車人力車料金計算懸賞當選者芳名發表

一等賞品 高級金側懷中時計 一名 副賞羽二重掛ふとん
新京興安大路陸軍官舍ろノ一八 中里矢一殿
二等賞品 高級美術置時計 二名
新京興安大路陸軍官舍ろノ一八 中野光子殿
新京興安大路陸軍官舍いノ八 高橋秀夫殿
三等賞品 上等壽司米 三名
新京曙町四ノ一 渡邊方 竹内俊彥殿
新京水仙町二丁目警察官舍二一 高洪林方 赫秀芝殿
新京三笠町四ノ三 田中順子殿
四等賞品 美術卷煙草セット 四名
新京西四道街一八 傳家大院 張秀友殿
新京北安南胡同八〇八 西原ひさ殿
新京東二條通七〇 陳之內方 二瓶節男殿
新京千早町四ノ二二 瀧口一二三殿
五等賞品 上等陶器菓子器 五名
新京吉野町一ノ二四 森野商店 足立廣信殿
新京祝町五丁目二 吉川義夫殿
新京三笠町四ノ三 丸金アパート 西尾勝殿
新京錦町四丁目陸軍官舍三二 田中稔殿
新京市第一代用官舍甲ノ三 山口方 拓植敏雄殿
等外 記念タオル 五十名
但等外當選者各位には當組合より賞品を郵送致しますから御承知下さいませ
新京大經路大通一七 首都乘用馬車人力車營業組合 組合長 邵鴻鈞 主事 武藤荒三郎

馬場義雄兄
在京中ならば面談し度し
湯畑 自宅電話二一四七二五番

店員募集
身体强健にして廿五才迄の者確實なる身元保證人を要す
食料雜貨 ヰイヤ商 三浦洋行 電話（3）三〇四二五六七

貸家
場所興安胡同三〇三號（大同廣場より西二丁）
間取、二、六、八、疊
煖房 ペチカ
設備 風呂電業水洗式便所
家賃 四十二圓
御用の方は（3）四七三二番へ

移轉御挨拶
初秋の候皆樣には益々御清榮の御事と拜し御喜び申上げます 扨て弊店儀今般業務擴張のため左記へ移轉開業致しましたから倍舊の御愛顧を蒙り度く紙上を以て御挨拶申上げます
祝町二丁目角（祝ビル） ダルマヤ布團店 電話（3）三九八三番

賣家
一北安南胡同所在個人住宅讓度
御希望の方は左記へ御照會下さい
電話（2）四九三五番

各種高級毛皮類大量新着荷！
（本店二階陳列）
紳士婦人用
外國製一流品質の最新流行型
既製及註文洋服 其他身廻品
滿洲國內 最大最古の百貨店
秋林洋行
新京日本橋通一七 電話三・五三〇二番

妖魔往來

（競上映上演）桃川燕二演　内山錥太郎畫

四八

五左衞門、とお志津を殺してくれと頼まれた、京助は、……

「だが、何ぞそれには人手が要る、腕ッ節の好い奴を二三人買込まにゃアならない、少し纏まつた金を出してもらはにゃア」

「あゝそれは承知だよ、幾らいるね」

「サア百五十兩ぐらゐは要るな」

「お前は儲けなくても好いだらう」

「敵が儲けると何時云つた」

「ダッテ百五十兩と云へば其中にお前の儲けだつて這入つて居るだらう」

「冗談云つちゃア不可ねえ、自分の爲になることをするのに自分が儲けるなんてそんな莫迦な人間が出來るものか」

「お前がやらうと思へば空手でも出來る仕事だ、事が愈よ出來上つてからならば、百五十兩や二百兩は出すとしても、私の手許だつて然うは不可ない、五十兩出すから夫れで纏事を掛つてお呉れ」

「五十兩か……最初の勢ひでは幾らでも出しさうだつたから、チャア然う云つて見たのだが、チャア夫れでオッ始めることゝし樣」

「夫れ御覽、お前さんは随分掛値をする痛い人間だからね」

「アヘ、こりやア御挨拶だ」

京助は五十兩の金を持つて表へ出でました、頼は友で京助が兄分と睨んで居る奴に賭博の大藏と云ふ親分がございます、大藏の家に近頃甲州のもので土地を喰つて此方へ來て厄介になつて居る賭場の安五郎と云ふ奴が居る、京助が此の安五郎に眼をつけた、此奴に仕事をさせれば金をもつて土地を立退く、まことに跡腐の無まぬことになり甘い、其處で大藏のところへやつて來た。

「兄貴居たか」

「オ、京助が如何した」

「少し相談があつて來たんだが甲州の客人はまだ居るかい」

「オ、二階に寢て居る」

「然うか、マア御免」

恰度大藏の女房も留守、長火鉢を挾んで大藏に大膽の話しをしたのは聞いて居たが、手前は甘い玉を捉まへたものだ、事が成就すればアノ田原屋の旦那樣の格になれる、よし〳〵僕が相談に乘つてやらうオイ〳〵甲州の客人、一寸下りて呉んな……

階子段に向つて聲を掛けますと

「ハア今往きますよ」

と返事をしながらミシリ〳〵……

「オ、是れは日光の兄貴が來て居なすつたね」

安は綱口に一寸ばかり刀疵のある人相の惡い男でございます。

「今日光が來て、何處かで一杯飲まうと云ふのだ、夫れと少し賭けを挾込んで來た、手を借りなくちゃアならねえかも知れねえ、飲みながら話しをするから一ッ交際つて呉んな」

「あゝ然うでげすかえ、お役に立つことなら何んでも致しますよ」

早速お供をします」

三人打ち連立つて出て近所の小料理へ往き、酒を飲みながら段々話しをする、安五郎一も二もなく承知したが、

「どうだね、其處と云ふのをやつちまうのは譯はねえが、可なりな纏織なら其奴を甘く金にした方が好いぢやアねへか、何んなら私が買つて往きてえ」

「こりやア然うに違ひねえ、賭場のは知るめへが其頭は近ごろ深小町と評判される兇態切つての上玉なのだ、しかし連れて往くなら遠くでは日光が嫌で困らうと云ふものだ、思ひ切つて遠くへなら、夫りやア賭場の心任せにしておく」

家庭醫學

肋膜炎から肺結核に！

肺患の約四分の一は肋膜炎から移行
肋膜患者の半分は三年以内に肺結核

肋膜といふのは肋骨の内側に臓腑全體を包んでゐる二重の膜でその二重の膜の間に炎症を起し、或ひは水（滲出液）がたまつたりするのが肋膜炎であります。前者の炎症だけなのを乾性肋膜炎、後者の水のたまるのを濕性肋膜炎と呼んで居ります。

よく素人で、濕性のものは結核性ではないと云ふ樣なことをいふ人がありますが、さういふ事は

極く少數の場合で

大概は滲出液の中には結核菌が證明されます。

從つて肋膜炎は、乾性濕性に關らず殆んど大部分が結核性のものと思つてよろしく、その證據には、肋膜炎にかゝつた者でやがて肺結核になる樣者は頗る多いのです。

國館療養所の伊藤博士の調査によりますと、同療養所に於いて、患者七百九十五名中、肋膜炎を經過した者百八十五名で、全體の約二十三％に當る高率を示して居り而もこの百八十五名中より八十名の死亡者を出だして居ります。

肺結核に肋膜炎と結核とは、密接な關係があるものですが、次に、肋膜炎經過者が最も結核を發病し易いのは何時頃かと云ひますと、

一年以内に發病

した者が約三六％で最も多く、次で、三年までの間にその半分は肺結核となり五年以後でもなほ二五％位は結核にかゝります。

それで肋膜炎經過者は一年から三年位の間は結核に對する充分の用心をすることが必要で、過激な運動を禁じ風邪や胃腸病を警戒して、抵抗力の増強に努めるべきであります。

それに肋膜炎にかゝるとすでに肋膜に結核性病變が出來てゐても、肋膜の滲出液にかくれて醫師にもよく解らぬ場合がありますから、出來るだけ早くこの病變を發見し、手當にも一層の注意を拂はなくてはなりませんが、ことに肋膜炎後の經過を良好にし、而も結核の治療を促すのに適當な藥があります。

一般に胃腸榮養の藥として知られてゐる若素（わかもと）で、この藥には、胃腸はじめ

全身の衰弱細胞

に働いて、機能を活潑にする十數種の酵素、及び全身榮養を佳良ならしめる脂肪、蛋白アミノ酸、カルシウム等の榮養素やその他リパーゼと云つて結核菌の被膜を溶解する成分、ヌクレインと云つて白血球を増殖する成分、新陳代謝を昂めるビタミンBと云つた樣な成分も豐富に含んで居ります。

從つて榮養が充實して體力、抵抗力を强め、また病原菌に對してはこれを殺す溶菌の作用もありますから、結核の進行を防ぎ治療を促すために斯やの効果が期待されます。殊に普通人でも榮養が衰へ、抵抗力の減退しがちな此頃、肋膜、結核患者に齊くお奬めしたい藥劑であります。

衰弱を重くする 結核患者の食慾不振

☆自然に食慾を進める微生物の發見☆

結核菌發見者コッホ

よくべ食る病人は助かる——とは、結核治療に經驗ある醫師のよく申される言葉です。

よく食べるとは、即ち食慾の活潑を意味するもので、三度三度の食事がおいしく攝取出來れば榮養も自然充實して病氣も恢復に赴いて來ます。

◆…食事

ところが炎暑の烈しいこの頃は一般人でも食慾が減退しますが、特に結核患者は、結核菌毒素の刺戟、及び新陳代謝の異状から、一層消化吸收機能が不活潑になり食慾が減退します。

そのために榮養分の攝取が不足して、病氣を進行させ、或ひは罹病から他の病氣を併發する危險がありますから、夏の結核患者は、努めて胃腸機能を鼓舞し、食慾を喚起するやう、圖ることが大切です。

以前はこの樣な場合には、ヂアスターゼその他の消化劑、或ひは苦味健胃劑等を與へて、胃腸機能を

◆…補助

し、或は消化液の分泌を促すといふ方法が行はれてゐましたが、これらは結局一時的の作用に過ぎず、まして結核患者の食慾不振は、菌毒素の作用に基くものですから、斯うした對症療法だけでは障碍が除かれません。

之を癒すには、結核にも胃腸にも有効な藥でなくてはなりませんが、その目的にかなふ藥として最近ヘーフェといふ微生物を活性のまゝ藥劑とした若素（わかもと）の服用が専ら推賞されて居ります。

この藥には、人體内で分泌される消化液の働きを助け、同時に結核菌毒素のためにいためつけられた胃腸細胞を强化する酵素やホルモン等が豐富に含まれてゐて、生理的に消化を促進し、食慾を喚起します。

而も一方には、結核菌の毒素を溶解する成分や、全身細胞に賦活して機能を活潑にし、特に白血球を増殖する等の作用もあつて、結核に對しても積極的の治療作用があります。ですから、在來の對症藥で、思はしい

◆…効果

の得られなかつた結核患者は、この藥を服用してみる事が必要で、これによつて結核の症状が輕快して、胃腸機能が活潑に働く結果、自然に食慾が進んできた方が澤山あります。食慾の如何が重大な役割を持つ結核病者にとつて、療養上、新生面が拓かれたものと云へませう。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京・一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日分僅々五、六錢（小兒には三日分）の廉價で發賣されてゐます。滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣して居ります。

効果のあつた療養法

食慾が進み 體重も増加

（富山）大塚房太郎

私は四年前京都にて肋膜、肺炎の極く病を得て歸國し、醫療や營養を攝り壯劑や消化劑を服用しましたが、一向快方に向はず、咳、盜汗、めまひなど頻りに起り、遂に食慾不振となり日一日と惡化して歩行も困難になつて、病床に就く哀れな身となりました。

その頃、向ひの友人K君が久し振りに歸省し、驚いて私を病床に見舞ひ、そんな病氣なら一度「錠劑わかもと」を服用してみたらどうかと熱心に奬めますので、では一本だけ試みてみやうと服用し始めましたら、二三日は効果を認める事が出來ませんでしたが、その中何時とはなしに滯り勝の便も氣持よく一日一回ある樣になり、同時に食慾も増進してきましたので、それではと思ひ二本三本と服用する中に、十貫位しかなかつた體重が次第に増して來ました。（中略）それ以來私は「錠劑わかもと」は相當健康體になつた今日でも常備藥として毎食後六錠位服用する事に心掛けて居ります。

のんきな父さん

中島菊夫（畫並文）

掛圖寄贈

引換券を御活用下さい

「わかもと」に添付の引換券を小學校へ御寄附下さい。券を御送りの小學校へ立派な敎育掛圖を寄贈致します。

東京芝公園十一號地　敎育資料會

メガネ
仲買屋小賣店の手をへて各位の御手に渡る價格は、その二倍以上で御座います。弊所は製造元ですから直接御用命下さい。卸値で御申込み下さい。早速無代送呈します
東京市池袋驛前一ノ七六四　酒井眼鏡製作所

電氣講義錄
高等（標準テレビク）全十二卷・獨學能く電氣學を修業し得
初等（基礎講義）全十二卷・補習科・小學卒業で良く分る
家傳の毒の病
梅毒淋疾、胎毒、痳疾、動脈硬化、ヨコネ、月やく止り、其他毒一切
郵券拾錢送れば試藥を送る試みよ
千葉縣松波町　松波本家
電機學校　附設東京見學會內　東京・神田

第一謄寫堂
實用と經濟な「第一」の謄寫版　特許謄寫版
東京市日本橋區橘町　第一謄寫堂

心道教
不幸病災絶對救濟　國體本義明徴人生解決
姓名乃知識（冊一）　無代進呈
相州二ノ宮・心道本部

東洋唯一　電氣鎔接學校
三ヶ月卒業　毎月一日開講　就職斡旋
東京市京橋區銀座西七丁目六
公認　東京寫眞學校
三月で卒業（就職紹介・學則送る）東京市品川驛前

梅毒下疳 小兒胎毒によし
滅瘡散
かんそう一付藥
全國到る所の藥店にあり
伊藤篤生堂　東京京橋　振替東京二九〇〇〇番

男女優養成募集
新人俳優補充……
東京市淀橋區百人町三　株式會社帝都キネマ養成所

目下特賣中　ローラー　カナリー
小鳥ニュース呈
東京牛込　山本鳥獸店

生徒指定募集
日本產婆看護婦學校
○本科　○特色　○特典の一例
東京市麴町區一ノ二

金儲け　權利分譲　小資本で高收入　大特許ヘルシー
榮養研究學會

古本大特賣
總目錄進呈（三二〇頁）
書籍一般
東京市小石川區初音町　電話小石川五二八〇番　大亞堂書店

下水道の修繕並に給排水設備工事は
電（3）四三三五番へ
中央通四十二番ノ二
蓮見工務所

小兒科
（入院隨意・往診應需）
新京神社ノスグ前
長春醫院
院長　德丸スガ
電（3）六二二四一番

日焦けに止め
クラブ美身クリーム

白粉下に！
クラブ美身クリーム

若返りに！
クラブ美身クリーム

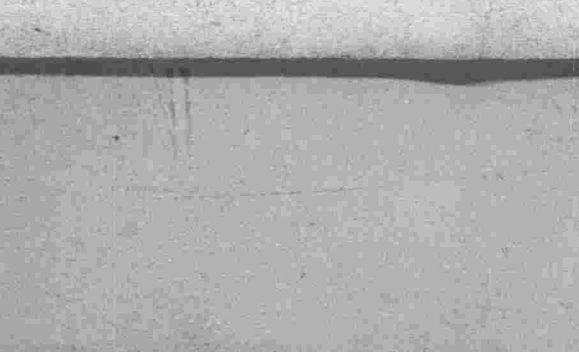
夏やつれを防ぎます！
夏は暑熱や汗のため表皮の活動は過激さなり内皮は從つて衰弱して夏やつれを來します。ぜひクラブ美身クリームで綜合ホルモンを補給して下さい。皺、弛みを防ぎ潑剌清新な肌を創ります。

紫外線を遮斷します！
クラブ美身クリームは夏には必須の化粧品です。日焦けの原因さなる紫外線を遮斷して完全に日焦け、そばかす、しみを防止します。

夏の美容には
日焦け、そばかす、化粧クズレのし易い
最近製造・綜合ホルモン含有の
クラブ美身クリーム
が必要！三大効果を兼備してゐます

化粧クズレがしません
汗や暑熱で化粧クズレがし易くなりましたが、最近製造綜合ホルモン含有のクラブ美身クリームをお白粉下に伸してご覽下さい、白粉はムラなく長くつき化粧クズレのしない涼しい夏化粧がすぐ出來ます。

森永ドライミルク
母乳そのまま
よいこなおちち
小兒科大家挙つて推奬！

新高風船チウインガム

食後の一粒
虫歯の豫防
胃腸を健康
醫藥に代るチウインガム
新高製菓大連工場

客室　百（内五十室　便所　風呂付）宿泊料二圓以上
宴會一人前二圓五十錢以上
食事低廉
オーケストラ伴奏
代表電話　二三一八
電略ハルビンモデルン
ホテルには劇場、アメリカンバー撞球場理髮部カフエーレストラン、あり
從業員は日本語が解ります

ハルピン　モデルンホテル

入院隨時
產科婦人科增設
產科婦人科花柳病科　女醫　松井艶子
肥後醫院
內科小兒科　院長　肥後弘子
新京メイヤ街老松町一六朝日通
電話　三一五七〇九番　三一二三二九番

東京
新京吉野町一丁目
電話（3）二六五九番